



燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 実行委員会

第4回 常任委員会



熱い鼓動 風は南から

燃ゆる感動 **かごしま国体**

第75回国民体育大会

燃ゆる感動 **かごしま大会**

第20回全国障害者スポーツ大会

令和元年11月28日(木)
マリnpレス3階 マリンホール

目 次

(1) 審議事項

第1号議案 第75回国民体育大会 入場料金（案）	1
第2号議案 第75回国民体育大会 諸会議日程（案）	5

(2) 報告事項

ア 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会 副会長の変更	8
イ 総務専門委員会	
燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 文化プログラム事業（案）	9
ウ 広報・県民運動専門委員会	
燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 ぐりぶ一広場売店等設置運営要項	38
エ 全国障害者スポーツ大会専門委員会	
（ア） 燃ゆる感動かごしま大会役員編成基準	56
（イ） 燃ゆる感動かごしま大会特別招待者の範囲	58
（ロ） 第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」	
リハーサル大会実施要綱	60
（ハ） 第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」	
リハーサル大会競技実施要項	69
（ニ） 第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」	
リハーサル大会競技別実施要領	73
オ 競技専門委員会	
（ア） 第75回国民体育大会 中央競技役員数及び同所要経費基準（案）	104
（イ） 第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」	
正式競技会場名変更（案）及びデモンストラーションスポーツ期日等変更	106

第75回国民体育大会 入場料金（案）について

1 総合開会式入場料金（案）

国民体育大会開催基準要項34（公財）日本スポーツ協会制定に基づき、第75回国民体育大会 総合開会式入場料金については、次のとおりとする。

料 金	
開 会 式	閉 会 式
大人：1,000円 小人：500円	無料

※ 参考

(1) 入場料金に関する規定

- 「国民体育大会開催基準要項」（日本スポーツ協会）に次のとおり規定

【34 入場券、入場料】

- (1) 入場券は、主催者が発行する。
- (2) 入場料金額は、開催県実行委員会が日本スポーツ協会と協議して決める。
- (3) 入場料は、開催県実行委員会が徴収し、大会運営の経費及びスポーツの推進に必要な経費に充当する。
- (4) 公開競技における入場券、入場料については、当該中央競技団体が日本スポーツ協会と協議の上、発行、徴収することができる。

- 入場料金は、本県実行委員会（常任委員会承認）からの提案に基づき、国体委員会において承認を得る必要

(2) 入場料金の徴収対象者

一般観覧者 約 6,000人想定

（一般観覧者は、公募で募集し、県外・県内の希望者が対象となる）

(3) 先催県の状況

開催年	開催県	スタンド区分	料 金	
			開 会 式	閉会式
H 2 7 (第70回)	和歌山	全席	大人：1,000円 (小人：500円)	無料
H 2 8 (第71回)	岩手	全席	大人：1,000円 (小人：500円)	無料
H 2 9 (第72回)	愛媛	全席	大人：1,000円 (小人：500円)	無料
H 3 0 (第73回)	福井	全席	大人：1,000円 (小人：500円)	無料
R 1 (第74回)	茨城	全席	大人：1,000円 (小人：500円)	無料

2 高等学校野球（硬式）入場料金（案）

国民体育大会開催基準要綱34(2)(3)に基づき、鹿児島市実行委員会と（公財）日本高等学校野球連盟及び鹿児島県高等学校野球連盟との協議を踏まえ、次のとおりとする。

競技名	会場地	料 金		
		一般	高校生以下	障害者
高等学校野球（硬式）	鹿児島市	500円	無料	無料

※ 参考

先催県の状況

開催年	開催県	スタンド区分	料 金
			開 会 式
H 2 7 (第70回)	和歌山	全席	大 人： 700円 高校生： 300円 中学生以下・障害者： 無料
H 2 8 (第71回)	岩手	全席	大 人： 500円 高校生： 200円 中学生以下・障害者： 無料
H 2 9 (第72回)	愛媛	全席	大 人： 600円 高校生以下・障害者： 無料
H 3 0 (第73回)	福井	全席	大 人： 500円 高校生： 100円 中学生以下： 無料
R 1 (第74回)	茨城	全席	大 人： 600円 高校生以下・障害者： 無料

※ 他競技 第32回青森国体（体操・相撲）以降入場料金徴収なし

3 今後のスケジュール

令和元年12月12日（木） 令和元年度第3回国民体育大会委員会にて協議・決定予定

鹿市国実第553号

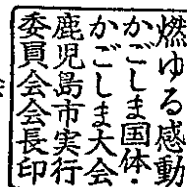
令和元年11月11日

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会

実行委員会 会長 三反園 訓 様

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会

鹿児島市実行委員会 会長 森 博幸



燃ゆる感動かごしま国体高等学校野球（硬式）競技会における
入場料金（案）について（報告）

立冬の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

かねてから燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会の運営に、格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、かごしま国体高等学校野球（硬式）競技会について、（公財）日本高等学校野球連盟及び鹿児島県高等学校野球連盟との協議を踏まえ、入場料金（案）を下記のとおり作成しましたので報告いたします。よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

入 場 料 金 （ 案 ）		
一 般	高校生以下	障がい者
500円	無 料	無 料

【問合せ先】

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会

鹿児島市実行委員会事務局

（鹿児島市観光交流局 国体競技課 競技第一係）

高等学校野球（硬式）担当：上野・牟禮

〒892-8677

鹿児島市山下町11番1号

電話：099-227-1937 FAX：099-808-0083

E-mail: kotai-kyogil@city.kagoshima.lg.jp

第75回国民体育大会 入場料金について

1 総合開会式及び総合閉会式入場料金

スタンド区分	料 金		
	総合開会式		総合閉会式
	おとな (中学生以上)	こども (小学生以下)	
全 席	1, 0 0 0 円	5 0 0 円	無 料

2 競技会入場料金

競技名	会場地	料 金		
高等学校野球 (硬式)	鹿児島市	一 般	高校生以下	障害者
		5 0 0 円	無 料	無 料

第75回国民体育大会 諸会議日程（案）について

国民体育大会開催基準要綱25(5)⑦（公財）日本スポーツ協会制定に基づき、第75回国民体育大会諸会議日程（全国報道員会議，総監督会議，主催者連絡会議）については，次のとおりとする。

1 全国報道員会議

- (1) 趣旨
かごしま国体における報道員の取材活動が円滑に実施されるよう，取材協定や取材に当たっての注意事項等について共通理解を図る。
- (2) 開催日時
令和2年10月2日（金） 13：30～14：30
※ 大会に係る全国報道員会議 10月23日（金）開催
- (3) 場 所
鹿児島サンロイヤルホテル 太陽，高隈，開間の間

【参 考】

- ※ 出席対象者 両大会を取材する報道関係者 約200人
- ※ 説明概要（予定）
 - ア 取材協定について
 - イ 総合開会式の取材について
 - ウ 総合閉会式の取材について
 - エ 総合開・閉会式次第と出入禁止時間帯等について
 - オ 総合開会式式典出演者等インタビューについて
 - カ 総合閉会式炬火走者（分火者等）インタビューについて
 - キ 共同記者会見について
 - ク その他

2 総監督会議

- (1) 趣旨
国体の円滑な運営を図るため，各都道府県選手団の監督等に総合開・閉会式参加にあたっての留意事項や競技会に関する説明を行う。
- (2) 開催日時
令和2年10月2日（金） 16：00～17：00
- (3) 場 所
鹿児島サンロイヤルホテル 太陽，高隈，開間の間

【参 考】

- ※ 出席対象者 各都道府県選手団監督等 約200人
- ※ 説明概要（予定）
 - ア 役員・選手団用ハンドブックについて
 - イ 総合成績の公開等について
 - ウ 宿泊・弁当について
 - エ 医療救護について
 - オ 輸送交通について
 - カ アンチドーピング活動について
 - キ その他

3 主催者連絡会議

(1) 趣旨

主催者（日本スポーツ協会、文部科学省、開催県）が一堂に会し、主に総合開・閉会式の実施態度に関する協議を行う。

(2) 開催日時

令和2年10月2日（金） 17：30～

(3) 場 所

鹿児島サンロイヤルホテル ハイビスカスの間

【参 考】

※ 出席対象者 （公財）日本スポーツ協会、スポーツ庁、
鹿児島県（国体・全国障害者スポーツ大会局） 7名

※ 説明概要（予定）

ア 燃ゆる感動かごしま国体の概要について

イ 総合開・閉会式の実施態度について

ウ その他

【参考1】

※ 国民体育大会開催基準要綱25(5)⑦

(5) 開催県実行委員会は、下記の事項については、日本スポーツ協会と調整の上、報告をしなければならない。

①大会開催に関する予算及び決算 ②皇族に関する事項

③実行委員会の規定及び委員 ④大会に関するマスコット

⑤招待者の範囲 ⑥表彰に関する事項 ⑦大会の諸会議日程

⑧その他必要な事項

※ 今後のスケジュール

令和元年12月12日（木） 令和元年度第3回国民体育大会委員会にて
協議・決定予定

【参考2】

※ 先催県日程（総合開会式 前日開催）

	茨城県	福井県	愛媛県
全国報道員会議	令和元年9月27日（金） 13：30～14：30 ホテルレイクビュー水戸 2階飛天	平成30年9月28日（金） 13：30～14：30 アオッサ8階 県民ホール	平成29年9月29日（金） 13：00～14：30 東京第一ホテル松山 2階 コスモホール
総監督会議	令和元年9月27日（金） 16：00～17：00 ホテルレイクビュー水戸 2階飛天	平成30年9月28日（金） 16：30～17：00 アオッサ8階 県民ホール	平成29年9月29日（金） 16：00～17：00 東京第一ホテル松山 2階 コスモホール
主催者連絡会議	令和元年9月27日（金） 17：30～ ホテルレイクビュー水戸 3階 雅	平成30年9月28日（金） 17：30～ アオッサ5階 501会議室	平成29年9月29日（金） 17：30～ 東京第一ホテル松山 3階 若草

第75回国民体育大会 諸会議日程について

会 議 名	日 時	会 場	
		名 称	所 在 地
全国報道員会議	令和2年10月2日(金) 13時30分～14時30分	鹿児島サンロイヤルホテル2階 高隈・太陽・開聞の間	〒890-8581 鹿児島市与次郎一丁目8番10号
総監督会議	令和2年10月2日(金) 16時00分～17時00分	鹿児島サンロイヤルホテル2階 高隈・太陽・開聞の間	〒890-8581 鹿児島市与次郎一丁目8番10号

※ 主催者連絡会議は、令和2年10月2日（金）17時30分から、鹿児島サンロイヤルホテル2階ハイビスカスの間で開催

報告事項 ア

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会 副会長の変更

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会 役員名簿

令和元年. 11. 28 現在

(敬称略・順不同)

役職名	選出区分	所属団体等	役職名	氏 名
会長	県	鹿児島県	知事	三反園 訓
副会長 (8)	県議会議員	鹿児島県議会	議長	外 蘭 勝蔵
	県	鹿児島県	副知事	岩切 剛志
		鹿児島県	副知事	中村 かおり
		鹿児島県教育委員会	教育長	東條 広光
	市町村	鹿児島県市長会	会長	森 博幸
		鹿児島県町村会	会長	伊集院 幼
	福祉	社会福祉法人鹿児島県身体障害者福祉協会	会長	藤田 満
	スポーツ・レクリエーション	公益財団法人鹿児島県体育協会	副会長	本坊 修
常任委員 (41)	県議会議員	鹿児島県議会	副議長	桑 鶴 勉
		鹿児島県議会総務委員会	委員長	西村 協
		鹿児島県議会文教警察委員会	委員長	中村 素子
		鹿児島県議会環境厚生委員会	委員長	おさだ 康秀
		鹿児島県議会スポーツ振興議員連盟	会長	堀之内 芳平
	県	鹿児島県総務部	部長	平木 万也
		鹿児島県文化スポーツ局	局長	有木 正悟
		鹿児島県男女共同参画局	局長	迫 貴美
		鹿児島県企画部	部長	古 蘭 宏明
		鹿児島県PR・観光戦略部	部長	木場 信人
		鹿児島県環境林務部	部長	藤本 徳昭
		鹿児島県くらし保健福祉部	部長	中山 清美
		鹿児島県商工労働水産部	部長	五田 嘉博
		鹿児島県農政部	部長	満 蘭 秀彦
		鹿児島県土木部	部長	兒 島 優一
		鹿児島県危機管理防災局	総括危機管理防災監 (兼)危機管理防災局長	地頭所 恵
		鹿児島県警察本部	本部長	大塚 尚
	市町村	鹿児島県市議会議長会	会長	山口 たけし
		鹿児島県町村議会議長会	会長	福地 元一郎
		鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会	会長	杉元 羊一
	学校・学校体育団体	鹿児島県連合校長協会	会長	月野 功
		鹿児島県高等学校体育連盟	会長	鹿倉 貢
		鹿児島県中学校体育連盟	会長	野田 浩一
		鹿児島県小学校体育連盟	会長	玉泉 眞二
		鹿児島県私立中学高等学校協会	会長	川島 英和
	スポーツ・レクリエーション	公益財団法人鹿児島県体育協会	副会長	西 正義
		鹿児島県スポーツ推進審議会	会長	小松 恵理子
		鹿児島県スポーツ推進委員協議会	会長	大田黒 博
		鹿児島県レクリエーション協会	会長	西川 達也
	産業・経済	鹿児島県商工会議所連合会	会長	岩崎 芳太郎
		鹿児島県経営者協会	会長	諏訪 健作
		鹿児島県経済同友会	代表幹事	津曲 貞利
		鹿児島県中小企業団体中央会	会長	小正 芳史
		鹿児島県商工会連合会	会長	森 義久
		鹿児島県農業協同組合中央会	会長	山野 徹
	通信・運輸・エネルギー	公益社団法人鹿児島県バス協会	会長	岩崎 芳太郎
	宿泊・衛生・観光	公益社団法人鹿児島県観光連盟	会長	池畑 憲一
	医療	公益社団法人鹿児島県医師会	会長	池田 琢哉
	社会团体	社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会	会長	山田 裕章
		公益社団法人日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会	会長	嶽釜 勇一郎
		NPO法人鹿児島県地域女性団体連絡協議会	会長	伊佐 幸子

1 目 的

多くの県民が文化・芸術活動を通じて「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に参加することにより、開催気運を醸成し、鹿児島らしさを生かした県民総参加の大会の実現を目指すとともに、本県の誇る文化や伝統など、多彩な魅力を全国に発信するため、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会文化プログラム事業を実施する。

2 事業概要

(令和元年12月12日現在)

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 児 島 市	黎明館企画展「戦国を駆けた島津四兄弟と家臣団」	令和元年11月19日（火）～令和2年1月19日（日） 鹿児島県歴史資料センター黎明館	戦国大名へと成長していった島津相州家が、いかに周囲の有力一門家や有力領主を支配下に組み込み戦国時代を駆け抜けたかを明らかにする展示
	プラネタリウム冬編	令和元年12月7日（土）～令和2年2月26日（水） 鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）	冬の主な星座について、それらの探し方やエピソードを紹介。冬の星空解説に続いて、星物語を上映
	企画展「錦江湾の深～い話」	令和元年12月21日（土）～令和2年2月24日（月） 鹿児島県立博物館	錦江湾は深海をもつ内湾として全国的にも珍しい環境。その成り立ちや地形、生物など、不思議な錦江湾の姿を紹介する。
	第60回新春書き初め会	1月3日（金）予定 山形屋、川内山形屋、きりしま国分山形屋	県内小中学生による書き初め。課題は当日会場で発表し、制限時間40分のなかで作品を制作。その出来映えを競う。
	セイカ杯争奪サッカー大会	1月4・5日（予定） 県立サッカー・ラグビー場	県サッカー協会と協力し、サッカーの競技人口を増やすことなどを目的に開催
	第28回かごしまフォト農美展	1月7日（火）～1月13日（月） 鹿児島市立美術館	県内の農業・農村の魅力を写真で表現する公募写真展。農業農村の持つ魅力と役割について、写真を通じて多くの方々に紹介
	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」シンポジウム	1月11日（土） かごしま県民交流センター	基調講演、パネルディスカッションを実施する。
	セイカ杯ラグビー・ミニラグビーフェスタ	1月13日（予定） 県立サッカー・ラグビー場	県ラグビーフットボール協会と協力し、ラグビーの競技人口を増やすことなどを目的に開催
	黎明館企画展「あの人の家族への手紙 幕末維新」	1月28日（火）～5月10日（月） 鹿児島県歴史資料センター黎明館	幕末維新期に活躍した人物の家族への手紙を、意識等を付け、わかりやすく展示
	吉野公園梅ウォーキング	2月16日（日） 吉野公園	梅とスイセンの咲き誇る吉野公園内のコースでのウォーキングの体験を通じて、ウォーキングの効果と楽しさを認識する機会とする。
	鹿児島マラソン2020	3月1日（日） 鹿児島市・始良市	「鹿児島のすべてを感じよう。」をコンセプトに、明治維新の史跡、市電軌道敷緑化等の都市景観など、鹿児島の魅力を体感できるマラソン大会（フルマラソン、ファンラン8.9km）
	プラネタリウム春編	3月7日（土）～5月27日（水） 鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）	春の主な星座について、それらの探し方やエピソードを紹介。冬の星空解説に続いて、星物語を上映
	南日本音楽祭・鹿児島オペラ協会定期公演	3月上旬（予定） 宝山ホール	鹿児島オペラ協会会員等によるオペラの上演
	企画展「ひょっこりエイリアン」	3月21日（土）～6月7日（日） 鹿児島県立博物館	いつのまにか鹿児島に住みついた外来種（エイリアン）。そのうち、私たちの生活や自然界に悪影響を与える外来種を展示し、解説する。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿児島市	吉野公園桜まつり（予定）	3月下旬～4月上旬	桜の開花に合わせて開園時間を21時まで延長し、桜群植園をライトアップし、イベントなどを開催
		吉野公園	
	セイカキッズサッカーフェスティバル	3月（予定）	フェスティバルやゲームを楽しみながらルールやマナーを学び、「笑顔いっぱい・汗いっぱい」の一日を創る祭典
		県立サッカー・ラグビー場	
	農福連携マルシェ	3月、10月（予定）	県内の障害者就労支援施設・事業所等で生産された農産物や加工品を紹介することを通じて、「農福連携の取組」を広く周知するイベント
		鹿児島中央駅アミュ広場	
	春・秋各流いけばな展	4月中旬、10月中旬	鹿児島県内の生け花各流16派が約100点の作品を出品、展示する。
		山形屋	
	吉野公園兵六ゆめまつり（予定）	4月26日（日）	鹿児島の三大民謡の一つである「大石兵六夢物語」は吉野が舞台。この物語を活かしながら、ステージショーやマーケット等のイベントを開催
		吉野公園	
	令和新茶まつり	5月上旬予定	「かごしま茶」の試飲、「かごしま抹茶」の体験、お茶のキャラクターとのジャンケン大会など
		鹿児島中央駅アミュ広場	
	第12回博物館まつり	5月17日（日）（予定）	博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを多数実施し、自然科学の楽しさを体験できる貴重な機会
		鹿児島県立博物館	
	黎明館企画展「装飾する魂ー図柄に込められた意味と願いー（仮）」	5月19日（火）～9月6日（日）（予定）	身の周りを彩った絵画や工芸品などの品々に描かれた図柄から、そこに込められた意味や人々の願いを読み解く展示
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	RunRunトレイルかごしまinグリーンファーム	5月31日（日）	1周2.3km、標高差約130mのコース。コース内には、鹿児島市指定文化財である「喜入牧の苜蓿」がある。旬の野菜収穫体験なども楽しめる。
		鹿児島市観光農業公園（グリーンファーム）	
	第15回ふれあい竹のいち	5月	県指定伝統工芸品である竹製品の展示と市、竹工芸制作実演など。箆作り体験教室や竹笛・竹とんぼ作り等も同時開催
		鹿児島市竹産業振興センター	
	錦江湾魅力再発見クルーズ	春期・秋期各3回（予定）	活火山桜島を背景に錦江湾をさまざまなコースで巡る。「ジオ・桜島」「食」「歴史」など、錦江湾や桜島に関する講演や、船内イベントを実施
		第二桜島丸内	
	南日本女流美術展	6月6日（土）～6月14日（日）予定	公募による「南日本女流美術展」の優秀作品の展示
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	かごしま県民大学「生涯学習ふれあい展示」	6月10日（水）～6月21日（日）	県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の学習成果を発表・展示
		かごしま県民交流センター6階ギャラリー第1	
	南日本写真展	6月30日（火）～7月5日（日）予定	公募による「南日本写真展」の優秀作品の展示
		鹿児島市立美術館	
	ボルドー国際四重奏コンクール優勝記念演奏会～マルメンカルテット～	7月1日（金）	鹿児島出身ゴウ理紀也が第2ヴァイオリンを務めるロンドン発若手期待のマルメンカルテット（弦楽四重奏）の演奏会を開催する。
		鹿児島県民交流センター	
	第49回鹿児島・岐阜青少年ふれあい事業	7月24日（金）～8月27日（月）（予定）	鹿児島県庁訪問、薩摩義士碑献花、鹿児島市散策、グループ討議などを行う、鹿児島県と岐阜県の青少年交流事業
		鹿児島県庁ほか	
	2020桜島火の島祭り	7月25日（土）（予定）	昭和63年の国際火山会議をきっかけとして開催。魅力満載のステージイベントのほか、雄大な桜島の鼓動を感じながら迫力のある花火を楽しめる。
		桜島多目的広場	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 児 島 市	2020桜島納涼観光船	8月1日（土）～8月31日（月） ※お盆連休 第二桜島丸内	鹿児島市の夏の風物詩。夕景から夜景に移り変わる情景を満喫しながら、大迫力の打ち上げ花火などに加え、船内イベントも楽しめる。
	少年の主張 鹿児島県大会	8月上旬 未定	中学生が日頃考えていることや自分の生き方等を発表することで社会の一員としての自覚を促し、中学生の健全育成に対する県民の理解を深める。
	第20回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会	8月22日（土）（予定） 鹿児島港本港区	桜島・錦江湾ジオパークのエリアにある活火山桜島と、波静かな錦江湾の自然環境を背景に、夏休みの一大イベントとして花火大会を開催
	第12回どんどん鹿児島ふるさと物産展	8月下旬（予定） 山形屋	県内における人・モノ・情報の交流促進や県産品振興を図るため、特産品や観光情報等を総合的に紹介。かごしま国体・大会のPRコーナーも設置
	第1回貴重資料紹介展	8月下旬～10月下旬（予定） 鹿児島県立図書館	鹿児島県立図書館所蔵の貴重資料を展示し、広く県民に紹介する。
	南日本書道展	8月下旬～9月上旬予定 鹿児島県民交流センター	公募による「南日本書道展」の優秀作品の展示
	2020かごしまの新特産品コンクール	8月（予定） 鹿児島サンロイヤルホテル	県内で新たに開発・製造・改良された品々のコンクール。入賞した特産品を広くPRすることにより、活力ある地場産業の育成・振興に寄与する。
	国体の秋 読書の秋	9月2日（水）～10月26日（月） 鹿児島市立図書館	スポーツに関する絵本や小説、スポーツ選手の伝記など、スポーツをテーマにした本を展示。県代表の注目選手の「おすすめ本」コーナーを設置
	館長特別講演会	9月5日（土） 鹿児島県立図書館	貴重資料公開期間中に、資料にまつわる館長講演会を行い、郷土の歴史や人物等に関する質の高い情報を提供する。
	第6回錦江湾潮風フェスタ	9月5日（土）～9月6日（日）（予定） ウォーターフロントパークほか	貴重な観光資源である錦江湾や桜島を眼前に、飲食、ステージイベント等を開催
	シルバー文化作品展	9月9日（水）～9月13日（日） 鹿児島県歴史資料センター黎明館	心身共にすこやかな生きがいがづくりを推進することを目的に、高齢者が創作した文化作品を展示・表彰する。
	天文館スポーツの日（仮）	9月上旬～9月中旬（予定） 鹿児島市天文館アーケードほか	天文館一帯で行う総合スポーツのイベントの一環として、野球ゲームの公開対戦、エキシビジョンマッチ、未経験者対象の野球教室等を行う。
	黎明館企画展「昭和モダンの風景」（仮）	9月15日（火）～1月17日（日）（予定） 鹿児島県歴史資料センター黎明館	未定
	秋の所蔵品展の特集展示	9月29日（火）～11月23日（月） 鹿児島市立美術館	所蔵品の中から、スポーツに因んだ作品を選定し、特集展示をする。
	黎明館企画特別展「鹿児島の城（仮称）」	9月30日（水）～11月3日（火）（予定） 鹿児島県歴史資料センター黎明館	鹿児島城跡御楼門完成を記念して、近世鹿児島城をはじめとする、鹿児島の城館について紹介する展示
	音とあかりの散歩道	9月又は10月（予定） 鹿児島市立美術館前庭ほか3会場	鹿児島の歴史・景観が感じられる鹿児島市の文化ゾーンで、音楽の演奏や伝統芸能の披露、あかりの演出を行う市民参加型のイベント
	全国スポーツ写真展・スポーツ俳句展	9月～10月（予定） 鹿児島県庁（予定）	全国スポーツ写真展・スポーツ俳句展の優秀作品を展示

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿児島市	吉野公園十五夜まつり（予定）	10月1日（木）～10月4日（日）	旧暦8月15日の十五夜に合わせ正面入口付近に大飾りを設置。お月見マーケットとコンサートを開催する秋の野外イベント
		吉野公園	
	「かごしま 木竹と陶磁」展	10月2日（金）～10月12日（月）	鹿児島島の木竹と陶磁は素材に恵まれ、歴史と伝統に育まれながら産業として発展。この異種工芸交流を通じて鹿児島工芸界の発展につなげる。
		長島美術館	
	友愛フェスティバル	10月上旬（予定）	障害者が取り組んだ文化・創作活動の成果の発表・交流の場、精神保健福祉思想の普及啓発の場として開催
		鹿児島市民文化ホール	
	海音寺潮五郎記念文化講演会	10月17日（土）	海音寺作品の朗読や歴史文学等に関する講演会を開催し、海音寺潮五郎の文業を讃え、その功績を後代に伝える。
		かごしま県民交流センター	
	秋のお祭り「薩摩文化の祭典 IN石橋記念公園」	10月24日（土）～10月25日（日）	「西田橋地突唄」「上町傘鉾」実演、薬丸示顕流特別演武、薩摩琵琶と天吹演奏、乗馬体験、石の文化体験、パネル展などを開催
		石橋記念公園	
	「ゆめ・ときめき鹿児島」健康スポーツ大会	10月25日（木）	老人クラブ会員やその他の高齢者による、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ベタンク競技などを実施
		「ゆめ・ときめき鹿児島」健康スポーツ大会	
	全国都道府県対抗eスポーツ選手権	10月（予定）	47都道府県の代表者を決定し、鹿児島市にて日本一を決定するeスポーツ大会を実施する。
		城山ホテル鹿児島（予定）	
	第69回おはら祭	11月2日（日）～11月3日（月）（予定）	市制60周年を記念してスタートし、南九州を代表する市民の祭り・観光イベントとして成長してきた祭り。総踊りやパレード、マーチング等を開催
		天文館電車通り一帯	
	鹿児島県図書館大会	11月11日（水）	読書活動や図書館の利活用に関わる県民が一堂に会し、連携を深め、図書館が発揮すべき力について共に考える。
		かごしま県民交流センター	
	障害者保健福祉大会	11月12日（木）	障害や障害者に対する理解と認識をより一層深めることを目的として、公演や障害者週間ポスター受賞作品の展示などを行う。
		県民交流センター	
	南日本美術展	11月21日（土）～12月6日（日）（予定）	公募による「南日本美術展」の優秀作品の展示
		鹿児島市立美術館ほか	
	喜入旧麓れきしフットパスウォーク	11月下旬	中世の面影を残す門柱や生垣など、歴史的な雰囲気を感じながら、令和元年5月に日本遺産にも認定された喜入旧麓地区のフットパス散策を行う。
		鹿児島市観光農業公園、喜入旧麓地区	
	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」シンポジウム（仮）	11月（予定）	基調講演、パネルディスカッションなどを実施する。
		未定	
	元気もりもり！畜産フェア	11月（予定）	県産畜産物の消費拡大を推進することを目的に、県産畜産物の安心・安全のPR、畜産物の試食・宣伝販売等を行う畜産フェア
		未定	
	第6回かごしま食育フェスタ	11月又は12月の日曜日	食に関する学習や体験活動を通じて、家庭や地域、学校等が連携した食育の推進するイベント
		天文館ベルグ広場・ぴらもーる	
	第31回薩摩焼フェスタ	12月2日（水）～12月5日（日）	薩摩焼のブランドの確立と需要拡大及びニーズを捉えた製品開発等の成果について、県内の窯元が一堂に会し県内外の方々に作品を紹介
		かごしま県民交流センター	
	本場大島紬フェスティバル	12月2日（水）～12月5日（日）	本場大島紬について、新作コンテスト、製造工程実演及び体験、クイーンコンテスト、ファッションショー等を実施し、PRを行う。
		かごしま県民交流センター	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 児 島 市	第41回ランニング桜島大会	12月6日（日）（予定）	日本ジオパークに認定されている活火山「桜島」の麓で開催されるランニング大会（ハーフマラソン、10 km, 5 km）
		桜島多目的広場	
	南日本音楽コンクール受賞者演奏会	12月6日（日）予定	南日本音楽コンクールの受賞者による演奏会
		鹿児島市民文化ホール	
	セイカ杯県中学生7人制ラグビーフットボール大会	12月7日（予定）	県ラグビーフットボール協会と協力し、ラグビーの競技人口を増やすことなどを目的に開催
		県立サッカー・ラグビー場	
	あったか交流フェスタ	12月上旬（予定）	障害者週間に合わせて実施。ステージ，文化教室体験，障害者スポーツ体験などを実施
		ハートピアかごしま	
	かごしま県民大学「生涯学習ふれあい展示」	12月16日（水）～12月27日（日）	県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の学習成果を発表・展示
		かごしま県民交流センター6階ギャラリー第1	
	第2回貴重資料紹介展	12月下旬～2月下旬（予定）	鹿児島県立図書館所蔵の貴重資料を展示し，広く県民に紹介する。
		鹿児島県立図書館	
	黎明館 常設展示	通年	1階から3階にわたり，考古，歴史，民俗，美術・工芸それぞれの分野の資料を展示。鹿児島の歴史や文化に触れることができる。
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	桜島ビジターセンター	通年	桜島の噴火のメカニズム，歴史等を常設展示で紹介
		桜島ビジターセンター	
	鹿児島市維新ふるさと館	通年	明治維新における鹿児島の歴史及び先人の偉業に関する資料を展示。維新体感ホールでのドラマ上映，各種展示・体感コーナーなど
		鹿児島市維新ふるさと館	
	いおワールドかごしま水族館	通年	九州最大級の水族館。鹿児島の海の生き物を中心に，約500種3万点を展示。ジンベイザメやカツオ・マグロ，大型のエイが泳ぐ黒潮大水槽は圧巻
		いおワールドかごしま水族館	
	鹿児島市立ふるさと考古歴史館	通年	鹿児島市内の遺跡から発掘された出土品や鹿児島の歴史等について，実物資料やパネルを用いてわかりやすく紹介
		鹿児島市立ふるさと考古歴史館	
	鹿児島市立科学館	通年	子どもから大人まで楽しめる体験型のブースや科学の世界に興味を持っていただける展示。プラネタリウムやドームシネマの放映も実施
		鹿児島市立科学館	
	かごしま近代文学館	通年	鹿児島にゆかりのある文学者や鹿児島を舞台にした作品を多面的に紹介
		かごしま近代文学館	
	かごしまメルヘン館	通年	トリックアートやミニアスレチックで遊びながら童話や絵本の世界を体感できる施設
		かごしまメルヘン館	
	石橋記念公園・石橋記念館	通年（月曜日休館）	鹿児島市の甲突川にあった五石橋のうち，平成5年8月の集中豪雨災害の流出を免れた西田橋などを移設復元。五石橋の歴史や技術等を伝える展示等
		石橋記念公園・石橋記念館	
	鹿児島市平川動物公園	通年※休園日（12月29日～1月1日）	南国鹿児島らしい自然の中で，楽しく遊びながら動物の生態を観察でき，動物とのふれあいを通じて自然保護や動物愛護の精神を学べる動物公園
		鹿児島市平川動物公園	
	ランチタイムコンサート	毎週金曜日※閉庁日は除く	誰でも無料で楽しめる，地元演奏家等によるコンサート
		鹿児島市役所みなと大通り別館市民アートギャラリー	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿屋市	第38回鹿屋市美術展	1月25日（土）～2月1日（土）	洋画・日本画・彫刻・工芸・デザイン・写真・手工芸部門で作品を募集し、優秀な作品を一堂に展示する。
		リナシティかのや	
	鹿屋市自主文化事業「高校生ミュージカル ヒメとヒコ」	2月8日（土）～2月9日（日）	大隅の史実を題材にした、公募により集まった大隅地域の高校生が1年をかけて創りあげる本格的ミュージカル
		鹿屋市文化会館	
	高隈地区鉤引き祭	2月26日（日）	中津神社に伝わる300有余年の歴史を持つ神事。農林業の発展を祈念し、雄鉤・雌鉤を引き合い勝負をする。
		上高隈町中津神社	
	こども記念日withおおすみハナマルシェ（予定）	5月5日（火）（予定）	縁日遊びや、おおすみハナマルシェ（雑貨・飲食ブース、ステージショー等）を開催し、大隅半島の特産品と食文化を紹介する。
		大隅広域公園	
	南日本クロスカントリー大会 I Nきほく	5月10日（日）（予定）	起伏のある輝北うわば公園の地形を生かしたクロスカントリー競走を開催
		輝北うわば公園	
	鹿屋市自主文化事業「吹奏楽フェスティバル」	5月31日（日）（予定）	鹿屋市内の吹奏楽団体や各学校の吹奏楽部による合唱の祭典
		鹿屋市文化会館	
	鹿屋市自主文化事業「コーラスフェスティバル」	6月21日（日）（予定）	鹿屋市内のコーラスグループや各学校の合唱部による合唱の祭典
		リナシティかのや	
	かのやマリンフェスタ2020	7月中旬（予定）	バナナボート・SUPなどのマリンスポーツや、ビーチフラッグ・砂浜宝探しなどのマリニイベント、音楽フェスなどのにぎわいイベントを開催
		高須海岸、浜田海岸	
	高須町祇園祭（刀舞）	8月2日（日）	刀・長刀・鬼神・田の神・弓の5つの舞からなる神楽舞。境内で祭典を行い、5つの舞を同時に舞いつつ神輿とともに町内をねりまわる。
		高須町池之上神社	
	第51回鹿屋市文化祭	11月14日（土）～11月15日（日）	詩吟・三味線・民謡・太鼓・箏・大正琴・舞踊、華道・絵画・書道・俳句、市内小中学生による作品展示など。
		鹿屋市文化会館	
	ツール・ド・おおすみサイクリング大会	11月21日（土）～11月22日（日）（予定）	活力あるまちづくりに貢献すること及び環境にやさしい大会を目指し、鹿屋市霧島ヶ丘公園を発着としたサイクリング大会を開催
		鹿屋市・錦江町・南大隅町・垂水市ほか	
枕崎市	王子遺跡資料館	通年	弥生時代中期の王子遺跡から見つかった出土品と復元住居の展示
		王子遺跡資料館	
	輝北歴史民俗資料館	通年	鹿屋市内の明治時代から、昭和の暮らしの道具等を展示
		輝北歴史民俗資料館	
	串良ふれあいセンター内串良歴史民俗資料室	通年	鹿屋市内の発掘調査で見つかった出土品で、主に、縄文・弥生・古墳時代の出土遺物を展示
		串良歴史民俗資料室	
	第43回枕崎新春かつおジョギング大会	1月19日（日）	1km, 2km, 4km, 10kmの4つのコースで、新春の枕崎路を駆け抜ける。
		枕崎市営野球場周辺、枕崎市火之神コース	
	こどもの日かつおまつり	5月4日（月）～5月5日（火）	子どもの健やかな成長を枕崎特産の縁起魚「かつお」にあやかろうと始まった祭。かつお一本釣り大会、かつお節削り大会などを開催
		南薩地域地場産業振興センター周辺	
	さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり	8月上旬（2日間）	枕崎ならではのふるまいや、総踊り、大漁みこしのほか、1万発の花火や三尺玉花火がフィナーレを飾る。カッター、剣道、サッカー等の大会も開催
		枕崎漁港一帯	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
枕崎市	第54回枕崎市総合文化祭	10月24日（土）～11月3日（火）	市民や枕崎市文化協会会員による書道や絵画等の展示。市民芸能祭では、舞踊や歌などの舞台発表を行う。
		枕崎市市民会館、南浜館	
阿久根市	第28回生涯学習フェア	2月2日（日）	市内の小・中学生の弁論発表、生涯学習講座受講生による学習発表及び展示など、学びの成果の発表を行うほか、講師を招いての基調講演を行う。
		風テラスあくね（阿久根市民交流センター）	
	阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会	3月8日（予定）	九州各県内の高校から選抜された強豪校による駅伝競走大会。男子は第30回、女子は第27回の大会となる。
		阿久根総合運動公園陸上競技場ほか	
	ひな女祭り	4月30日（土）（予定）	旧暦4月8日に、子孫繁栄を願い行われる伝統的な祭り。佐潟地区出身者の長女を背負い家族・親族等の関係者がハンヤ節を踊る。
		佐潟漁港広場	
	笠山観光農園	6月1日（月）～6月30日（火）	約1,500本ものあじさいが咲き誇る花の名所。晴れば阿久根大島や桑島まで見え、眼下に広がるあじさいと東シナ海の眺めはまさに絶景
		笠山観光農園	
	海水浴場開設	7月4日（土）～8月31日（月）	市内3海水浴場の開設。全ての海水浴場が最高ランク「AA」。阿久根大島海水浴場と脇本海水浴場は「快水浴場100選」にも選定
		阿久根大島海水浴場、脇本海水浴場、大川島海水浴場	
	阿久根みどこい夏まつり	7月下旬（予定）	昼は神輿や伝統芸能などを披露する踊り巡行、夜はパレード、ハンヤ総踊り、ちびっこ夏祭り（中央公園）で盛り上がる阿久根の夏の風物詩
		阿久根市内各所	
	あくね新鮮おさかな祭り	8月中旬	市内で生産される水産物の販売・宣伝のほか水産物の試食を行い、阿久根の「安心・安全な水産物」をPRするイベント
		阿久根漁港新港水揚げ場	
	波留南方神社の神舞奉納	8月28日（金）（予定）※もしくは23日（日）	露払に始まり、神降ろし、瓶舞、弓舞、剣舞、田ノ神舞、將軍舞、鬼神舞で構成されている神舞の行事
		南方神社（諏訪神社）	
	第22回あくね洋画展	8月29日（土）～9月13日（日）	阿久根の魅力再発見と文化の薫るまちづくりを目的に開催する公募展。一般・高校生の部（9月13日まで展示）とジュニアの部（9月6日まで展示）
		風テラスあくね（阿久根市民交流センター）	
	第5回「華のBBQ AKUNE」	10月2日曜日（予定）	「華鶏和牛」（A4ランク以上）をはじめ、阿久根の豊富な海の幸・山の幸をバーベキューで楽しめる。楽しいステージイベントもある。
		阿久根市番所丘公園 おまつり広場	
	第73回阿久根市総合文化祭	11月7日（土）～11月8日（日）	市内の幼児・小・中・高の児童生徒、各種生涯学習講座、文化協会等で活動している市民の作品展示や演芸披露
		風テラスあくね（阿久根市民交流センター）	
	第37回あくねボンタンロードレース大会	12月6日（予定）	ボンタンの生産地として知られる阿久根市において、黄色に色づくボンタン路で開催するマラソン大会。ふるさとの味覚と香りが満期できる。
		阿久根総合運動公園陸上競技場ほか	
	阿久根市産業祭	12月中旬	郷土芸能、ダンス、音楽などのステージイベントや、特産物販売、抽選会など盛りだくさんの内容
		阿久根総合運動公園内総合体育館	
	新鮮朝市	毎月第2日曜日（8月は除く。）	魚食普及、阿久根の水産物・水産加工品の消費拡大に寄与するため、阿久根市内で水揚げされた魚介類を販売。魚さばき体験コーナーなどもある。
		阿久根市水産振興センター	
出水市	春のオルレフェア	2月15日（土）	出水市大川内の厳島神社から出水麓武家屋敷群までの13.8kmをたどるコース。休憩ポイント等では、市の特産品等をふるまう。
		出水市大川内（厳島神社）～出水市麓町	
	高尾野「中の市」	3月20日（金・祝）～3月21日（土）（予定）	「鹿児島三大市」の一つ。別名「そば市」とも呼ばれる。高尾野駅前交差点を中心として東西南北約1kmに渡る歩行者天国に多くの露店が並ぶ。
		高尾野駅前中心部商店街	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
出水市	いずみ桜まつり	3月下旬（土・日）	桜の開花時期に合わせ、特攻碑公園及び特攻碑通りを開放。多数の一般市民が花見を楽しむイベント
		出水特攻碑公園周辺等	
	史跡めぐり歩こう会	5月第2日曜日	先人が残した旧跡等を歩いて訪ね、ふるさとの文化や歴史についての見聞を広める。また、身近にある景観や豊かな自然に接することができる。
		出水市内	
	高尾野兵六踊り	9月23日（祝）	藩政時代から旧高尾野町で踊られている。紫尾神社で開催される豊年秋祭りにおける奉納行事
		紫尾神社	
	秋の自然まつり「第19回青年の家フェスティバル」	10月25日（日）	クラフト活動等を通して、出水市青年の家の理解や自然のすばらしさを体験
		出水市青年の家	
	第8回出水市本町通り土曜祭り	10月31日（土）	昔からの店舗が並ぶ商店街を子ども達がめぐるイベントや、ハロウィンイベントなど。市内外のハンドメイド作家によるマルシェも同時開催予定
		出水市本町通り商店街	
	いずみマチ・テラス	10月31日（土）～11月7日（土）	市内各地に竹灯籠の展示。（野田・高尾野・西出水・出水麓・出水駅周辺・広瀬河川敷・米ノ津）
		出水麓武家屋敷 他	
	出水市ツル観察センター	11月1日～翌年3月第2土曜日	「特別天然記念物鹿児島県のツル及びその渡来地」として指定されている出水平野。展望所や屋上からツルを間近で見ることができる。
		出水市ツル観察センター	
	西日本オールドカーフェスティバル	11月3日（火・祝）	昔懐かしい車やオールドバイク、発動機が一堂に会する九州最大級のカーイベント。会場内では、交通安全意識を高めるイベント等も開催
		出水市野田運動場	
	出水市大産業祭	11月21日（土）～11月22日（日）（予定）	ふるさと特産市、くらしと木材まつり、植木市、交通安全フェア、盆栽展、一輪車競走大会、各種PRブース等さまざまなイベントを開催
		出水市陸上競技場周辺等	
	出水市出水駅観光特産品館「飛来里」	通年	九州新幹線出水駅に隣接。観光案内所や出水をはじめとする北薩地域の特産品の紹介している。
		出水駅構内	
	出水市公開武家屋敷「竹添邸」「税所邸」	通年	江戸時代、薩摩藩の重要な防衛拠点であった「出水麓」は国の伝統的建造物群保存地区に選定されている。大河ドラマのロケ地にもなった。
		出水市麓町	
	出水市出水麓歴史館	通年	出水麓武家屋敷群に関連する資料を収集・保管・調査研究・展示。出水の歴史と文化を通じた交流の場となっている。
		出水市出水麓歴史館	
	出水市ツル博物館クレインパークいずみ	通年	ツル、出水の自然に関する展示。自然に関する観察会や公開講座、講演会などを実施している。
		出水市ツル博物館クレインパークいずみ	
	出水市高野山公園	通年	紫尾山系を背景に、出水平野、八代海、天草を一望でき、宿泊施設やBBQコーナー、70mのローラースライダー等がある。
		出水市高野山公園	
	武家屋敷群で着物茶道体験	通年（事前予約が必要）	「薩摩の武士が生きた町」として日本遺産に認定された、武家屋敷内を着物を着て散策し、当時の薩摩武士の生活・生き様を体験
		出水麓武家屋敷内	
	いずみ観光牛車	通年（土、日、祝）※大晦日と元旦を除く。	武家門31軒、100年以上の主屋が55軒残る出水麓武家屋敷を、黒毛和牛が引く牛車でゆったりと散策
		出水麓武家屋敷群	
指宿市	第39回いぶすき菜の花マラソン大会	1月12日（日）	1年で一番早く開催される日本陸連公認のフルマラソン大会。菜の花畑、九州最大の湖「池田湖」、薩摩富士「開聞岳」の景色や沿道のおもてなしも魅力
		スタート：ふれあいプラザなのはな館、ゴール：指宿市営陸上競技場	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
指宿市	第28回いぶすき菜の花マーチ	1月25日（土）～1月26日（日）	日本で最も早く菜の花が開花する南薩薩摩路を歩く大会。距離の異なる多彩なコースがあり、家族・友人と楽しむことができる。
		スタート・ゴール：フラワーパークかごしま	
	フラワーパークかごしま「フラワーフェスティバル」	2月1日（土）～3月29日（日）	チューリップなどの早春の花をPRするとともに、2月中旬にはマルシェを開催
		フラワーパークかごしま	
	春の九州オルレフェア（指宿・開聞コース）	2月8日（土）	JR開聞駅からJR西大山駅間に設定したトレッキングコース（12.9km）を、ありのままの自然を楽しみながら歩くイベント
		スタート：JR開聞駅 ゴール：JR西大山駅	
	2020春節フェスティバル	2月（予定）	中国圏の祝日である春節の日に行う外国人観光客向けのおもてなしイベント。焼酎や豚汁などのふるまい、フラなどのステージや花火で春節を祝福
		指宿駅前広場	
	トロコニーデ開聞岳山開き	3月8日（日）（予定）	別名「薩摩富士」とも呼ばれる綺麗な円錐形の山である開聞岳。海拔0m付近から標高差900mを登る、山開きの行事
		かいもん山麓ふれあい公園	
	フラワーパークかごしま「スプリングフェスティバル」	4月11日（土）～5月31日（日）（予定）	アジサイ、ブーゲンビレア、ペゴニアなどの春の花をPRするとともに、ゴールデンウィークにはステージショー等を開催
		フラワーパークかごしま	
	九州オールドカーフェスタ in 指宿かいもん	4月19日（日）（予定）	オールドカー、珍車、希少車等の展示。その他ステージにて催し物を開催
		かいもん山麓ふれあい公園	
	アロハ健幸ウオーク&アロハ宣言セレモニー	4月29日（水）	市長による「アロハ宣言」を行い、市民のユニフォームとしてアロハシャツの着用を呼びかける。2kmのコースを歩くウォーキング大会も開催
		ふれあいプラザなのはな館	
	ヒラメ稚魚放流会	5月（予定）	指宿市立丹波小学校の児童及び地域住民の方々と、指宿港海岸の砂浜でヒラメ稚魚の放流を行う。
		指宿港海岸	
	第87回山川みなと祭り	6月6日（土）～6月7日（日）（予定）	航海の安全と大漁を祈願する祭。船団パレード、活魚つかみ取り、花火大会、舞台演芸会等
		山川漁港内港周辺	
	第17回いぶすきフラフェスティバル	6月12日（金）～6月14日（日）	市内外のフラ愛好家による競技会と発表会などを中心としたフラの祭典。ゲストステージ、街角フラ、ワークショップも開催
		指宿総合体育館	
	砂むしCUPビーチバレー大会&カヌー・バナナボート体験教室	7月（予定）	指宿港海岸で、ビーチバレー大会及びカヌー・バナナボートの体験教室を実施する。
		指宿港海岸	
	第31回いぶすきシルバー美術展	8月2日（日）～8月18日（火）（予定）	第31回の開催を迎える、鹿児島県内在住の60歳以上を対象とした公募美術展
		指宿市考古博物館時遊館COCOはしむれ	
	かいもん夏祭り	8月11日（火）（予定）	神輿担ぎ、地元芸能、特別ゲスト出演などのステージイベント。約3,000発の打ち上げ花火など。また、今回は「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」炬火イベントも開催
		かいもん山麓ふれあい公園	
	開聞郷土芸能祭	8月30日（日）（予定）	指宿市文化協会開聞支部会員による郷土芸能の披露。しだら節をはじめ、上野棒踊り、田中手拍子踊り、脇浦古琴節、神舞、龍宮太鼓など。
		開聞総合体育館	
	開聞岳の日	9月24日（木）（予定）	開聞岳の標高924メートルにちなんで9月24日を開聞岳の日とし、例年、開聞岳一周ウォーキング等のイベントを開催
		かいもん山麓ふれあい公園	
	第73回指宿温泉祭	9月26日（土）～9月27日（日）	前夜祭（土）：ハンヤ踊り、姉妹都市セレモニーなどのステージイベント。本祭（日）：湯権現神事、神輿渡御、歴史講話、花火大会などを開催
		セントラルパーク指宿及び周辺地域・湯権現	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
指 宿 市	企画展「かごしま太陽国体史」（仮）	9月～12月（予定） 指宿市考古博物館時遊館COCOはしむれ	昭和47年鹿児島開催の太陽国体の歴史を振り返る企画展。各種競技の写真や映像、競技に使用された実物資料を展示し、国体の意義や魅力を紹介
	開聞地域文化祭	10月3日（土）～11月1日（日）（予定） 開聞総合体育館	指宿市文化協会開聞支部会員による開聞地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等作品の展示部門がある。
	山川地域文化祭	11月7日（土）～11月8日（日）（予定） 山川文化ホール	指宿市文化協会山川支部会員による山川地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等作品の展示部門がある。
	指宿地域文化祭	11月14日（土）～11月15日（日）（予定） ふれあいプラザなのはな館	指宿市文化協会指宿支部会員による指宿地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等作品の展示部門がある。
	いぶすき産業まつり	12月5日（土）～12月6日（日）（予定） ふれあいプラザなのはな館	地元特産物の展示即売、郷土芸能披露、ステージショーを開催
	グリーンフェスタいぶすき	12月5日（土）～12月6日（日）（予定） ふれあいプラザなのはな館	観葉植物、花き、熱帯果樹等の品評会・展示即売会や、苗木の無料配布等
	フラワーパークかごしま「ウィンターフェスティバル」	12月5日（土）～1月3日（日）（予定） フラワーパークかごしま	シクラメン、ポインセチアなどの花をPRするとともに、園内の一部をイルミネーションで装飾する。
	フラワーパークかごしま「推奨花13品目の展示」	通年（随時） フラワーパークかごしま	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会推奨花の13品目を展示する。
西 之 表 市	種子島西之表市いけばな展	11月21日（土）～11月22日（日）（予定） 種子島開発総合センター「鉄砲館」	島内華道団体による、いけばなの展示を行う。いけばな体験も実施する。
	文化財絵画コンクール作品展	11月（予定） 種子島開発総合センター「鉄砲館」	夏休み期間中、高校生以下を対象に文化財絵画を募集。優秀作品を種子島開発総合センター「鉄砲館」に展示する。
垂 水 市	第26回「花と溪谷と温泉」旗たるみずU-10サッカー大会	1月18日（土）～1月19日（日） 垂水中央運動公園たるみずスポーツランドほか	10歳以下を対象としたサッカー大会。子どもたちがサッカーを通じて友情を深め、プレーの楽しさを知るとともに、技術の向上を図る。
	第6回たるみず吹奏楽フェスタ	2月9日（日） 垂水市文化会館	垂水小学校金管バンド、垂水中央中学校吹奏楽部、垂水高等学校音楽部、垂水吹奏楽団、コール・エスポワールの演奏
	第8回春を呼ぶ垂水土人形展	2月29日（土）～3月1日（日）（予定） 旧川畑邸	県指定伝統工芸品である垂水土人形の展示のほか、絵付け体験やお抹茶ふるまいなどを行う。
	女男河原祭り（おんだんこらまつり）	4月5日（日） 三和センター	白山神社の祭礼で、500年以上も続いている伝統行事。踊りや歌、郷土芸能、屋台、春の草花、植木市、農機具展示など。
	高峠つつじ祭り	4月下旬（予定） 高峠つつじヶ丘公園	つつじの見ごろを迎える高峠つつじヶ丘公園にて、地元で採れた農産物を活かした加工品や特産物等も紹介
	第20回垂水カンパチ祭り	5月2日（土）～5月3日（日）（予定） 海潟漁港内	「かごしまのさかな」ブランドに認定されたカンパチ「海の桜勘」のつかみどりやカンパチの一本釣りなど、垂水カンパチを満喫できるイベント
	ウォーキングin猿ヶ城	5月下旬（予定） 三和センターから猿ヶ城溪谷	猿ヶ城溪谷の自然に触れながら、往復約11kmのウォーキングで健康づくりを図るイベント

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
垂 水 市	第22回瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクール	6月6日（土）	行進曲の父、瀬戸口藤吉翁の故郷である垂水市の音楽文化の向上と日本の吹奏楽発展に寄与することを目的として行うコンクール
		垂水市文化会館	
	第22回瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサート	6月上旬～中旬（予定）	垂水市の偉人・行進曲の父である瀬戸口藤吉翁を顕彰する事業。例年、海上自衛隊音楽隊による演奏会を開催
		垂水市文化会館	
	たるみずふれあいフェスタ夏祭り2020	8月上旬～中旬（予定）	錦江湾の美しい海岸線を背景に、音楽花火、水中花火など豪華花火が打ち上がり、屋台やステージイベントも開催する。
		未定	
	第14回錦江湾シーカヤック大会in垂水	8月（予定）	錦江湾の美しい海岸線を活かし、シーカヤック競漕やカヌーボートボール、バナナボートなどの試乗ができる海の体験型イベント
		マリンパークたるみず海岸	
	たるみずふれあいフェスタ秋の産業祭	11月上旬（予定）	秋の風物詩である産業祭。ステージイベントや特産品の紹介、抽選会などを行う。垂水市文化祭と同時開催
		垂水中央運動公園キラドームほか	
第44回垂水市文化祭	11月上旬（予定）	太鼓、合唱、日本舞踊、ダンスなどの舞台発表や、華道、写真、絵画、押し花、児童・生徒の作品展示。秋の産業祭と同時開催	
	垂水市文化会館、垂水中央運動公園体育館		
たるみず千本イチョウ祭り	11月下旬～12月上旬（予定）	園主の御夫妻が私有地に植樹した約1,200本のイチョウ並木が無料で一般公開され、夜にはライトアップされる。	
	垂水千本イチョウ園		
大野原（うのばい）いきいき祭り	12月6日（予定）	大野原地区特産のつやさげ芋や野菜、ぜんざいなどの特産品コーナーやニジマス釣り体験、豚汁などの温かいふるまいも行う。	
	大野原地区公民館別館（旧大野小中学校）		
第7回和田英作・和田香苗記念絵画コンクール	12月中旬～12月下旬（予定）	垂水市出身の和田英作・和田香苗両画伯の名をいただいた絵画コンクールの作品展	
	垂水市市民館、垂水市文化会館		
薩 摩 川 内 市	薩摩川内市生涯学習フェスティバル	2月16日（日）	舞台発表、表彰式、記念講演などを実施。ものづくりの体験コーナーや各種学級・講座学習成果の展示コーナーも設置
		薩摩川内市総合運動公園	
	エコプロジェクト「海辺の学校inこしき」2020	7月（予定）	甕島の豊かな海を利用し、現在の海洋環境をとりまく状況を学習しながら船釣りなどが体験できる。
		下甕島手打地区	
	川内川花火大会	8月16日（日）	10,000発以上の花火が打ち上がる。川内川を横断する約1kmのナイアガラは大迫力。音楽と花火の競演も楽しめる。
		川内川河川敷開戸橋下流左岸	
	川内大綱引	例年、秋分の日の前日に開催	400年以上続く伝統行事。市民約1,500人が長さ約365m、重さ7トンを誇る日本一の大綱を練り上げ、夜の大綱引では約3,000人が綱を引き合う。
		薩摩川内市国道3号線 向田側	
薩摩国分寺 秋のタベ	10月3日（土）	国指定の史跡であり、史跡公園として整備されている。約5,000個のキャンドルアートによる幻想的な空間を演出し、郷土芸能や舞台発表を行う。	
	薩摩国分寺跡史跡公園		
こしき島アクアスロン大会	10月（予定）	甕島の豊かな自然環境を活用し、透明度の高い海でのスイムと起伏に富んだランコースでの競技。甕島らしいあたたかい応援が人気	
	下甕島（手打～青瀬～長浜）		
薩摩川内はんやまつり	11月第1日曜日	音楽隊、神輿パレードに、路上パフォーマンス、迫力満点の「武者行列」の披露の後、市内外から約5,000人が参加して「はんや踊り」を踊る。	
	薩摩川内市街地国道267号入口～川内中央交番前		
日 置 市	第13回日置市舞初め会	1月26日（日）	日置市内外の多流派による合同の日本舞踊の発表会。古典から新舞踊、民舞など多様な表現が楽しめる。
		日置市伊集院文化会館	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
日置市	第10回日置市フラフェスティバル	3月8日（日）	日置市内外のフラダンス発表会
		日置市伊集院文化会館	
	第28回ふるさと港まつり	4月29日（水）	地域振興と活性化、水産物の販路拡大・魚食の普及を目指すため、芸能発表・魚つかみ捕り・漁船乗船体験・抽選会などを行う。
		江口漁港	
	伊作太鼓踊り	8月28日（金）～8月29日（土）	県指定文化財伊作太鼓踊りは、毎年8月28日に南方神社に奉納し、翌日の29日にかけて吹上地域を中心に30～40か所で披露を行う。
		南方神社ほか各所	
	第70回妙円寺詣り行事大会	10月18日（日）～10月25日（日）	鹿児島県の三大大行事の一つである「妙円寺詣り」に合わせて、弓道競技をはじめとする6競技、武者行列、太鼓踊り、生花展示、呈茶などが行う行事
		徳重神社ほか	
曾於市	第19回高山ふるさと秋祭り	11月下旬（日）	伝統芸能発表、歌謡ショーや、体験プログラム「溪流マス釣り大会」「新米餅つき体験」「こんにゃく手作り体験」「かずら工芸手作り体験」等
		日置市東市来町高山地区交流センターほか	
	第38回いじゅういん梅マラソンジョギング大会	12月13日（日）	健康であることの素晴らしさ、マイペースで楽しく走る喜びと爽やかな汗を流すことを通して、日置市の花「梅」の愛好を県内外に呼びかける。
		日置市伊集院総合運動公園陸上競技場	
	第28回日置市ジュニアオーケストラ定期演奏会	12月中旬～下旬	オーケストラの迫力ある「生」の演奏
		日置市伊集院文化会館	
曾於市	深川熊野神社の鬼追い	1月7日（火）	数え年25歳の厄男が、無数の御幣を身にまとった鬼となり、付添役2人と鬼3匹で観衆の中に入る、鬼追いの行事
		深川熊野神社	
	吉井淳二記念展	2月22日（土）～3月8日（日）	吉井淳二画伯の郷里である曾於市にて、公募による洋画作品、市内の園児・児童・生徒による水彩画等を募り展覧会を開催
		曾於市末吉総合体育館	
	悠久の森ランニング大会	8月23日（日）	全国遊歩百選や美しい日本の歩きたくなるみち選定コースに認定の悠久の森を、3km、5km、9kmの部門に分かれて走り抜ける。
		清流の森大川原峽キャンプ場	
霧島市	弥五郎どん祭り	11月3日（火）	南九州の八幡系神社の秋祭りに伝えられる大人形行事の一つ。4尺85センチの大男が市街地を威風堂々と練り歩く「浜下り」は圧巻
		岩川八幡神社、岩川の市街地	
	末吉の豊祭（住吉神社の流鏝馬）	11月23日（土）	住吉神社の参道を鳥居から神社に向かって約300m、馬を馳せ、途中にある3か所の的を射る。
		住吉神社	
	霧島神宮 歳旦祭	1月1日（水）	年の初めに行われる神事。午前零時と午前2時に霧島九面太鼓の初奉納も行われる。
		霧島神宮 境内	
霧島市	郷土館めぐり「大隅正八幡宮の成立と展開」	1月12日（日）	大隅正八幡宮（現鹿児島神宮）の歴史についての講義（講師：鹿児島県歴史資料センター黎明館学芸員・栗林文夫氏）
		霧島市立隼人歴史民俗資料館	
	第33回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会	1月26日（日）	県内の12地域から女子駅伝選手を選抜して毎年1月に開催する、県内トップクラスの駅伝大会。6区間21.095kmの区間で競争を行う。
		霧島市隼人～国分地内	
	第30回霧島市文化協会隼人支部新春チャリティーショー	1月下旬（予定）	ダンス、舞踊、合唱、合奏、民謡など多彩なプログラムに約20団体が演目を披露
		霧島市隼人農村環境改善センター	
	きりしま歴史散歩「上野原遺跡探訪」	2月1日（土）	上野原遺跡について、実際に歩きながら解説を行う講座（講師：上野原縄文の森・関 明恵氏）
		上野原縄文の森	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧島市	霧島神宮 紀元祭	2月11日（火）	日本の建国を祝う神事が行われ、祭典後には境内で勇壮な霧島九面太鼓を奉納
		霧島神宮 境内	
	みやま音楽アカデミーⅡ「みやま音楽塾」修了演奏会	2月16日（日）	県内の中・高生・社会人を対象とした、演奏技術や読譜の基礎、舞台運営等を包括的に学ぶ「みやま音楽塾」の受講生が企画・運営して行う演奏会
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）	
	初午祭	2月16日（日）	鈴かけ馬と踊り連が人馬一体となって踊りを奉納し、家内安全、五穀豊穰、厄払いなどを祈願する。約470年の歴史を持つ伝統行事
		鹿兒島神宮と周辺	
	第10回みやまスペシャルコンサート	2月23日（日）	みやまコンセル協力演奏家から公募した企画によるコンサート
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）	
	霧島神宮 御田植祭	2月27日（木）	秋の収穫を祈念する神事が行われ、境内では、県指定民俗文化財の御田植神事が古式に則り行われる。
		霧島神宮 境内	
	第14回霧島市芸術祭（芸能）	2月2日（日）	霧島市文化協会の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術にふれる機会を提供（ステージ発表など）
		霧島市民会館	
	霧島神宮 節分祭	2月3日（月）	冬を送り、新しい春を迎えるため「豆まき」をして追難の神事を行う。豪華景品も当たる福豆が約8,000個まかれ、大勢の人々で賑わう。
		霧島神宮 神楽殿 特設会場	
	若い芽のコンサート	2月9日（日）	令和元年8月に実施した自主事業みやま音楽アカデミーⅡ「音楽家への道」に参加した受講生による演奏会
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）	
	第13回霧島市健康福祉まつり	2月9日（日）	霧島市民会館：功労者等表彰、講演会ほか 国分シビックセンター：健康、福祉、子育てに関するブース出展
		霧島市民会館、国分シビックセンター	
	大隅横川駅てづくりひなかざり展	2月上旬～3月末日（予定）	明治36年1月に開設された県最古の木造駅舎で、地域の方が手作りした多彩な創作ひなを展示
		大隅横川駅	
	第19回山ヶ野ウォーキング大会	3月1日（日）	霧島市横川町山ヶ野地区の金山史跡等を主に地元の中学生の説明を受けながら巡る13kmのウォーキング。途中、安良神社では四方立舞の披露がある。
		丸岡公園（緑地公園）	
	春期ターゲットバードゴルフ大会（第45回県民の森杯）	3月7日（土）	県民の森ターゲットバードゴルフ場において、参加者を募りターゲットバードゴルフ大会を実施
		鹿兒島県県民の森ターゲットバードゴルフ場	
	第16回きりしまフォトコンテスト	3月7日（土）～3月19日（木）	霧島市の自然風景や祭り、人々の暮らしなどを捉えた写真や空港に関する写真のコンテスト。募集期間は令和2年1月6日～24日
		霧島市役所市民ギャラリー	
	第29回霧島市・上野原縄文の森駅伝大会	3月8日（日）	縄文文化を肌で感じながらコースを走る。ジョギングの部と駅伝の部を開催
		上野原縄文の森	
	龍馬ハネムーンウォークin霧島	3月中旬	坂本龍馬とお龍が歩いたハネムーンロードを、日本で最初に指定された霧島の自然や歴史を楽しむウォーキング大会
		みやまコンセル 霧島緑の村 鹿兒島神宮	
	ポール・メイユwithみやまアンサンブル	3月21日（土）	世界のトップに立つクラリネット奏者「ポール・メイユ」と、みやまコンセル協力演奏家を中心に結成した室内オーケストラとの共演
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）	
	第13回霧島市少年少女合唱祭	3月21日（土）	日頃の練習の成果を発表し、市民が音楽に触れる機会を提供。市内中学校の合唱部などを招待し、交流も行う。
		霧島市民会館	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧島市	花はきりしま 桜の集い	3月下旬～4月上旬	桜の開花時期に開催する。霧島九面太鼓保存会による演奏やボン菓子、ねったぼ（郷土菓子）の実演・ふるまいなど、イベント満載
		霧島神話の里公園	
	和気公園藤まつり	4月中旬から5月上旬	和気清麻呂公の縁で、岡山県和気町から送られた紫や白の藤が満開になる時期に行い、多くの人で賑わうイベント
		和気公園	
	第88回日本音楽コンクール受賞記念演奏会	4月19日（日）	クラシック音楽家の登竜門「第88回日本音楽コンクール」の各部門で優勝した若き音楽家たちによる受賞記念演奏会
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）	
	霧島連山夏山開き	4月第2日曜日	霧島連山の登山者の安全祈願を行うための神事を行い、終了後、霧島連山の清掃登山を行う。
		高千穂河原古宮址	
	チェロまろフェスタ2020	4月29日（水）	みやまコンセルPRマスコット「ちえろまろ」と一緒に音楽を堪能。ウェルカム演奏、コンサート、楽器体験、ワークショップほか
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）	
	つつじ祭り・花文字（惣陣が丘山頂）	つつじ祭り：4月下旬，花文字：通年	日本一の花文字と景観を楽が楽しめるイベント。惣陣が丘ブチ登山，植樹祭，紙ヒコーキ大会など。
		惣陣が丘展望所	
	佳例川羽山祭り	5月3日（日）	牛馬の安全を祈願し，五穀豊穡を願う祭り。地区女性部による踊り・ステージ・抽選会・ゲートボール大会など。
		羽山神社境内	
	狭名田長田 御田植祭	6月7日（日）	日本最古の水田と伝えられる神田「狭名田の長田（さなだのおさだ）」で行われる御田植祭。当日は霧島神楽も奉納
		狭名田の長田	
	霧島神宮 斎田御田植祭	6月10日（水）	霧島神宮の祭典で使用されるお米を育てる神事で，県の文化財に指定されている田の神舞も奉納
		霧島神宮 斎田	
	第5回霧島市水産まつり	6月上旬	天降川の鮎や錦江湾で水揚げされた鯛，あじ，養殖の黒酢ぶり等を広く市内外にPR。イベントを通じた山・川・海の環境保全の意識啓発
		霧島市日当山温泉公園	
	御田植祭	6月28日（日）	豊作と家内安全を願い奉納する。数十名の早男早乙女による古式豊かな儀式を行い，田ノ神舞，トド組，棒踊りなどを行う。
		鹿兒島神宮	
	みぞべ夏祭り	7月中旬（予定）	ちびっこゲーム大会やステージ歌謡ショー，花火大会など盛りだくさんのイベント
		霧島市溝辺運動場（予定）	
	第41回霧島国際音楽祭2020	7月16日（木）～8月2日（日）	オーケストラ，室内楽，ピアノ，弦楽器による演奏会。受講生による演奏会，講習会，招待アーティストによるクリニック
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）ほか	
	第56回霧島国分夏まつり	7月18日（土），19日（日）	初日は約6,000人による霧島総踊りで盛り上がり，2日目は太鼓競演，神輿五通りお披露目，国分寺神輿競走でフィナーレを迎える。
		霧島市国分市街地	
	六月灯祭	7月28日（火）	六月灯の舞台では神楽が披露され，厳かな雰囲気包まれる。企業や子どもたちが奉納した燈籠が，長い参道を灯す。
		鹿兒島神宮	
	第13回大隅横川駅平和コンサート	7月30日（木）	県最古の木造駅舎「大隅横川駅」が第二次世界大戦で襲撃を受けた昭和20年7月30日。その日に合わせ，平和を願い，同駅が平和の発信地となるよう開催
		大隅横川駅	
	よこがわ夏まつり	8月1日（土）	地域振興と商店街活性化を目的とした市民参加型の手作り夏祭り。ちびっこ踊り，歌謡ショー，抽選会，花火大会等を開催
		大隅横川駅前広場	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧 島 市	六月灯（献灯祭）	8月5日（水）	大小さまざまな燈籠を境内に掲げて悪疫退散を祈念する。境内では演芸大会があるほか、花火大会も開催
		霧島神宮 境内	
	ふるさと霧島夏まつり	8月8日（土）	露天が祭会場を囲み、ステージイベントや来場者参加型イベントなどがある。目の前に広がる3,000発の花火は圧巻
		霧島運動場	
	はんざり出し	8月16日（日）（予定）	はんざり（馬の飼料桶）に乗ってエッナ（ボラの子）を穫り、その場で背ごしにさせていただき、盆明けの精進落としの行事
		国分広瀬潮遊池	
	霧島演劇祭 市民参加型ミュージカル公演	8月29日（土）～30日（日）	「誇れる郷土」と「命の継承」をテーマに霧島市を題材としたミュージカル公演を行う。
		霧島市民会館	
	天孫降臨霧島祭	8月	「南九州神楽まつり」「霧島高原太鼓まつり」を核に、郷土芸能を中心とした合同イベント。霧島神楽、霧島九面太鼓などを披露
		みやまコンセル	
	国際親善レガッタ	9月中旬	県内在住の外国人との交流の機会として、錦江湾を舞台に国際親善レガッタ（ヨットレース）を開催
		隼人新港	
	霧島神宮 秋分祭	9月22日（火）	二十四節気の秋分の日に行う神事で、祭典後に境内で霧島神楽を奉納
		霧島神宮 境内	
	竹子ふるさとウォーク	9月下旬（予定）	黄金色の稲穂と彼岸花が咲く里山の、のどかな風景に溶け込んで、のんびりウォーキングができる。
		霧島市溝辺町竹子地区	
	鹿児島空港空の日フェスティバル2020	10月中旬	毎年、鹿児島空港にて開催しているイベント。航空について楽しみながら学べるさまざまなイベントを開催
		鹿児島空港	
	きりしま隼人浜下り	10月18日（日）	武者行列が鹿児島神宮から浜之市（海）まで歩き、魚を海に帰す放生会を行う。
		鹿児島神宮～隼人港	
	第15回霧島市文化協会福山支部文化祭	10月18日（日）（予定）	文化協会福山支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）
		霧島市福山公民館	
	霧島市文化協会溝辺支部溝辺文化祭	10月24日（土）～11月25日（日）（予定）	文化協会溝辺支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）
		霧島市溝辺公民館	
	きりしま 紅葉まつり	10月25日（日）	紅葉の時期に開催する。霧島九面太鼓保存会による演奏やボン菓子、ねったば（郷土菓子）の実演・ふるまいなど、イベント満載
		霧島神話の里公園	
	第62回霧島市文化協会隼人支部文化祭	10月25日（日）（予定）	中学生の吹奏楽、ダンス・舞踊・合唱・合奏・民謡など約30団体が多彩なプログラムを披露。書道・茶道・華道・児童生徒の絵画などの展示も開催
		霧島市隼人農村環境改善センター	
	第14回霧島市芸術祭（展示）	10月25日（日）～10月31日（土）	霧島市文化協会の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術にふれる機会を提供（芸術作品等の展示）
		霧島市役所市民ギャラリーほか	
	第7回大隅横川駅ハッピーハロウィン“ヨコハロ”2020	10月下旬（日）（予定）	大隅横川駅を地域ぐるみで保存活用し、市内外の人々に触れていただく取組の一つ。たくさん子どもたちで賑わうハロウィンイベント
		大隅横川駅	
	霧島市みぞべ秋祭り	10月下旬（予定）	舞踊・ダンス・歌謡ショーなどのステージイベント、お楽しみ抽選会などが行われる。
		霧島市溝辺体育館（予定）	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧 島 市	かごしま遺跡フォーラム2020	10月（予定）	埋蔵文化財の調査，研究，保存，活用を行う県立埋蔵文化財センターが開催するフォーラム。地域の歴史を学び，親しむことができる。
		未定	
	第15回霧島市文化協会横川支部 文化祭	11月3日（火・祝）（予定）	文化協会横川支部の会員による地域に根ざした文化活動の促進，郷土芸能の保存と育成，文化団体の育成と活性化の取組（作品展示・舞台発表）
		霧島市横川公民館	
	霧島ふるさと祭2020	11月7日（土）～8日（日）	霧島市各所の特産品や産業製品，技術，農畜産物など，第1次産業から第3次産業を広く紹介。各種ステージイベントなども開催
		国分シビックセンターお祭り広場	
	霧島市文化協会国分支部50周年記念文化祭	11月8日（日）～11月15日（日）	文化協会国分支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで，市民が芸術に触れる機会を提供。50周年を記念して，他団体との共演などを企画
		芸能：霧島市民会館 展示：霧島市役所市民ギャラリー	
	天孫降臨 御神火祭	11月10日（火）	夕刻御神火が高千穂峰頂上と高千穂河原斎場で同時に焚かれ，国家の安泰を祈念。当日は霧島九面太鼓と霧島神楽を奉納
		高千穂河原	
	霧島神宮 新嘗祭（ほぜ祭）	11月23日（月）	五穀の豊穣に感謝する神事が行われ。境内では子ども神輿，俵踊り，棒踊りをはじめ特産品市や抽選会などの催しを終日開催
		霧島神宮 境内	
	第56回企画展「戦国武将島津義弘の武と雅～考古資料にみるかごしまの戦国時代～」	令和元年11月23日（土）～令和2年3月8日（日）	初陣を飾った岩剣城（始良市）や敵中突破を行った関ヶ原の戦いなどの「義弘の武」と，茶人としての「義弘の雅」を考古資料を中心に紹介
		上野原縄文の森	
	第15回霧島市文化協会牧園支部 文化祭	11月中旬	文化協会牧園支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで，市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）
		みやまコンセール	
	第10回霧島市10万本植林プロジェクト	11月下旬（予定）	市民や企業，NPOなど各種団体と市が協働し，「宮脇昭方式（混植密植）」の植栽方法により地域本来の植生である照葉樹を植林
		上野原縄文の森近く	
	秋期ターゲットバードゴルフ大会（第46回県民の森杯）	11月（予定）	県民の森ターゲットバードゴルフ場において，参加者を募りターゲットバードゴルフ大会を実施
		鹿児島県民の森ターゲットバードゴルフ場	
	遺跡の現地説明会	11月（予定）	埋蔵文化財の調査，研究，保存，活用を行っている県立埋蔵文化財センターが遺跡の現地公開を実施。地域の歴史を学び，親しむことができる。
		未定	
	霧島・食の文化祭	11月（予定）	テーマ「子や孫に残したい霧島の食は何ですか」のもと，霧島の家庭料理，郷土料理，食育ワークショップなどのイベントを開催
		霧島保健福祉センター	
	第15回霧島文化祭	11月（予定）	文化協会の会員が日頃の練習の成果を披露することで，市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）
		霧島公民館	
	高千穂河原ビジターセンター	通年	霧島山の自然や文化について，解りやすく展示・解説を行うとともに，周辺の観光に関する情報を提供
		高千穂河原ビジターセンター	
	霧島神話の里公園	通年	標高680mに位置し，錦江湾，桜島，晴天時は開聞岳まで一望できる絶景自慢のレジャー公園と道の駅
		霧島神話の里公園	
	霧島市西郷公園	通年	高さ10.5m，重さ30トンにもなる西郷隆盛公の銅像があり，人物銅像としては日本最大を誇る。そのほか，西南戦争を描いた展示など。
		霧島市西郷公園	
	日当山西郷どん村	通年	日当山には西郷隆盛公が温泉や狩り，釣りなどを楽しんだ等のエピソードがある。このとき西郷隆盛公が逗留していた龍寶家を基に建てられた。
		霧島市日当山西郷どん村	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧島市	霧島市立国分郷土館 常設展	通年（月曜休館）	国分地域に関する歴史資料や民俗資料を展示。朱印状、止山神社の面、環頭太刀、城山山頂遺跡出土品などの資料を展示
		霧島市立国分郷土館	
	霧島市立隼人歴史民俗資料館 常設展	通年（月曜休館）	鹿児島神宮関係の文書資料や隼人町内出土の土器・石斧などの考古資料、鈴かけ馬踊りなど郷土芸能に関する資料や民具等を展示
		霧島市立隼人歴史民俗資料館	
	霧島市立隼人塚史跡館 常設展	通年（月曜休館）	国指定史跡「隼人塚」の歴史や由来を紹介。石像の修復状況や隼人塚の発掘状況を紹介する写真パネルや、平安時代に作られた石仏などを展示
		霧島市立隼人塚史跡館	
	霧島郷土芸能のタベ	年6回開催	伝統芸能の霧島神楽や霧島九面太鼓が披露され、伝統の響きと華麗な舞いを見ることができる。
		みやまコンセール	
	霧島温泉「神乃湯」（かみのゆ）	通年	地域住民の福祉向上を目的として設置された温泉入浴施設
		霧島温泉健康増進交流センター「神乃湯」	
	霧島神宮温泉郷	通年	昭和初期に霧島神宮の参拝者へ向けて作られた温泉郷。霧島神宮周辺に大小さまざまな温泉施設等があり、周辺の山々の景色などを楽しめる。
		霧島神宮温泉郷一帯	
	霧島神水峡	通年	霧島神宮周辺を流れる霧島川に沿って整備された全長1.8kmの遊歩道。御鉢噴火の溶岩が固まった柱状節理や人工滝などが楽しめる。
		霧島神宮周辺	
いちき串木野市	第9回いちき串木野市音楽のつどい	2月23日（日）	音楽を中心に、幼児・親子から一般、高齢者まで市内外から出演者を募り、異世代、地域間交流を含めた事業
		いちき串木野市市民文化センター大ホール	
	ガウングاون祭	2月23日（日）	深田神社の春祭に伴う芸能「ガウングاون祭」は、神社の境内を田んぼに見立て、田植えの真似をして稲作の豊作を祈願する祭
		深田神社	
	太郎太郎祭	3月1日（日）	羽島崎神社の春祭に伴う芸能「田打ち」と「船持ち」は、農業と漁業の安全と豊作・豊漁を祈願する行事
		羽島崎神社	
	第18回さくら祭り	3月下旬（日）	県下有数の桜の名所として知られる観音ヶ池市民の森で、毎年桜の見ごろに開催する。金峰権限太鼓やエイサーのステージショーなど。
		観音ヶ池市民の森	
	第19回徐福花冠祭	4月中旬（土日）	秦の始皇帝の命を受け、日本に不老不死の仙薬を探しに冠岳を訪れ、五穀豊穡を伝えたという「徐福伝説」。この徐福像に冠を捧げるお祭り
		前夜祭：冠岳展望公園，本祭：生福地区内ほか	
	第63回串木野浜競馬大会	4月中旬（日）	半世紀以上の歴史を誇る全国でも珍しい、海岸線を走る浜競馬。ポニーのほのぼのとしたレースや、体重1トン級の農耕馬やサラブレッドが駆け抜ける。
		いちき串木野市照島海岸	
	令和2年度黎明祭	4月中旬（日）	1865年に英国に密航留学し、帰国後に日本近代化の礎を築いた薩摩スチューデントの功績を顕彰するイベント
		薩摩藩英国留学生記念館	
	第29回串木野まぐろフェスティバル	4月下旬（土日）	天然マグロ握りのふるまい、マグロの重量当てクイズ、巡視船の見学会のほか「大漁踊り」等のステージイベントを開催
		串木野漁港外港特設会場	
	第19回荒川ほたるでナイト	5月下旬（土日）	市内小学校から応募があった蛸に関する絵画作品の展示や、ステージでは太鼓演奏などを行う。
		いちき串木野市立荒川小学校周辺	
	第50回串木野さのさ祭り	7月中旬（土日）	ダンス王決定戦などのステージショーや、日曜日の本祭りでは、串木野さのさ・はんや節などの踊り連による市中流しで賑わう。
		いちき串木野市串木野地域中心商店街	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
いちき串木野市	祇園祭	7月下旬又は8月上旬	活発な男山と優雅な装いの女山の山車が、前夜祭と本夜祭で装飾を施され街中を練り進む。市指定無形民俗文化財の行事
		いちき串木野市湊町周辺	
	市来の七夕踊	8月9日（日）	約400年の歴史のある国指定重要無形民俗文化財。太鼓踊を中心に、鹿・虎・牛・鶴などの作り物や琉球王行列・大名行列・薙刀行列などの行列物が繰り出される。
		いちき串木野市大里地区	
	羽島南方神社太鼓踊	8月中旬	羽島南方神社に奉納する市指定無形民俗文化財。矢旗や花笠等を身につけた若者が太鼓と鉦を鳴らしながら勇壮な踊りを舞う。
		羽島南方神社	
	川上踊	8月23日（日）	約400年前に五穀豊穡と平和を祈念して創始されたものと伝えられる。鉦や太鼓を打ち鳴らし踊る様は勇壮華麗
		いちき串木野市川上地区	
	マリンビーチフェスタ2020	8月下旬	毎年8月最終日曜日に開催するビーチバレー大会。市内外から約40チームの参加で行われ、ビーチフラッグ等の催しもある。
		いちき串木野市照島海岸	
	アートフェスタinいちき串木野	9月上旬（日）	いちき串木野市と近隣市町を中心とした県内在住のアーティストの方々がオリジナル作品を展示、販売するなどさまざまなイベントを開催
		いちきアクアホール	
	虫追踊	9月下旬	大里地域12か所で奉納される行事で、稲に害をもたらす虫を追い払うための儀礼として始められたもの。
		いちき串木野市大里地区	
	第19回いちき串木野づくり産業まつり～地かえて祭り～	10月下旬又は11月上旬の土日	商工業・農林業・水産業等が一体となり食の安心安全をメインテーマに地産地消を推進。土曜日の夜は花火大会も開催
		日置北部公設卸売市場	
南さつま市	「日新公いろは歌」かるた取り大会	2月2日（日）	島津日新公忠良が約470前に作った歌は、西郷、大久保ら明治維新の志士たちを育てた。その教えを子どもたちに伝承する、かるた大会を開催
		加世田運動公園体育館	
	第8回南さつま海道鑑真の道歩き	2月22日（土）～2月23日（日）	坊津の町並みや鑑真大和上が本土初上陸した地である秋目など、南さつま海道の絶景とおもてなしを堪能できるウォーキングイベント
		南さつま海道沿い	
	杜氏の里まつり	2月23日（日）	希少焼酎の先着数量限定販売や抽選会をはじめ、各種ステージショーを開催。当日は「杜氏の里・焼酎づくり伝承展示館」の入館料無料
		杜氏の里・焼酎づくり伝承展示館	
	第23回デュアスロンIN南さつま	3月8日（日）	自転車とランニングを組み合わせた競技で、毎年、県内外から多数参加
		県立吹上浜海浜公園	
	南さつま市少年少女合唱団ふれあいコンサート	3月29日（日）	平成27年、南さつま市制10周年を記念して結成された合唱団の、1年間の成果を発表し、市内の合唱団と交流するコンサート
		ふれあいかせだいにしへホール	
	2020吹上浜砂の祭典 SAND&FLOWERフェスタin南さつま	5月2日（土）～5月24日（日）	「砂でつくる夢と感動」をメインテーマに、吹上浜の砂を活用して大小100基ほどの砂像を展示する、日本最大級の砂のイベント
		砂丘の杜きんぼう内特設会場	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
南 さ つ ま 市	竹田神社夏祭り	7月23日（木）	代表的な催しである水車カラクリや土踊、各地域の伝統芸能、武道演武などを通して、ふるさとの歴史を学び、伝承する機会となっている祭
		竹田神社境内及びその周辺地域・加世田運動公園	
	第48回加世田ゆめびか本町七夕まつり	8月5日（水）～8月7日（金）	商店街が七夕飾りで彩られる。創作七夕コンテストや、3日間ステージイベントが行われ、終日のカラオケ大会が一番の盛り上がりを見せる。
		加世田ゆめびか本町通り	
	夏の星空観望会（予定）	8月9日（日）（予定）	夏休みの親子ふれあいイベントとして、講師の解説を聞きながら、夏の星空を観察し、宇宙や自然について関心を深める観望会
		南薩少年自然の家	
	金峰ふるさと夏まつり	8月15日（土）	金峰権現太鼓等のステージショー、抽選会、花火の打ち上げ等があり、露店も賑わう。
		金峰文化センター駐車場	
	南さつまフェスタふるさと総踊り	9月23日（水）	神輿パレード、音楽隊パレード、総踊り等が行われ、地域の団体等が出演するステージイベントも開催
		加世田ゆめびか本町通り	
	津貫豊祭太鼓踊り	10月27日（火）	鹿児島で豊祭（ホゼ）と言われる、豊作感謝と五穀豊穰祈願の行事。太鼓打ちは色とりどりの飾りや花に加え、山鳥などの羽飾りを背負って踊る。
		天御中主神社	
	笠沙アートフェスティバルin南さつま	11月4日（水）～11月8日（日）	南さつま市のシンボルである「海」をテーマに、県内外の3歳から中学生までの子どもたちから応募のあった絵画作品の優秀作品を展示・表彰
		南さつま市民会館	
	健幸・福祉ふれあいフェスタ	11月中旬（予定）	保健・医療・福祉が一体となった市民のつどい。健康とふれあい、助け合いの心と安心して暮らせる環境と福祉のまちづくりを広く紹介する。
		南さつま市総合保健福祉センターふれあいかせだ	
	金峰ふるさと産業まつり	11月29日（日）（予定）	地元の農畜産物や特産品が展示販売されるほか、野菜品評会・歌謡ショー・金峰権現太鼓・抽選会などを開催
		道の駅さんぼう木花館・歴史交流館金峰	
	くじらの眠る丘（骨格標本展示等）	通年	平成14年1月22日に南さつま市大浦町の小湊海岸に14頭のマッコウクジラが座礁。そのうち1頭の標本や、座礁当時の写真などを展示
		くじらの眠る丘	
	笠沙恵比寿 博物館常設展、シーカヤック・釣り体験等	通年	笠沙地方に伝わる歴史・伝統・文化にまつわるパネルや関係する品々の展示。シーカヤック、釣りなど野間池周辺でのアクティビティ
		笠沙恵比寿	
	鑑真記念館	通年	坊津町秋目は、5度の渡航失敗などを乗り越えて仏教や薬学の知識を日本に伝えた唐の高僧・鑑真が上陸した地。その鑑真の生涯をスライド等で紹介
		鑑真記念館	
	坊津歴史資料センター輝津館	通年	貿易港として栄えた坊津の交易関係資料や歴史資料を3,000点以上収蔵・展示。2階テラスは国指定名勝「坊津」双剣石のベストビュースポット
		坊津歴史資料センター輝津館	
	歴史交流館金峰	通年	旧石器時代から近世にいたる南さつまの歴史と文化を紹介。「海流の民」をテーマに、映像や模型で分かりやすく展示
		歴史交流館金峰	
	万世特攻平和祈念館	通年※年末年始休業あり	本土防衛、沖縄決戦の陸軍航空基地として4ヶ月間だけ使用され、「幻の特攻基地」と呼ばれた万世陸軍飛行場跡地に建てられた記念館
		万世特攻平和祈念館	
	百有余年の技が語る焼酎づくりの伝承展示館 杜氏の里笠沙	通年※年末年始休業あり	焼酎づくりの技術集団として知られる黒瀬杜氏の伝統技術の保存継承、後継者の育成を図るとともに、地域おこしの一環として建設された展示館
		杜氏の里・焼酎づくり伝承展示館	
	萬世酒造株式会社 松鳴館工場見学	通年※年末年始休業あり	さつまいもの歴史や種類、育つ過程のほか、本格焼酎の製造工程をパネルやレプリカを使って解説。仕込み時期には、発酵や蒸留の様子も見学可能
		萬世酒造株式会社 松鳴館	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
南さつま市	本坊酒造株式会社 マルス津貫蒸留所 工場見学	通年※年末年始休業あり	本土最南端のウィスキー蒸留所。蒸留釜などのウィスキー製造設備を一望でき、石蔵樽貯蔵庫では熟成の様子を見学できる。
		本坊酒造株式会社 マルス津貫蒸留所	
志布志市	2020第15回志布志ジョガー駅伝競走大会	1月13日（月）	志布志の街の景色を楽しみながら走る駅伝。小学生の部8km，一般の部13.6kmを，それぞれ5人でたすきを繋ぐ。
		志布志運動公園陸上競技場周辺	
	志布志市青少年音楽祭	2月2日（日）	児童，生徒，市民の音楽を通じた交流。市内の合唱団，小・中・高校の吹奏楽部等と連携した音楽祭
		やっちくふれあいセンター	
	志布志市生涯学習フェスティバル	2月23日（日）	生涯学習講座の1年間の学習成果発表。舞台，展示，出店，講座体験などを実施。（志エッセイコンテスト表彰式を含む）
		志布志市文化会館	
	志布志市総合芸術祭	10月下旬	文化協会会員が，市民総参加で創る文化をめざして日頃の芸術文化活動の成果を広く発表し，芸術文化の振興を図る。
		志布志市文化会館	
奄美市	紬の日のつどい	1月5日（予定）	大島紬の振興による豊かな街づくり等を目的として制定された「紬の日（1月5日）」に市民がこぞって紬を着用し，その良さを再認識する。
		A i A i ひろば	
	三太郎峠歩こう会	2月2日（日）	旧国道と古道を歩き，奄美の自然を感じながら，互いの親睦と体力，健康の増進を図るイベント
		旧三太郎峠（古道）	
	奄美の郷ライブステージ	2月9日（日）	日頃から練習に励んでいる奄美大島内のパフォーマーの発表の場として開催するイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	奄美市美術展覧会	2月9日～2月16日	芸術文化の向上と情操教育の振興を図ることを目的として，各舞台発表，総合作品展示などを行う。
		奄美市文化センター	
	「危機的な状況にある言語・方言サミット」奄美大会・奄美大島	2月22日（土）～2月23日（日）	消滅の危機にある言語・方言を抱える各地域の取組状況等について周知し，共に考える機会とする大会を奄美大島で開催
		A i A i ひろば（2/22），奄美振興会館（2/23）	
	奄美市まなび・福祉フェスタ	2月23日（日）	島口による小・中学生の夢の発表，スポーツと健康に関する公演，生涯学習・福祉・農林水産など各種団体による展示など。
		奄美市文化センター	
	田中一村記念美術館 春の常設展	3月19日（木）～6月16日（火）	50歳で単身奄美大島に移り住み，奄美の自然を描き，日本画による新たな美の世界を描き出した田中一村が生涯で描いた作品を展示
		田中一村記念美術館	
	わらべシマ唄大会	5月（予定）	子どもたちが，シマ唄を通じて奄美固有の伝統文化への理解を深め，その技法を学び，シマ唄文化を広く後生に伝えるイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	生涯学習講座 あまみならでは学舎（6回開催）	5月第2土曜日～12月第2土曜日 ※8，11月以外	地元の有識者・専門家を講師に，奄美の民俗文化，自然環境，伝統芸術，伝統芸能など，すべての方を対象とした講座を行う。
		鹿児島県立奄美図書館	
	田中一村記念美術館 夏の常設展	6月18日（木）～9月15日（火）	50歳で単身奄美大島に移り住み，奄美の自然を描き，日本画による新たな美の世界を描き出した田中一村が生涯で描いた作品を展示
		田中一村記念美術館	
	あやまる祭り	8月9日（日）	奄美市笠利町内の夏祭りイベントとして，舟こぎ競争大会，なんこ大会，舞台芸能，花火大会等を行う。
		宇宿漁港	
	奄美まつり	8月上旬	舟こぎ競争，八月踊り，パレード，花火大会など，盛りだくさんの内容で，街がまつり一色となるイベント
		名瀬港商港区，佐大熊港，名瀬中心市街地	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
奄美市	第34回住用三太郎まつり	8月16日（日）	相撲大会、綱引き大会等のスポーツイベントや、ステージ、花火など、内容盛りだくさんの夏祭り
		内海公園自由広場	
	サマーコンサート	8月（予定）	奄美大島在住の子どもたちを中心としたコンサートを行い、県内外の観光客等や地元の方々に交流の場を提供する。
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	島尾敏雄企画展	10月13日（火）～11月17日（火）（予定）	初代県立図書館奄美分館長の島尾敏講演会と関連したテーマを設定し、それに基づき資料等の展示を行う。
		鹿児島県立奄美図書館	
	奄美市民文化祭	10月下旬～11月上旬	市民の各種文化的活動を、全市的な規模で発表する。各種舞台発表や総合作品展示などを行う。
		奄美文化センター	
	島尾敏雄講演会	11月8日（日）（予定）	初代県立図書館奄美分館長の島尾敏雄に造詣の深い講師を招き、島尾敏雄に関する講演会を行う。
		鹿児島県立奄美図書館	
	奄美の郷ライブステージ	11月（予定）	奄美大島の各自治体持ち回りで開催される伝統芸能を中心としたイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
南九州市	川辺二日市	2月1日（土）～2月2日（日）	江戸時代より230年以上の伝統を持ち、県内三大市の一つとして数えられる。川辺商店街をメインストリートに約400店舗が軒を連ねる。
		南九州市川辺町平山（広瀬橋～川辺高校正門）	
	第32回新茶・大野岳マラソンinえい	4月29日（水）	陽春の南薩路を新茶の香りたどようなか、お茶のPRと、参加者の健康と体力増進、ふれあいによる友情の広がりをねらい開催。18km, 5km, 3km
		額娃運動公園	
	第25回知覧ねぶた祭	7月18日（土）（予定）	高さ5m、縦横4mの勇壮な武者絵が描かれた扇形のねぶた5台と六尺二連太鼓が街を練り歩く。笛や太鼓の囃子に合わせて子どもたちがねぶたを引く。
		知覧まち商店街	
	川辺祇園祭・花火大会	7月26日（日）	華麗な装飾の御所車、神輿、山車踊り連が練り歩くほか、夜は約2,000発の花火と音楽に合わせて打ち上がるミュージック花火がある、
		川辺町商店街・諏訪運動公園	
	南九州市ふれあい球技大会	8月2日（日）	健康で明るく豊かな生活をおくこと、異世代間の交流を図ることを目的として開催。ソフトボール、バレーボール、グラウンド・ゴルフの3競技
		知覧平和公園ほか	
	平和へのメッセージfrom知覧 第31回スピーチコンテスト	8月15日（土）	全国から選ばれた中学生・高校生各部門4人が「いのち・平和」をテーマにしたスピーチを発表する。
		コミュニティーセンター知覧文化会館	
	第33回えいのゴッソイまつり	8月23日（日）	額娃の町がゴッソイ（全部の意味）一つになって、ステージイベントや花火など、まつり一色に染まる。山の日にはスポーツ大会も開催
		額娃運動公園ほか	
	第27回小京都ふるさと祭り	10月25日（日）（予定）	市のイメージの一つである「農業」と「観光」を合わせたイベントを開催し、広く市内外に市の特産品等をPRする。
		知覧平和公園自由広場・知覧体育館	
	南九州市文化祭	11月2日（月）～11月3日（火・祝）	文化協会加入団体や市内小・中・高等学校等による文化祭。舞台発表は11月3日（火・祝）
		コミュニティーセンター川辺文化会館・知覧文化会館・額娃文化会館	
	かわなべ磨崖仏まつり	11月8日（日）	清水磨崖仏を望む清水岩屋公園がメイン会場。仮装・玉入れ合戦や抽選会、相撲大会、警察・自衛隊などの体験コーナー等
		清水岩屋公園	
	第74回全国お茶まつり鹿児島大会	11月13日（金）～11月14日（土）	お茶スイーツまつり、日本茶の展示、かごしま百円茶屋、体験コーナーなどのイベントも開催
		知覧平和公園	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
南九州市	南九州市あかりの道標～ちらん灯彩路～	11月14日（土）（予定）	薩摩の小京都知覧を代表する「知覧武家屋敷庭園」で、夜間なかなか入ることのできない庭園内の幻想的な和灯りを楽しめるイベント
		知覧武家屋敷庭園内	
	南九州市駅伝競走大会	12月6日（日）	南九州市各地区対抗のもと、幅広い年齢層が参加し、市民の融和と体力の向上を図りながら、健康で明るい街づくりに資する駅伝競走大会
		栗ヶ窪小学校から川辺文化会館	
	ミュージアム知覧	通年	「交錯する文化の波」をテーマにして、音や映像で楽しむシアターや比較民族、武家屋敷、知覧城跡、薩摩のかくれ念仏などについての常設展示
		ミュージアム知覧	
	知覧特攻平和会館	通年（年中無休）	第二次世界大戦末期の沖縄戦の陸軍特攻隊員の記録や品など、貴重な資料を収集・保存・展示
		知覧特攻平和公園	
伊佐市	アイスワールドinかごしま伊佐	2月上旬	市内外の有志団体による彫刻の制作や、50mのすべり台、ステージパフォーマンス等。市内のグルメを集めたブースもあり、伊佐の冬を満喫できる。
		伊佐市文化会館前（予定）	
	忠元公園桜まつりウィーク	3月下旬～4月上旬	桜の開花に合わせて約2週間開催。お花見マルシェやステージイベントのほか、千本桜に提灯が灯され、幻想的な世界を演出する。
		忠元公園	
	伊佐市文化祭	11月3日（火・祝）	文化協会会員による舞踊や楽器演奏・歌唱などの舞台と作品展示
		伊佐市文化会館、菱刈環境改善センター	
	2020伊佐ふるさとまつり	11月7日（土）～11月8日（日）（予定）	生産者・消費者・関係機関が一体となってイベントを実施。郷土芸能の披露を行うステージと、特産品や地元グルメを紹介
		伊佐市菱刈農村公園グラウンド	
始良市	第4回県民の森ウォーキング大会	3月22日（日）	県民の森において、参加者を募りウォーキング大会を実施
		鹿児島県県民の森	
	みどりの感謝祭	4月（予定）	県民の森において、一般参加者・緑の少年団等が参加する式典や、森の散策、森の教室などを実施
		鹿児島県県民の森	
	加治木太鼓踊り	8月16日（日）	島津義弘公が駿河の念仏踊りを参考に家臣に習得させたと言われる太鼓踊りを、4地区の保存会が披露
		精矛神社、春日神社、仮屋馬場通りほか	
	蒲生太鼓踊り	8月21日（金）	辻通りを道太鼓が行進し、その後、蒲生八幡神社で庭踊りを奉納する。
		辻通り（県道40号線）、蒲生八幡神社	
三島村	長尾山登山で「山の日」を楽しみましょう！	8月（予定）	県民の森において、8月の山の日に、参加者を募り園内の長尾山に登山を行い森林とふれあう機会を提供
		鹿児島県県民の森	
	始良市歴史民俗資料館 常設展	通年	始良市の郷土の歴史や民俗について、考古資料、民具、古文書等を各時代ごとに展示
		始良市歴史民俗資料館	
	加治木郷土館 常設展	通年	薩摩焼や加治木島津家の歴史などについて、薩摩焼、古文書等のさまざまな資料で紹介
		加治木郷土館	
	黒島の盆踊り	8月15日（土）	黒島にある片泊と大里地区で、お盆の時期に同じ時間帯に踊られる盆踊り
		黒島片泊・大里	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
三島村	硫黄島八朔太鼓踊り	9月17日（木）～9月18日（金）	旧暦8月1日，2日に行われる。太鼓踊りの後，2018年にユネスコ無形遺産に登録された「薩摩硫黄島のメンドン」が現れ，島の悪霊を祓う伝統行事
		硫黄島熊野神社	
	三島村硫黄島の九月踊り	10月26日（月）～10月27日（火）	旧暦9月10日，11日に行われる。1日目の踊りはお伊勢参りの途中の様子を表し，2日目の踊りは宮ガラス（先導の女性）の案内で参宮する様子を表す。
		硫黄島熊野神社	
十島村	口之島盆踊り	8月15日（土）	平穏無事な世を祈る先踊り，戦国の世を語る狂言ややり唄，十島村独特の先祖観を醸し出して踊られるどんどん節などで構成する一連の盆踊り
		口之島地内	
	悪石島盆踊り	8月25日（火）～9月3日（木）	旧暦7月7日から7月13日まで，毎夜稽古をかねて踊る。7月14日，15日，16日の3日間は公民館の庭などで踊り，最終日は仮面神ボゼが地域の邪気を祓う。
		悪石島地内	
さつま町	北薩広域公園で体験しよう鹿児島島の食文化【そば打ち体験会】	1月26日（日）	鹿児島の食文化として，そば打ち体験会を開催。一連の工程を体験後，自身で打ったそばを試食する。
		北薩広域公園	
	第20回みやんじょ吹奏楽フェスタ2020	1月26日（日）	小・中・高校生，多くの吹奏楽コンクールに出場している「宮之城吹奏楽団」，特別ゲスト「トロンボーンクアルテットZIPANG」のステージなど。
		宮之城文化センター	
	北薩広域公園で体験しよう鹿児島の食文化【かるかん作り体験会】（予定）	3月8日（日）	鹿児島の食文化として，かるかん作り体験会を開催。一連の工程を体験後，自身で作ったかるかんを試食する。
		北薩広域公園	
	北薩広域公園で体験しよう鹿児島の食文化【ちまき作り体験会】（予定）	4月26日（日）	鹿児島の食文化として，ちまき作り体験会を開催。公園で収穫した餅米を使用し，一連の工程を体験後，自身で作ったちまきを試食する。
		北薩広域公園	
	宮之城伝統工芸センター祭り	5月5日（火）	子どもたちが，竹細工指導員と一緒に竹とんぼや風車などを製作できる。竹製玩具のゲームや，竹馬，竹ぼっくりなど，親子で楽しめるイベント
		宮之城伝統工芸センター	
	第19回奥薩摩のホタル舟運航	5月中旬～6月上旬	ホタルが無数に乱舞する川内川の上流を，棹差し船でゆったりと下りながらホタルを鑑賞する。
		さつま町健康ふれあいセンター「あび～る館」	
	二渡ホタル舟運航	5月中旬～6月上旬	川内川で両岸に乱舞するホタルを間近で鑑賞できる。船頭の愉快的説明や川漁で使用する川舟に乗りながらのホタルクルーズは，まさに幻想的
		二渡水辺公園，川内川河川敷内	
	さつま町夏まつり	8月1日（土）～8月2日（日）	1日の前夜祭は八坂神社境内で開催。本祭りは，山車，あっくい（悪喰い：祭りの名物），神輿，五ツ太鼓に合わせた手踊り，花火など。
		1日：八坂神社内，2日：宮之城屋地・虎居地区の国道328号	
	第23回水辺の楽校 さつま龍舟祭	8月23日（日）（予定）	ドラゴンボートレース大会で，川内川を下流から上流へ約170mの距離を1チーム10名で漕ぎ競う。
		川内川神子橋付近特設会場	
	大石神社秋季大祭「金吾様踊り」	10月4日（日）（予定）	地区の青壮年による「地割舞」「虚無僧踊り」「鷹刺し踊り」「兵児踊り」「棒踊り」，小学生の「俵踊り」，保育園児の「稚児舞」等の演目
		大石神社境内	
	第10回さつま町文化祭	11月上旬	町民の文化的活動の成果を発表する場となっている。展示部門と舞台部門がある。
		宮之城文化センター	
	北薩広域公園で体験しよう鹿児島の食文化【餅つき体験会】（予定）	12月6日（日）	鹿児島の食文化として，餅つき体験会を開催。体験後，参加者がついた餅を試食する。
		北薩広域公園	
	さつま美術展	12月上旬～1月下旬	テーマ部門と自由部門の2部門で，広く美術作品の一般公募を行い，展示する。
		宮之城文化センターほか	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
長島町	第18回長島すいせんウォーク	1月18日（土）	長島町の雄大な自然を眺めながら歩く。すいせんめぐりコース12kmと、古墳めぐりコース6kmがある。
		長島町文化ホール周辺	
	第15回長島トライジョギング大会	10月25日（日）（予定）	東シナ海の壮大な景観を眺め、風車やフラワーロード等、長島の自然に触れながら走ることができる。1.5km（幼児～）、3km（小3～）、10km（高校生～）
		長島町文化ホール周辺	
湧水町	霧島アートの森アートラボ（企画展）①	4月下旬～6月下旬（予定）	現代美術作家のアート作品を展示し、企画展を開催
		鹿児島県霧島アートの森	
	川添ホテルを観るタペ	5月下旬	霧島連山から湧き出る清流に乱舞するホテルの鑑賞会。焼酎やそうめんのふるまいや、地元小・中学生のステージ、マスのつかみ取りなども開催
		竹中池公園グラウンド	
	霧島アートの森特別企画展①	7月下旬～9月中旬（予定）	現代美術作家のアート作品を展示し、特別企画展を開催
		鹿児島県霧島アートの森	
	名水丸池感謝のタペ	9月5日（土）	竹灯籠を丸池の水面や周辺に約1,000本設置して幻想的な空間を演出。水辺コンサートや創作神楽などの催しもある。
		丸池公園	
	霧島アートの日	11月3日（火・祝）（予定）	11月3日（文化の日）に合わせ、入園料無料とし、マルシェ等のイベントを開催
		鹿児島県霧島アートの森	
	湧水町秋まつり	11月7日（土）～11月23日（月）（予定）	町民等が日頃の文化活動の成果やふるさとに受け継がれている郷土芸能等の発表、ふるさとの食の紹介などを行う秋まつり
		吉松体育館、栗野中央公民館	
大崎町	おおさき福男福女選び	1月上旬	男性・女性が別々に、距離230mを走り、その年の一番福を目指すもの。
		大崎町都萬神社	
	春のおおさきウォーキング大会	3月7日（土）	大崎探検コース、貯筋&ウォーキングコースを、親子・友人等と仲間づくりをしながら完歩を目指す。
		大崎町ふれあいの里公園	
	荒佐春祭り	3月8日（日）	五穀豊穡や安全祈願等を願い神舞奉納や、剣道奉納を行う行事
		照日神社	
	持留さくらさくら祭り	4月5日（日）	大崎町の中央部に位置する持留地区で、ふるさとを盛り上げるため、桜の開花時期に開催する祭り。ステージイベント等を実施
		持留地区農業構造改善センター	
	カブトムシ相撲大会	7月下旬	各家庭等から持ち寄ったカブトムシ又は会場で購入したカブトムシによる相撲の取組等を行う。町にはカブトムシのモニュメントがある。
		大崎町総合体育館	
	七夕さあ	8月上旬	郷土芸能発表やその他催し、花火大会を開催。8月に入ると、中央通りが七夕飾りで華やかに彩られ、祭りを盛り上げる。
		大崎小学校校庭	
	くいの松原ビーチフェスタ	8月中旬	くいの松原の自然の中で、ビーチバレーボールとビーチフットサルの競技を楽しむことができる。
		大崎町ビーチスポーツ専用競技場	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
大 崎 町	ミズノ流忍者学校	8月予定	幼少期に身に付けたい「走る」「投げる」「跳ぶ」などの体づくりに必要な36の基本動作を習得できる遊びプログラムの教室
		ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅	
	ジュニアスポーツ塾 ヘキサスロン	8月予定	「走る」「投げる」「跳ぶ」などの動きを混合し作成した「遊びプログラム」を楽しみながら繰り返し、運動能力を向上させる教室
		ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅	
	鹿児島県ロードレース大会	9月予定	本県陸上競技の普及・発展及び長距離選手の育成・強化を図ることを目的とする大会
		ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅	
	町民体育祭	10月上旬	大崎地域の各分館内対抗の体育祭。保育園・幼稚園児から高齢者まで実施できる種目を実施し、スポーツを通じた交流を行う。
		大崎町中央運動公園	
	野方ふれあいふるさとまつり	10月上旬	郷土芸能、カラオケ等さまざまな催しのほか、多くの露店が並ぶ祭り
		野方公民館グラウンド	
	くにの松原クリーン大作戦	10月下旬	日南海岸国定公園内に位置し、ウミガメの産卵でも知られるくにの松原海岸豊かな自然を守るため、漂着物やゴミの清掃を行う。
		大崎町くにの松原海岸	
	都萬神社神舞奉納	10月下旬	稲作の豊作を祈念し、伝統芸能の神舞を奉納
		大崎町都萬神社 境内	
	大崎町文化祭	11月上旬	大崎町文化協会に加入の団体や個人が、日頃の活動の成果を文化祭のなかで披露
		大崎町中央公民館	
東 串 良 町	柏原大相撲	4月下旬（予定）	江戸時代中頃から続いており、2020年は300周年を迎える。小・中・高生による相撲のほか、乳幼児健康祈願の土俵入り、柏原相撲甚句を奉納
		東串良町相撲場	
	祇園祭	8月15日（土）（予定）	神輿の行列などが地区を練り歩く。地区の人々がバケツなどで水をかけ、身を清め健康と幸福を祈る。夕方からは盆踊りや演芸大会を行う。
		東串良町コミュニティ広場	
	第42回東串良町文化祭	10月25日（土）～10月26日（日）（予定）	町内文化協会加盟団体による舞台発表や作品展示のほか、園児・小中学生の作品展示を行う。
		東串良町総合センター	
錦 江 町	鬼火たき（せっがい）	1月26日（日）～2月2日（日）頃	100年ほど前から続く節分の行事。厄年の人が中心となり、やぐらに火をつけ、竹のはじける音や、豆などをまくことで鬼や厄を祓い、無病息災を願う。
		錦江町田代地区	
	花瀬公園まつり 駅伝大会	3月15日（日）	小学生から一般までが対象の駅伝大会を通じたまちおこしイベント。8区間計16.4kmの駅伝に加え、一人で8区間走るひとり駅伝も開催
		錦江町田代地区一周コース	
	花瀬公園まつり	4月5日（日）	各種ステージイベントなどを実施、広い川床の石畳一角が会場になり、露店が立ちならび、地元特産のお茶や数々の特産品をPR
		錦江町花瀬川石畳	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
錦江町	錦江レゲエ浜祭り	8月（予定）	神川海岸で開かれる海辺音楽祭。趣向を凝らして浜辺を彩り、訪れた人は音楽と夕陽と灯りの競演に浸る。
		錦江町神川海岸	
	やまんなか音楽会2020	8月（予定）	天然の石畳が約2kmに渡って続く風光明媚な花瀬川を舞台に音楽会を開催。約5,000個もの竹灯籠などでのライトアップ、花火大会も行う。
		錦江町花瀬公園	
	錦江町いきいき秋まつり	11月8日（日）	錦江町の秋のイベント。舞台イベントや相撲大会、抽選会などを行う。
		錦江町役場駐車場	
	大根やぐらライトアップイベント	12月18日（金）～12月19日（土）	開聞岳と桜島を一望できる高台に11月から2月の間しか見ることのできない大根やぐら。イベント期間中、大根やぐらをライトアップする。
		錦江町宿利原地区	
南大隅町	佐多の御崎祭り	2月15日（土）～2月16日（日）	佐多岬の御崎神社から郡の近津宮神社までの七浦を矛・神輿・傘がまわる春祭り
		南大隅町馬籠、佐多郡	
	2020南大隅ふるさと祭り	11月23日（月・祝）	地域の農林水産物、特産品等のPRイベント。健康まつり、各種ステージイベントなども実施
		ふれあいドーム、みなと公園一帯	
	佐多岬マラソン、佐多岬31度線ウォーク	12月6日（日）（予定）	3km, 5km, 10kmのマラソンコース、5km, 8kmのウォーキングコースがある。本土最南端の佐多岬の大自然を満喫できるコース
		佐多岬ロードパークコース	
	2020南大隅地産地消フェア	12月6日（日）（予定）	佐多岬マラソンと同時開催の、南国の自然が育てた農林水産物等のPRイベント。伊勢えび汁の無料配布などもある。
		旧大泊小学校特設会場	
肝付町	春も！えっがねまつり	4月中旬から4月下旬	地元の方言で、えっがね＝伊勢海老！県内有数の伊勢海老産地である肝付町。町内各所で伊勢海老料理を堪能できる。
		内之浦漁港、肝付町内の加盟店舗	
	「はやぶさの日」記念PR	6月上旬	小惑星探査機「はやぶさ」の帰還を祝して制定された、6月13日（はやぶさの日）に関するイベント。肝付町等のPRを行う。
		JAXA内之浦宇宙観測所	
	うちのうらロケット祭り	8月上旬	神輿の巡行、演芸大会、抽選会など、地域住民が一体となって取行う内之浦の夏を彩るイベント。海面に写る美しい花火も見どころの一つ。
		肝付町商工会内之浦支所横駐車場	
	ナゴシドン（平田神社の神舞）	8月14日（金）	夏盛りの岸良の浜辺と平田神社に「平田神社の神舞」を奉納し、地域の安泰と無病息災を祈願する。観客も一緒に茅縄くぐりを行い、福を願う。
		平田神社、岸良海岸	
	秋のえっがね祭り	9月上旬～10月中旬	地元の方言で、えっがね＝伊勢海老！8月下旬のえっがね漁解禁後に町内各所で伊勢海老料理を堪能できる。
		内之浦漁港、肝付町内の加盟店舗	
	本町の八月踊り	9月26日（土）	本町通りに櫓を組み、その周辺で主に本町地区の人々が踊りを踊る。演奏には三味線、胡弓、太鼓が用いられる。
		本町通り	
	四十九所神社の流鏑馬	10月18日（日）	約330mの馬場道を3回、馬に乗り、駆けながら、合計9本の矢を放つ。同時開催の高山やぶさめ祭りでは各種イベントを行う。
		四十九所神社	
	うちのうら銀河マラソン	11月22日（日）	肝付町内之浦地区の市街地、海岸線を走るマラソンイベント。1.2km, 3km, 5km, 10kmのコースがあり、子どもから大人まで楽しめる。
		肝付町内之浦地区	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
中 種 子 町	中種子町民体育祭	10月11日（日）（予定） 中種子町陸上競技場	スポーツを通じた交流の場となっている体育祭。マ スゲームでは、「よいらーいき音頭」がプログラムの 一つとなっており、町民全員が参加する。
南 種 子 町	宇宙へはばたけ凧あげ大会	1月18日（土） 種子島宇宙センター竹崎グラウンド	町内のこども会会員等が一堂に集って行う凧あげ大会 を通じて、子どもたちの主体性・創造性・協調性を培 う。
	ロケット祭	8月9日（日） 南種子町前之峯陸上競技場	一万発を超える花火の打ち上げなどがある。町民のみ ならず、種子島島民の多くが参加する夏祭りイベント
屋 久 島 町	屋久島町ふるさと産業祭り	4月下旬 屋久島町町民すこやかふれあいセ ンター	舞踊、フラダンスなどの町民グループが出演するほ か、各種の町特産品や姉妹都市・友好都市の特産品を PR
	第9回屋久島町芸能祭	6月26日（日）（予定） 屋久島町離島開発総合センター	文化団体や同好会、個人等によるダンス、舞踊、合唱 等の舞台発表。
	屋久島ご神山祭り	8月1日（土）～8月2日（日） 屋久島町火之上山埠頭	屋久島における山岳信仰を踏まえた伝統・文化の継承 を目的として行う夏祭り。屋久島太鼓等のステージ や、花火大会などを行う。
	安房漁業集落おさかな祭り	9月下旬 屋久島漁業協同組合本所前	魚のつかみ取り、魚や加工など特産品のPRなどが行わ れ、屋久島の海の恵みの魅力を伝える祭り
	屋久島夢祭り	11月7日（土） 屋久島町安房如竹通り	屋久島の人々、子どもたちの夢や願いを込めて1万4千 もの灯笼に灯りを灯す幻想的な祭り。音楽に合わせた 花火が秋の夜空を彩る。
	第10回屋久島町文化祭	11月22日（日）～11月23日（月） （予定） 屋久島町離島開発総合センター （予定）	文化団体や同好会、個人等によるダンス、舞踊、合唱 等の舞台発表と絵画、学校関係団体の活動発表等の展 示
	屋久島町屋久杉自然館	通年 屋久島町屋久杉自然館	世界的に極めて貴重な資源である屋久杉と、それを取り まく自然環境、歴史、島民とのかかわりに関する資料 を展示
	屋久島町歴史民俗資料館	通年 屋久島町歴史民俗資料館	屋久島を中心とした地域の歴史、芸術、民俗、自然科 学等に関する資料を展示
大 和 村	世界自然遺産奄美トレイル大 和村エリア開通式（仮称） （まほろば大和ウォーキング 大会と同時開催予定）	1月26日（日） 大和村	世界自然遺産奄美トレイル大和村エリアの開通式を開 催し、開通したトレイルでのウォーキングを行う。ま ほろば大和ウォーキング大会と同時開催予定
	2020大和村ジョギング大会	5月31日（日） 大和ダム周辺	大自然の中で、参加者の健康維持と県内での国体開催 を身近に感じ、スポーツの祭典に関心をもっていただ けるよう開催する。
宇 検 村	宇検市場祭り	12月20日（日） 結の館前駐車場	イベントを通じて、宇検村の農産物・水産物・特産品 や、交流のある宮城県七ヶ宿の特産品等を紹介
瀬 戸 内 町	世界自然遺産奄美トレイル瀬 戸内町エリア開通式&トレイ ルウォーク（仮称）	1月～2月（予定） 瀬戸内町	世界自然遺産奄美トレイル瀬戸内町エリアの開通式を 開催し、開通したトレイルでのウォーキングを行う。
	油井豊年踊り	10月1日（木） 油井集会所前広場	微笑みをたたえた表情の紙面（カミメン）をつけ、多 彩でユーモラスに伝承されてきた。豊年を感謝し、さ らなる豊年を祈願する。
	諸鈍シバヤ	10月25日（日） 大屯神社	奄美大島の南、加計呂麻島に伝わる行事。手製の紙面 と、陣笠風の笠をかぶり、囃子と三味線の伴奏に乗っ て演じる。

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
龍 郷 町	龍郷町町民フェア	2月16日（日）	講演のほか、園児や小中学生による舞台発表などがある。健康相談コーナーや、大島紬などの物産展、生涯学習講座の作品展示もある。
		龍郷町りゅうゆう館	
	龍郷町ふるさと祭り	7月26日（日）	奄美群島で1番早く行われる夏祭り。ステージでのイベントや、各集落の船こぎ競争などを行う。
		龍郷町役場周辺	
	秋名アラセツ行事	9月20日（日）	明け方に行われる「ショチョガマ祭り」と夕方の「平瀬マンカイ」の二つの祭事。五穀豊穡に感謝し、来年の豊作を祈願する。
		龍郷町秋名集落内	
喜 界 町	生涯学習フェスタ	12月13日（日）	公民館講座などの成果を舞台発表や作品展示により披露。地域でのふれあいや生涯学習意欲の啓発を図るイベント
		喜界町体育館	
徳 之 島 町	島口島唄の祭典	6月下旬（予定）	地元の島口（島の方言）、島唄自慢の方々が、日頃の学習の成果を披露する。
		徳之島町生涯学習センター2階ホール	
	徳之島町文化祭	11月上旬（予定）	島唄や伝統芸能の発表等、日頃より学び、芸を磨いている方々が一堂に会して成果の発表を行う。
		徳之島町文化会館	
天 城 町	全島闘牛大会	1月（正月）、5月（連休）、10月中旬	各地で開催する闘牛で有名な徳之島、なかでも最高峰のタイトル「全島一横綱」が決まるこの大会は、たいへん多くの人々が詰めかけ、熱戦を堪能する。
		徳之島3町各闘牛場（3町持ち回り）	
	世界自然遺産奄美トレイル天城町エリア開通式&トレイルウォーク（仮称）	1月～2月（予定）	世界自然遺産奄美トレイル天城町エリアの開通式を開催し、開通したトレイルでのウォーキングを行う。
		天城町	
	文化財ウォッチング	3月中旬	遺跡の発掘調査や体験活動などを実施する。発掘作業や遺物洗浄作業などが体験できる。
		天城町下原洞穴遺跡	
	徳之島ワイドマラソン大会	4月第2日曜日、12月第2日曜日	約28kmのコースを、子どもから大人まで幅広い世代がそれぞれのペースで走ることを楽しむ大会。年2回開催
		天城町北部尚子ロード	
	第33回トライアスロンIN徳之島大会	7月3日（金）～7月5日（日）	毎年恒例の、スイム2km、バイク75km、ラン20km、合計97km。徳之島の美しいビーチでのスイムや、大自然の中を駆けぬけるレース
		天城町を起点とする徳之島一円	
	第10回チャレンジKIDS徳之島大会	7月4日（土）	「小学1・2年生」、「小学3・4年生」、「小学5・6年生」、「中学生」の4部門に分け、自然に親しみながらスイム・バイク・ランで競う大会
		天城町B&G海洋センター、総合運動公園	
	図書館まつり	7月上旬	パネルシアターや大型絵本、紙芝居を用いた読み聞かせ、七夕飾りを作成し飾り付けをするなど、さまざまなイベントを開催
		天城町立図書館	
	水生生物観察会	7月中旬	三京川（秋利神川水系）の水生生物の観察を通して、児童・生徒たちが三京川の生態系について学ぶ機会となっている。
		天城町三京川	
	第46回あまぎ祭	8月16日（日）	ボートレース大会、ちびっこ相撲、グラウンドゴルフ、パレード、ステージ、花火大会など多彩な内容の祭り
		天城町平土野商店街周辺	
	第30回徳之島民謡大会	8月中旬	島内の3つの町である、徳之島町・伊仙町・天城町の民謡舞台発表部門、島口（島の方言）部門、伝統芸能部門の発表を行う。
		徳之島内（3町持ち回り）	
	全島武道大会	10月中旬	柔道・剣道・空手・弓道などの日本古来の武道を通して、競技力の向上と世代間の親睦を図る。徳之島内の3町が持ち回りで実施している大会
		天城町内	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
天 城 町	第50回天城町農業祭	11月中旬	各部門優秀農家の表彰，事例発表，講演，舞台イベント，健康まつり，お魚まつりなど，農林水産業をテーマとした盛りだくさんの内容のイベント
		天城町農業センター	
	ジュニアフェスタ・ふれあい読書フェスタ	11月下旬	町内の学校の多読賞校の表彰や，読書感想文発表，読み聞かせ。各種ステージ発表などを行うフェスタ
		天城町防災センター	
	第41回町民文化祭	12月中旬	町内の各団体や個人の絵や書などの展示，伝統芸能の発表や舞台発表などを行う。
		天城町防災センター	
伊 仙 町	戦艦大和を旗艦とする特攻艦隊戦没将士慰霊祭	4月上旬	太平洋戦争末期に沖縄に向けて，日本の海軍の海上特別攻撃隊として出撃した戦艦大和を旗艦とする特攻艦隊戦没将士の慰霊祭
		犬田布岬	
	海びらき	4月下旬	海開きに当たって海の安全を祈願するほか，消防組合による救急救命講習，宝さがし大会などのイベントを開催
		瀬田海海浜公園	
	伊仙町ほーらい祭り	7月下旬（予定）	町主催の夏祭り。花火大会，地元芸能等の多彩なプログラムの実施や，多くの露店が並ぶ。
		伊仙町面縄港	
	奄美トレイルウォーキングイベント	10月（予定）	世界自然遺産登録へ向けて，その効果を群島全体に波及させるために整備された長距離自然遊歩道の「奄美トレイル」を活用したイベント
		伊仙町内	
	伊仙町歴史民俗資料館 常設展	通年	国指定史跡カムイヤキ陶器窯跡や面縄貝塚群から出土した遺物を中心として，伊仙町の自然や歴史・文化を総合的に紹介
		伊仙町歴史民俗資料館	
和 泊 町	第39回花の島沖えらぶジョギング大会	3月15日（日）	春の訪れを告げる風物詩として親しまれている大会で，垂熱帯の花々などを楽しみながら走るRUNの祭典。3km，5km，ハーフ，ハーフリレーがある。
		笠石海浜公園ほか	
知 名 町	島唄島ムニ大会	2月（予定）	小中学生などが，島唄や創作劇，創作ダンス等で方言の魅力を伝えるステージを行う。
		おきえらぶ文化ホールあしびの郷・ちな	
	生涯学習フェスティバル	11月（予定）	知名町文化協会や生涯学習講座受講者が，舞台発表や各種展示を行い，文化・芸術活動の魅力を伝える。
		おきえらぶ文化ホールあしびの郷・ちな	
与 論 町	第29回ヨロンマラソン	3月8日（日）	与論島の自然を楽しみながら走る大会。フルマラソンとハーフマラソンがある。
		与論町内一円	
	生涯学習フェア・文化祭	11月（予定）	社会教育に関する講話を行うほか，文化協会に加盟している団体等による舞台・展示発表を行う。
		与論町砂美地来館	
全 域	いきいきシルバースポーツ大会	9月～11月（予定）	高齢者の心身の健康と生きがいの助長，高齢者に対する地域住民の理解と関心を高めることを目的とした，地区別のシルバースポーツ大会
		県下7地区（鹿児島，南薩，北薩，始良・伊佐，大隅，熊毛，大島）	
	九州森林（もり）の日植樹祭	11月（予定）	九州7県等で宣言した「九州の森林づくりに関する共同宣言」の取組として，住民，NPO，ボランティア等幅広い参加のもと開催する植樹祭
		場所，市町村未定	
隣 県	高千穂牧場	通年	鹿児島県との県境に位置する「高千穂牧場」。乳搾りやソーセージ，アイスクリーム，バターの手作り体験，牧場グルメが楽しめる。
		高千穂牧場	

※ 令和2年度の事業については，各自治体の予算議決を経て確定することから，現時点での予定を記載しているものがある。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 ぐりぶー広場売店等設置運営要項

1 目的

この要項は、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会（以下「国体・大会」という。）において、各選手団や大会関係者をはじめ本県を訪れる多くの方々に、本県の食・特産品や観光地などの魅力を発信するために、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）が設置する売店等について、必要な事項を定める。

2 設置場所及び運営期間

- (1) かごしま国体 開・閉会式会場ぐりぶー広場（10月8日（木）は運営なし）

設 置 場 所	設置期間（運営日）	
	国体前期	国体後期
	10/3（土）～10/7（水）	10/9（金）～10/13（火）
鴨池運動公園（鹿児島市）	○	○

- (2) かごしま大会 開・閉会式会場及び各競技会場ぐりぶー広場 7市12会場
（※1、※2は、それぞれ同敷地内の会場であるため1か所に統合）

設 置 場 所	設置期間（運営日）		
	大会期間		
	10/24 （土）	10/25 （日）	10/26 （月）
鴨池運動公園（鹿児島市） 【開・閉会式、陸上競技（身、知）】	○	○	○
鴨池公園水泳プール（鹿児島市） 【水泳（身・知）】	○	○	○
鹿児島ふれあいスポーツランド（鹿児島市）※1 【アーチェリー（身）】	○	○	—
県立サッカー・ラグビー場（鹿児島市）※1 【フライングディスク（身・知）】	○	○	○
鹿児島アリーナ（鹿児島市） 【卓球（身・知・精）】	○	○	—
サンライトゾーン（鹿児島市） 【ボウリング（知）】	○	○	—
桜島総合体育館（鹿児島市） 【バレーボール（身・知）】	○	○	—
始良市総合運動公園体育館（始良市） 【バスケットボール（知）】	○	○	—
いちき串木野市総合体育館（いちき串木野市） 【車いすバスケットボール（身）】	○	○	—
知覧平和公園多目的球場（南九州市）※2 【ソフトボール（知）】	○	○	—
知覧平和公園陸上競技場（南九州市）※2 【フットベースボール（知）】	○	○	—

開聞総合グラウンド（指宿市） 【グラウンドソフトボール（身）】	○	○	—
平和公園串良平和アリーナ（鹿屋市） 【バレーボール（精）】	○	○	—
国分運動公園陸上競技場（霧島市） 【サッカー（知）】	○	○	○

3 開設時間

売店等の開設時間は、原則、午前9時から午後5時までとする。ただし、県実行委員会が必要に応じ、開設時間を変更することができるものとする。

4 取扱商品及びサービス

売店等で取り扱う商品及びサービスは、以下の範囲内とする。

- (1) 国体・大会関連グッズ（両大会マスコットキャラクター「ぐりぶーファミリー」等のデザインを使用した商品で、県実行委員会の使用承認を受けているもの。）
- (2) 鹿児島県の魅力を発信する食品・飲料
 - ア 簡易な調理を行う食品・飲料（調理する食品は、あらかじめ食品衛生関係法令に規定する営業許可施設等で下処理されたものを搬入し、提供直前に加熱処理を行うものであること。）
 - イ 調理加工を行わない食品・飲料（食品衛生関係法令に規定する営業許可施設等において製造されたもので、容器包装等により衛生的な措置がとられ、かつ、同法に基づく適正な表示がなされているものであること。）
- (3) 鹿児島県の魅力を発信する特産品・土産品
- (4) スポーツ用品
- (5) 宅配、郵便
- (6) 記念切手・記念硬貨等
- (7) 国体パートナー、オフィシャルスポンサーの製品及びサービス
- (8) 日本スポーツ協会のPR
- (9) 日本障がい者スポーツ協会のPR
- (10) 大会特別協賛企業の製品及びサービス
- (11) 鹿児島県政及び鹿児島県内市町村政PR（鹿児島県及び県内市町村の魅力を発信するものに限る。）
- (12) 県内の障害福祉団体、障害福祉サービス事業所等の製品等
- (13) 県内の学校の製品等（学校の授業計画に基づき学生が生産・製作等したものに限る。）
- (14) その他県実行委員会が必要と認めるもの

5 出店者の条件

売店等に売店しようとする者（以下「出店者」という。）は、次のすべての条件を満たす者とする。なお、売店等の運営は、鹿児島県暴力団排除条例（平成26年鹿児島県条例第22号）の主旨に従い、実施することとする。

- (1) 次のいずれかに該当する者
 - ア 県内に店舗を有する者であって、売店等出店許可申請書の申請日時点において1年以上の営業を継続している者
 - イ 上記「4 取扱商品及びサービス」の(1)、(2)及び(3)のいずれかを製造または販売している者

ウ 国体パートナー及びオフィシャルスポンサー

エ 日本スポーツ協会

オ 日本障がい者スポーツ協会

カ 大会特別協賛企業

キ 行政機関

ク 県内の障害福祉団体、障害福祉サービス事業所等

ケ 県内の学校

コ その他県実行委員会が特に認める者

- (2) 売店等出店許可申請書の申請日時点において、県税、消費税及び地方消費税の滞納がないこと
- (3) 売店等出店許可申請書の申請日から起算して過去1年以内に、関係法令等の違反による処分を受けていないこと
- (4) 出店を申請する者が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団またはその他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力」という。）でないこと
- (5) 出店を申請する者が、反社会的勢力に従業員等として使用または雇用していないこと
- (6) 出店を申請する者が、反社会的勢力に対し、いかなる名目であるかを問わず、金銭、物品その他の財産上の利益の提供または便宜の供与をしていないこと
- (7) 出店を申請する者が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していないこと
- (8) 原則として、各設置期間を通して出店できる者
- (9) 売店等出店許可申請書等の提出書類や出店者への質問等で県実行委員会が審査し、許可を得た者

6 食品を販売する出店者の条件

食品を販売する出店者については、上記「5 出店者の条件」とあわせて、以下の条件も満たす者とする。なお、食品を販売する売店等の出店者の選定については、設置場所を所管する保健所等と十分に調整を行うものとする。

- (1) 食品衛生関係法令に基づく許可等を必要とする営業にあつては、当該許可を受け、または届出を行っている者
- (2) 売店等出店許可申請書の申請日から起算して過去1年以内に、食中毒の発生等による行政処分歴がないこと

7 出店料

- (1) 物品の販売及びサービスの有償提供等を行う出店者は、県実行委員会に次の出店料を納入しなければならない。

ア 国体・大会 開・閉会式会場ぐりぶー広場

設置期間（運営日）	出店料	
	県内業者	左記以外
国 体：2020年10月3日（土）～10月13日（火） ＜10月8日（木）は運営なし＞	2,600 円	5,200 円
大 会：2020年10月24日（土）～10月26日（月）		

イ かごしま大会 各競技会場ぐりぶー広場

設置期間（運営日）	出店料	
	県内業者	左記以外
2020 年 10 月 24 日（土）～10 月 26 日（月） ＜各競技会場の運営日は、上記 2（2）のとおり＞	2,600 円	5,200 円

- ※1 ア及びイの出店料は、1 日あたりの 1 小間（テント（間口 5.4m×奥行 3.6m）の 2 分の 1）の金額である。
- ※2 2 小間以上または 2 日間以上の出店料は、上記出店料×小間数×日数とする。
（例：県内業者が 3 小間で 4 日間出店⇒2,600 円×3 小間×4 日＝31,200 円）
- ※3 出店料には、電源 1.5 k w までの電気使用料を含むものとし、これを超える電気使用については、1.5 k w ごとに 1,000 円を追加で徴収する。
なお、使用できる電源の上限は、アの鴨池運動公園については 1 小間 4.5 k w（追加 3.0 k w）までとし、イの各競技会場については、全体の電力容量を鑑みて県実行委員会が決定する。（最大でも 1 小間 4.5 k w（追加 3.0 k w）までとなる見込。）
- ※4 上表の「県内業者」とは、鹿児島県内に住所を有する個人、団体、または鹿児島県内に事業所を有する法人である。

- (2) 以下に該当する者は、出店料を免除することができる。

ア 行政機関
イ 県内の障害福祉団体、障害福祉サービス事業所等
ウ 県内の学校
エ 日本スポーツ協会
オ 日本障がい者スポーツ協会
カ 大会特別協賛企業
キ その他県実行委員会が特に認める者

- (3) 国体パートナー及びオフィシャルスポンサーは、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会企業協賛制度に基づく特典として、県実行委員会が指定した小間数内で出店料を納入することなく出店できるものとする。

ただし、オフィシャルスポンサーが物品の販売及びサービスの有償提供等を行う場合は、この限りでない。

- (4) 荒天その他特別な事情により、設置期間中の全部または一部について売店等の営業を行うことができなかった場合、県実行委員会は、出店料の全部または一部を返還するものとする。

なお、出店者の都合により営業を行うことができない場合は、理由に関わらず、出店料の返還は行わない。

- (5) 売店等の運営に要する経費は、出店者が負担するものとする。

8 売店等の設置備品

売店等の 1 小間あたりの設置備品は次のとおりとし、県実行委員会が準備する。

- (1) 国体・大会 開・閉会式会場ぐりぶー広場
ア テント（間口 5.4m×奥行 3.6m） 2 分の 1
イ 長机 3 台

- ウ パイプイス 3脚
 - エ 吊看板(出店者名) 1枚
 - オ 電源 2口コンセント(100V・使用電力1.5kw以内)
 - カ 照明 1本
 - キ 給排水設備なし(共用の給排水設備を広場内に設置)
- (2) かごしま大会 各競技会場ぐりぶー広場
各競技会場における売店設備の基準は、県実行委員会が会場ごとに別に定める。

9 出店の場所

売店等の出店場所(ブース位置)は、県実行委員会が指定するものとする。

10 出店申請

出店希望者は、売店等出店許可申請書(様式第1号)に次の関係書類を添えて、県実行委員会に提出しなければならない。なお、申請時期、方法等については、県実行委員会が別に定める。

- (1) 出店申請者の概要・出店計画書(別紙1)
- (2) 営業許可証(写)または所管保健所等の収受印が押印された営業許可申請書(写)
- (3) 売店責任者及び従業員の本人確認書類(写)
例：免許証、パスポート等顔写真付きのものの写し
(マイナンバーカードの場合は、必ずマイナンバーを隠して写しをとること)
- (4) 持込機器等調査票(別紙2)
- (5) 誓約書兼承諾書(別紙3)
- (6) 県税並びに消費税及び地方消費税に未納がないことを証する証明書

11 出店者の選定、出店許可証の交付及び許可の取消し等

- (1) 県実行委員会は、本要項に基づき、上記「5 出店者の条件」を満たすことを確認・調査し、取扱商品やサービスの内容、全体的な出店内容のバランス、営業経験や出店実績等を考慮し、出店が適当であると認める者を出店者として選定する。その際、県実行委員会は、出店を申請する者またはその関係者が反社会的勢力であるかどうかについて、関係機関に意見を聞くことができるものとする。
- (2) 県実行委員会は出店を許可する際、上記「7 出店料」の(2)または(3)に該当しない者に対しては、売店等出店料納入通知書(様式第2号)を送付し、納入期限までに県実行委員会が指定する方法で出店料を納入した者に限り、出店を許可するものとする。なお、出店料納入後、出店者自身の事情で出店を取りやめた場合、出店者は県実行委員会に対してその旨を文書で通知するものとし、出店料の返還を求めることはできないものとする。
- (3) 県実行委員会は、出店を許可したときには、売店等出店許可書(様式第3号)を当該出店申請者に交付するものとする。
- (4) 出店を許可しないときは、当該申請者に対して、その旨を文書にて通知するものとする。
- (5) 県実行委員会は、出店者が次のいずれかに該当したときは、売店等出店許可を取り消すことができるものとする。なお、この場合において、出店者は県実行委員会に対して、損害賠償を請求することができないものとする。
 - ア 関係法令及び本要項に違反したとき
 - イ 売店等出店許可書の交付を受けた者が、虚偽の申請を行ったことが判明したとき

ウ 保健所からの指示があったとき

エ その他、県実行委員会が売店等の管理運営において不相当と認めるとき

12 保健所への届出等

- (1) 食品を販売する出店者は、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会食品衛生対策実施要領（以下「食品衛生要領」という。）に基づき検便検査を受けるものとする。
- (2) 県実行委員会は、食品を販売する出店者に対し出店を許可した時は、食品衛生要領に定める必要な計画書を所管の保健所に提出するものとする。

13 設置基準

- (1) 全売店等共通
 - ア 上記「8 売店等の設置備品」を踏まえ、売店等の規模に応じた陳列設備を設けること
- (2) 食品を販売する売店等
 - ア 現場で簡易な調理を行う場合は、所管の保健所等の基準に従い、蛇口付きポリタンク等で手洗い設備を設置すること
 - イ 食品衛生関係法令等の基準に従い、陳列、保管または冷蔵設備が十分であり、かつ、容器包装等により汚染防止の措置をすること
 - ウ 廃棄物容器は、有蓋の耐久性材料のものを備え、常に清潔にしておくこと
 - エ その他、食品衛生関係法令等に規定する施設基準に適合していること

14 管理責任

売店等における販売品、陳列設備及び金銭の管理は、営業時間に関わらず出店者の責任とし、火災、盗難、その他不可抗力による災害に対しても、県実行委員会は一切その責任を負わないものとする。

15 禁止事項

出店者及び従業員は、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 出店者の権利を第三者に譲渡若しくは転貸することまたは売店の管理運営を委任すること
- (2) 火気を使用すること（県実行委員会が特に認める場合は除く。）
- (3) 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開・閉会式会場管理運営要綱で定める持込禁止物を持ち込み、または、同要綱で定める禁止行為を行うこと（県実行委員会が特に認める場合は除く。）
- (4) 商品を不当な価格で販売すること
- (5) 指定された場所以外での立ち売りや呼び込み販売をすること
- (6) 拡声器または音響器具類を使用すること
- (7) アルコール飲料を販売（試飲を含む。）すること。ただし、土産・特産品等として県実行委員会が認める場合は除く
- (8) 危険物を販売すること
- (9) 許可された商品以外のものを販売すること
- (10) その他、大会運営に支障を及ぼす行為をすること

16 出店者及び従業員の順守事項

出店者及び従業員は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 県実行委員会が開催する出店者説明会に出席すること
- (2) 別途交付する売店等出店許可書を店頭の見やすい場所に掲示すること
- (3) 搬入出に使用する車両には、別途交付する通行許可証を指示された位置に掲げること
- (4) 従業員は県実行委員会が発行するＩＤカード等を着用し、服装は清潔なものを着用すること
- (5) 売店等の設置、撤去及び荷物の搬入、搬出の時期については、県実行委員会の指示に従うこととし、商品等の搬入、陳列及び搬出は、大会運営に支障のないよう必ず定められた時間内に行うこと
- (6) 接客にあたっては、親切丁寧を心がけること
- (7) 売店等の装飾は販売品等を表示する看板を主体とし、宣伝広告用のものは掲示しないこと
- (8) 販売品には関係法令等の定めるところにより適切な表示を行い、販売価格を明示すること
- (9) 各売店等の清掃は各出店者が責任を持って行い、店内にゴミ箱を設置し、排出したゴミは、各出店者が持ち帰り処分すること
- (10) 県実行委員会が認める火気を使用する売店にあつては、消化器の設置等による防災対策を講ずること
- (11) 弁当類を販売する売店にあつては、保冷库等による保冷措置を講ずること
- (12) 食品衛生関係法令上の規定を遵守するとともに、当該区域を管轄する保健所の食品衛生監視員の指導に従うこと
- (13) 県実行委員会が許可した機器以外は使用しないこと
- (14) 天候の悪化等の事情により、県実行委員会がやむを得ず危険回避のために撤去命令を出した場合は、その指示に従うこと
- (15) 出店申請後に、従業員の追加があった場合は、直ちに県実行委員会に報告すること
なお、追加の報告の際には、当該従業員の本人確認書類（上記 10(3) のとおり）を添付すること
- (16) 売店等の出店に関しては、本要項のほか、関係法令及び県実行委員会が制定する関係要綱等を遵守すること
- (17) その他、下記 17 の売店監督員及び県実行委員会の指示に従うこと

17 売店監督員及び売店責任者

- (1) 売店監督員
 - ア 県実行委員会は、売店の円滑な運営を図るため、売店監督員を置くものとする。
 - イ 売店監督員は現地を巡回し、売店の管理運営について指導するものとする。
- (2) 売店責任者
 - ア 出店者は、当該従業員のうちから売店責任者を定め、現場に常駐させるものとする。
 - イ 売店責任者は、当該売店の管理運営について従業員を指導し、販売等が適正に行われるよう努めるものとする。特に、食品を販売する売店にあつては、衛生管理に十分配慮するものとする。また、売店監督員から指示があった場合は、これに従わなければならない。

18 販売実績の報告

出店者は、売店等における金銭の出納に係る全ての責任を負うこととし、販売実績を県実行委員会に報告するものとする。

19 事故等の処理

売店内において事故等が発生したときは、売店責任者は直ちに売店監督員に報告し、売店監督員は県実行委員会、関係機関等に連絡するとともにその指示に従い事故処理に当たるものとする。

20 損害賠償

出店者（従業員を含む。）は、会場内の施設または第三者に損害を与えたときは、賠償の責任を負うものとする。

21 補填及び補償

- (1) 出店者は、当初に予想していた収益が得られなかった場合でも、その損害の補填や補償を県実行委員会に請求することはできない。
- (2) 出店者は、天候不良（自然災害を含む。）など県実行委員会が予測できない理由により出店が中止または縮小になった場合でも、出店準備で生じた経費等の補償を県実行委員会に請求することはできない。

22 原状回復

出店者は、出店許可期間終了後直ちに原状に復し、売店監督員の検査を受けなければならない。

23 その他

この要項について疑義が生じた場合または定めのない事項については、県実行委員会が、関係者と協議のうえ定めるものとする。

24 実施期日

この要項は、令和元年11月18日から施行する。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

会 長 三反園 訓 様

申請者所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

売 店 等 出 店 許 可 申 請 書

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会（以下「国体・大会」という。）におけるぐりぶ一広場に売店等を出店したいので、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会ぐりぶ一広場売店等設置運営要項第10項の規定に基づき、次のとおり申請します。

1 出店を希望する会場、期間及び小間数

- ・ 出店希望日に「○」と、希望小間数（1小間＝2.7m×3.6m(テントの1/2)）を記入してください。
- ・ 原則として、各期間を通した出店をお願いします。
- ・ 必ずしも希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
- ・ 10月8日(木)は、ぐりぶ一広場の運営はありません。

月日 会場		国体期間（前半）					国体期間（後半）					大会期間		
		10/3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	24 土	25 日	26 月
国体・大会 開閉会式会場	希望日													
	小間数													
大会 各競技 会場	A 希望日													
	A 小間数													
	B 希望日													
	B 小間数													
	C 希望日													
	C 小間数													

競技会場名： A B C

2 取扱商品及びサービスの区分

（該当する区分を1つ（主なもの）選んで□欄にチェック（☑または■）してください）

- ☐ 国体・大会関連グッズ
☐ 鹿児島県の魅力を発信する食品・飲料（調理あり）
☐ 鹿児島県の魅力を発信する食品・飲料（調理なし）
☐ 鹿児島県の魅力を発信する特産品・土産品
☐ スポーツ用品
☐ 記念切手・記念硬貨等
☐ 県内の学校の製品等
☐ 国体パートナー、オフィシャルスポンサー、日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会、大会特別協賛企業の製品及びサービス
☐ その他の商品・サービス

（ 具体的内容： ）

3 添付書類（添付したすべての書類の□欄にチェック（☑または■）してください）

- ☐ ① 出店申請者の概要・出店計画書（別紙1）
☐ ② 営業許可証(写)または所管保健所等の収受印が押印された営業許可申請書(写)
☐ ③ 売店責任者および従業員の本人確認書類（免許証、パスポートなど顔写真付きのもの）の写し
☐ ④ 持込機器等調査票（別紙2）
☐ ⑤ 誓約書兼承諾書（別紙3）
☐ ⑥ 県税並びに消費税及び地方消費税に未納がないことを証する証明書

※ ①、②及び④は、希望する会場数に応じて必要枚数添付してください。

令和 年 月 日

《 出 店 者 》 様

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会
会長 三反園 訓

売 店 等 出 店 料 納 入 通 知 書

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会におけるぐりぶ一広場への売店等に係る出店料について、下記のとおり納入してください。

なお、売店等出店許可書は、出店料の納入確認後に交付します。

記

金額（出店料）	金 《出店料》 円
出店等許可会場	《出店会場》
出 店 期 間	《出店期間》
出 店 小 間 数	《小間数》小間
納 入 期 限	令和2年 月 日
振 込 口 座	鹿児島銀行 県庁支店 普通 * * * * *
そ の 他	振込手数料は、出店希望者が負担してください。

売店等出店許可書

様

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会におけるぐりぶー広場への売店等の出店について、下記のとおり許可します。

記

許可会場	
出店期間	
出店小間数	小間
許可品目	
遵守事項	① 本許可書を店頭の見やすい場所に掲示すること。 ② 出店にあたっては、関係法令及び燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会ぐりぶー広場売店等設置運営要項を遵守すること。
持込機器等	裏面に記載
その他	出店場所、駐車許可証等については、別途通知します。

令和 年 月 日

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

会長 三反園 訓



燃ゆる感動 かごしま国体

2020

燃ゆる感動 かごしま大会



【持込機器等】



出店申請者の概要・出店計画書

会場名:()

出店申請者の概要	会社・団体名					代 表 者		
	所 在 地	〒						
	連 絡 先	(電話番号)				(F A X)		
	担 当 者	(携帯電話)						
	電子メールアドレス							
	出店実績							
	営業開始年月日	年 月 日				従業員数	人	
	営業に関して取得した許可等の種類 ※1	種 類		番 号		取得年月日		
						年 月 日		
	過去1年間の法令違反等処分歴の有無	☐ 有 ☐ 無		過去1年間の食中毒発生等行政処分歴の有無		☐ 有 ☐ 無		
出店計画	販 売 商 品 名 お よ び 販 売 予 定 数 量							
	●	数量:		●	数量:			
	●	数量:		●	数量:			
	●	数量:		●	数量:			
	●	数量:		●	数量:			
	●	数量:		●	数量:			
	●	数量:		●	数量:			
	●	数量:		●	数量:			
	●	数量:		●	数量:			
	●	数量:		●	数量:			
店員	従事日	売店責任者(氏名)	従業員(氏名)	従業員(氏名)	従業員(氏名)	従業員(氏名)	従業員(氏名)	従業員(氏名)
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
※2	従事者実人員数 人							
使用車両	使用日	車 種 ※3	車体カラー	車両ナンバー	場内進入 ※4 (希望がある場合は「○」)	駐車場所利用 ※5 (希望がある場合は「○」)		
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
	月 日							
販売レイアウト図等								

(記入欄が不足する場合は、欄を増やす、別紙に記入するなど、適宜対応してください。)

- ※1 営業に関して取得した許可証がある場合は許可証(写)を、営業許可申請中の場合は所管保健所等の収受印が押印された営業許可申請書(写)を添付してください。
- ※2 売店責任者および従業員の本人確認書類(写)を添付してください。(免許証、パスポートなど顔写真付きのもの)
- ※3 車種については、正確な駐車枠を把握するため、詳細に記入してください。(2tトラック、大型バン等)
- ※4 会場(ぐりぶー広場)に進入する場合は、県実行委員会が別に発行する「進入許可証」が必要です。
搬入・搬出に当たり、会場(ぐりぶー広場)内への車の乗り入れ希望がある場合は「○」を記入してください。別に調査・調整を行い、必要に応じて「進入許可証」を発行します。なお、進入希望があっても許可証が発行できない場合、許可証を発行しても進入ができない時間帯、競技会場によっては乗り入れ不可の場合などがあることをあらかじめご了承ください。
- ※5 駐車場所は県実行委員会が指定するものとし、県実行委員会が別に発行する「駐車許可証」が必要です。
駐車希望がある場合は「○」を記入してください。別に調査・調整を行い、「駐車許可証」を発行します。なお、駐車台数に限りがあることから、「駐車許可証」の発行は原則1台分とします。

記入例

出店申請者の概要・出店計画書

会場名:(開閉会式会場)

出店申請者の概要	会社・団体名	ぐりぶー商店		代 表 者	国体 ぐりぶー	
	所 在 地	〒 890-0000 鹿児島市鴨池新町10番1号				
	連 絡 先	(電話番号) 099-286-****		(F A X)	099-286-	
	担 当 者	国体 さくら		(携帯電話)	090-****	
	電子メールアドレス	*****@**.*.***				
	出店実績	〇〇マラソンの広場(2018, 2019), △△市△△まつり(2010年から毎年)				
大会の競技会場名は判別できる程度の省略可(例) いちき串木野市総合体育館 ⇒ いちき串木野体育館	営業開始年月日	2000 年 10 月 10 日			従業員数	20 人
	営業に関して取得した許可等の種類※1	種 類	番 号	取得年月日		
		食品営業許可, 食品販売等臨時出店報告書	*****	平成** 年 ** 月 * 日		
	過去1年間の法令違反等処分歴の有無	☐ 有 ☒ 無	過去1年間の食中毒発生等行政処分歴の有無	☐ 有 ☒ 無		
販売商品等	販 売 商 品 名 お よ び 販 売 予 定 数 量					
	● 国体・大会タオル	数量: 500枚	● 国体・大会記念弁当	数量: 500個		
出店計画	● 国体・大会ボールペン	数量: 2000本	● 国体・大会コロッケ	数量: 2000個		
	● 国体・大会キーホルダー	数量: 500個	● 該当する方をチェック (■or□)	数量:		
	● 国体・大会ピンバッジ	数量: 500個	●	数量:		
	●	数量:	●	数量:		
	●	数量:	●	数量:		
	●	数量:	●	数量:		
従事者・従業員	従事日	売店責任者(氏名)	従業員(氏名)	従業員(氏名)	従業員(氏名)	従業員(氏名)
	10 月 3 日	国体 ぐりぶー	国体 さくら	国体 すなぶー	国体 らぶぶー	国体 ほしぶー
	10 月 4 日	国体 ぐりぶー	国体 さくら	国体 すなぶー	国体 らぶぶー	国体 ほしぶー
	10 月 24 日	国体 ぐりぶー	国体 あそぶー	国体 ゆゆぶー	国体 かごぶー	国体 まなぶー
	10 月 25 日	国体 ぐりぶー	国体 あそぶー	国体 ゆゆぶー	国体 かごぶー	国体 まなぶー
	10 月 26 日	国体 ぐりぶー	国体 あそぶー	国体 ゆゆぶー	国体 かごぶー	国体 まなぶー
※2	月 日					
月 日						
従事者実人員数	9 人					
使用車両	使用日	車 種 ※3	車体カラー	車両ナンバー	場内進入※4 (希望がある場合は「○」)	駐車場所利用※5 (希望がある場合は「○」)
	10 月 2, 4 日	ハイエース	シルバー	鹿児島400い9999	○	
	10 月 3, 4 日	ハイエース	白	鹿児島400あ1234	○	○
	10 月 3, 4 日	保冷車(4t)	白	鹿児島100か5678	○	
	10 月 23, 26 日	ハイエース	シルバー	鹿児島400い9999	○	
	10 月 24-26 日	ハイエース	白	鹿児島400あ1234	○	○
	10 月 24-26 日	保冷車(4t)	白	鹿児島100か5678	○	
月 日						
販売レイアウト図等						
	通 路 側					

(記入欄が不足する場合は、欄を増やす、別紙に記入するなど、適宜対応してください。)

- ※1 営業に関して取得した許可証がある場合は許可証(写)を、営業許可申請中の場合は所管保健所等の収受印が押印された営業許可申請書(写)を添付してください。
- ※2 売店責任者および従業員の本人確認書類(写)を添付してください。(免許証、パスポートなど顔写真付きのもの)
- ※3 車種については、正確な駐車枠を把握するため、詳細に記入してください。(2tトラック、大型バン等)
- ※4 会場(ぐりぶー広場)に進入する場合は、県実行委員会が別に発行する「進入許可証」が必要です。搬入・搬出に当たり、会場(ぐりぶー広場)内への車の乗り入れ希望がある場合は「○」を記入してください。別に調査・調整を行い、必要に応じて「進入許可証」を発行します。なお、進入希望があっても許可証が発行できない場合、許可証を発行しても進入ができない時間帯、競技会場によっては乗り入れ不可の場合などがあることをあらかじめご了承ください。
- ※5 駐車場所は県実行委員会が指定するものとし、県実行委員会が別に発行する「駐車許可証」が必要です。駐車希望がある場合は「○」を記入してください。別に調査・調整を行い、「駐車許可証」を発行します。なお、駐車台数に限りがあることから、「駐車許可証」の発行は原則1台分とします。

1 電気機器 (該当欄にチェック(☑または■)を記入してください。)

- | 機器の種類(名前) | 1台あたり使用電力 | 数量 | 使用電力(kw) |
|-------------|-----------|----|----------|
| | kw | 台 | kw |
| | kw | 台 | kw |
| | kw | 台 | kw |
| | kw | 台 | kw |
| | kw | 台 | kw |
| 合計(1.5kw以内) | | | kw |

火気器具は原則持込禁止です。持込を希望する場合は、あらかじめ県実行委員会にご相談ください。

- | 器具の種類(名前) | 燃料の種類・容器 | 数量 | 使用目的 |
|-----------|----------|----|------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

- ・ 来場者の安全のため、特殊な構造物や鋭利な物品、芝生や暗きよを傷める可能性がある重量物、器具等は持ち込めません。
- ・ 特殊な物品や展開後の1辺が180cmを超える物品（横断幕、のぼり旗、ハンガーラック等）は下表に記入してください。
- ・ 持込禁止物は、「開・閉会式会場管理運営要項第4条第1項」をご確認ください。
- ・ 下表に記入のない持込禁止物を持ち込んだ場合は、退場を命じる場合があります。

持込物品(設備・器具等)	数量	使用目的

☐ 使用する

☐ 使用しない

申請時点で想定するレイアウトを記入してください。(縮尺任意)

通路側

記入例

持込機器等調査票

会場名:(開閉会式会場)

※ 記入欄が不足する場合には、適宜欄を増やしてください。(表や図が途中で途切れていなければ、ページが分かれても構いません)

1 電気機器 (該当欄にチェック(☑または■)を記入してください。)

☐ 持ち込まない(実行委員会が用意するコンセントを使用しない)☒ 持ち込む

- 下表に記入した電気機器以外は、絶対に持ち込まないでください。
- 電気設備は1小間あたり1.5kwを標準設備とし、これを超える電気使用は、1.5kwごとに1,000円を追加徴収します。なお、使用上限は全体の容量から検討します。

使用電力が1.5kwを超える場合、超過分に対して追加電気使用料を徴収します。
この例の場合は超過1.3kwなので、追加徴収額は1,000円です。

機器の種類(名前)	1台あたり使用電力	数量	使用電力(kw)
冷蔵庫	1.60 kw	1 台	1.60 kw
冷蔵オープンケース	1.20 kw	1 台	1.20 kw
	kw	台	kw
	kw	台	kw
	kw	台	kw
合計(標準は1.5kw以内)			2.80 kw

「使用電力」と「合計」には計算式が入っています。
パソコンで入力される場合は、計算式をご利用ください。

2 火気器具 (該当欄にチェック(☑または■)を記入してください。)

火気器具は原則持込禁止です。持込を希望する場合は、あらかじめ県実行委員会にご相談ください。

☐ 持ち込まない☒ 持ち込みを希望する

器具の種類(名前)	燃料の種類・容器	数量	使用目的
ガスボンベ	プロパンガス	1 台	コロッケを揚げるため
フライヤー	食用油・斗缶	1 台	コロッケを揚げるため

3 上記以外の設備・器具等

- 来場者の安全のため、特殊な構造物や鋭利な物品、芝生や暗きょを傷める可能性がある重量物、器具等は持ち込めません。
- 特殊な物品や展開後の1辺が180cmを超える物品(横断幕、のぼり旗、ハンガーラック等)は下表に記入してください。
- 持込禁止物は、「開・閉会式会場管理運営要項第4条第1項」をご確認ください。
- 下表に記入のない持込禁止物を持ち込んだ場合は、退場を命じる場合があります。

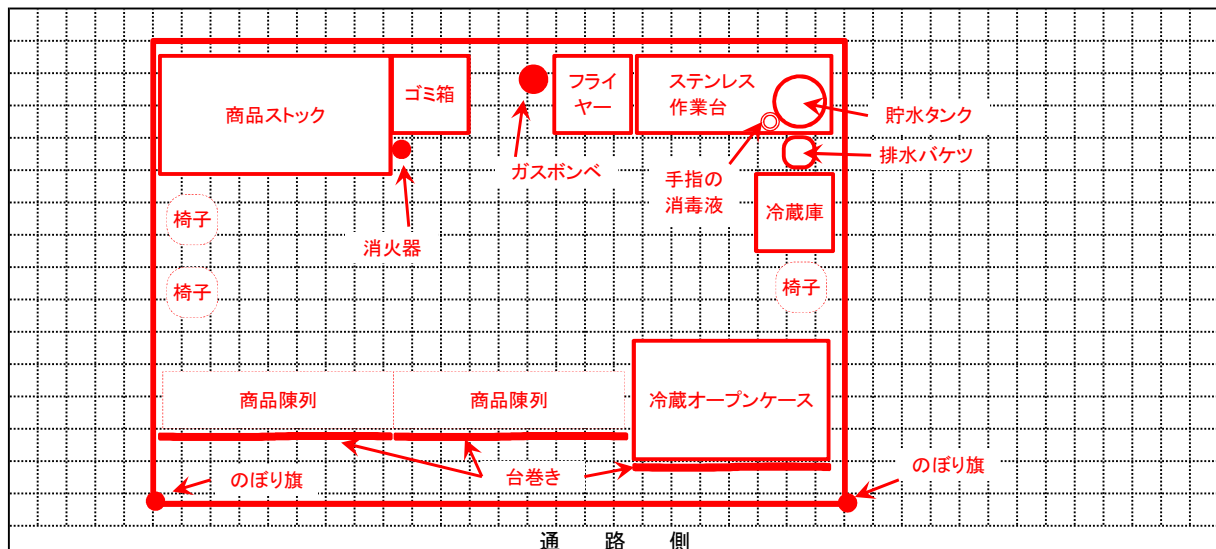
持込物品(設備・器具等)	数量	使用目的
のぼり旗	2本	商品名表示のため
台巻き	3枚	店舗名表示のため
ステンレス作業台(W180cm×D60cm×H90cm)	1台	コロッケ調理準備や提供のための作業用

4 共用給排水設備の使用 (該当欄にチェック(☑または■)を記入してください。)

☒ 使用する☐ 使用しない

5 持込機器等配置レイアウト図

申請時点で想定するレイアウトを記入してください。(縮尺任意)



(別紙3)

令和 年 月 日

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

会 長 三反園 訓 様

申請者所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

誓約書兼承諾書

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会におけるぐりぶ一広場への売店等出店許可申請にあたり、下記の項目について相違ない旨、誓約します。また、誓約内容の確認のため、県実行委員会が本承諾書をもって、関係官庁に調査、照会することを承諾します。

記

- 1 出店に当たっては、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会ぐりぶ一広場売店等設置運営要項を遵守すること。
- 2 売店等出店許可申請にあたり、申請日から起算して過去1年以内に関係法令等の違反による処分を受けていないこと。
- 3 出店する者が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団またはその他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力」という。）でないこと。
- 4 反社会的勢力に従業員等として使用または雇用していないこと。
- 5 反社会的勢力に対しいかなる名目であるかを問わず、金銭、物品その他の財産上の利益の提供または便宜の供与をしていないこと。
- 6 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していないこと。
- 7 出店が許可された後、上記事項と異なることが判明し、出店許可を取り消されても、県実行委員会に異議を申立てないこと。また、県実行委員会に対する損害賠償を請求しないこと。

以上

燃ゆる感動かごしま大会役員編成基準

1 趣旨

燃ゆる感動かごしま大会の円滑な運営に資するため、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱（以下「要綱」という。）に基づき、燃ゆる感動かごしま大会の大会役員編成基準を定める。

2 編成方針

要綱の規定を原則として、記載された団体・役職のとおり編成する。関係団体については、先催県の大会役員編成基準を参考に本県の状況を勘案の上、編成する。

3 対象者数

約300人（予定）

4 今後の予定

中央主催者である文部科学省及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会と協議し、承認を得て決定する。

燃ゆる感動かごしま大会 大会役員編成基準

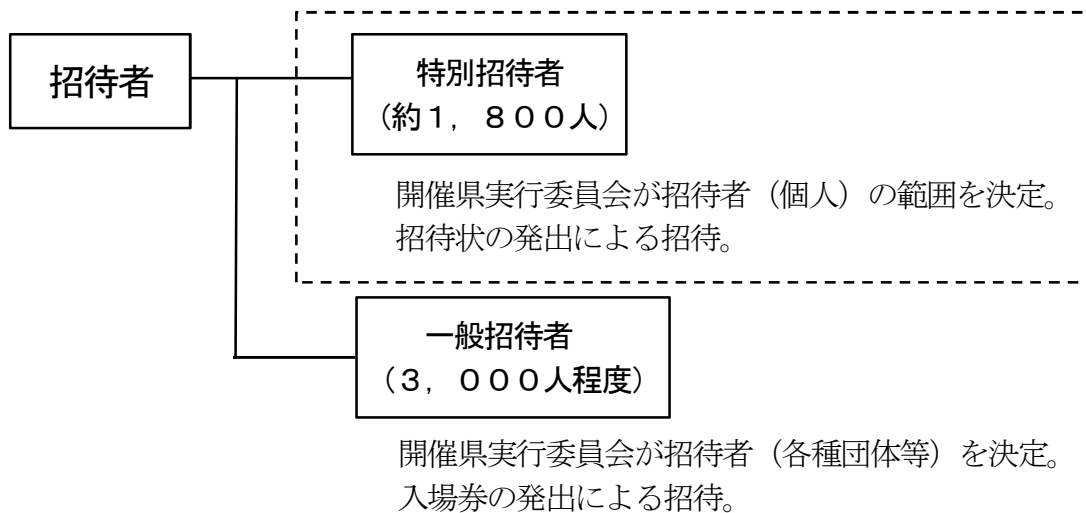
	国	中央関係団体	鹿児島県	市町村	関係団体
名誉会長	文部科学大臣				
名誉 副会長	スポーツ庁長官 スポーツ庁次長	日本障がい者スポーツ協会会長			
大会会長			知事		
副会長	スポーツ庁審議官	日本障がい者スポーツ協会副会長	県議会議長 副知事	開催地市長 開催地市議会議長 県市長会会長 県市議会議長会会長	鹿児島県身体障害者福祉協会会長 鹿児島県視覚障害者団体連合会会長 鹿児島県聴覚障害者協会会長 鹿児島県手をつなぐ育成会理事長 鹿児島県知的障害者福祉協会会長 鹿児島県精神保健福祉会連合会理事長 鹿児島県社会福祉協議会会長 鹿児島県障害者スポーツ協会会長 鹿児島県障害者スポーツ指導者協議会会長 鹿児島県特別支援学校校長会会長 鹿児島県体育協会会長
顧問	文部科学副大臣 文部科学大臣政務官 文部科学事務次官 文部科学審議官 文部科学省大臣官房長	日本スポーツ協会会長 全国社会福祉協議会会長 日本身体障害者団体連合会会長 全日本手をつなぐ育成会連合会会長 日本知的障害者福祉協会会長 日本精神保健福祉連盟会長 JKA会長 日本医師会会長 中央競馬馬主社会福祉財団理事長	県選出国會議員		開催県の報道機関の代表者 開催県の競技団体代表者 県スポーツ推進審議会会長
参与	スポーツ庁健康スポーツ課長 スポーツ庁競技スポーツ課長 スポーツ庁健康スポーツ課 障害者スポーツ振興室長 厚生労働省社会・援護局障 害保健福祉部企画課長 厚生労働省社会・援護局障 害保健福祉部企画課自立 支援振興室長	日本障がい者スポーツ協会理事 日本障がい者スポーツ協会監事 日本障がい者スポーツ協会評議員 日本パラ陸上競技連盟会長 日本知的障がい者陸上競技連盟会長 日本身体障がい者水泳連盟会長 日本知的障害者水泳連盟会長 日本身体障害者アーチェリー連盟会長 日本肢体不自由者卓球協会会長 日本視覚障害者卓球連盟会長 日本知的障がい者卓球連盟会長 日本障害者フライングディスク連盟会長 日本FIDバスケットボール連盟会長 日本車いすバスケットボール連盟会長 日本知的障がい者ソフトボール連盟会長 全日本グランドソフトボール連盟会長 日本知的障がい者サッカー連盟会長 日本知的障がい者フットベースボール 連盟会長 日本盲人会連合スポーツ協議会会長 全日本ろうあ連盟スポーツ委員会委員長 全日本知的障がい者スポーツ協会会長 日本精神保健福祉連盟精神障害者 スポーツ推進委員会委員長	県議會議員 公安委員会委員長 教育長 教育委員会委員 部局長 会計管理者 警察本部長 県立病院事業管理者	県内市町村長 県内市町村議会議長 開催地市副市長 開催地市教育長	県実行委員会常任委員

燃ゆる感動かごしま大会特別招待者の範囲

1 趣旨

燃ゆる感動かごしま大会の開・閉会式に招待する特別招待者の範囲を定める。

＜招待者の区分＞



2 特別招待者の範囲設定方針

原則、先催大会と同様な対象者区分で範囲設定を行う。

関係団体等の中に、全国障害者スポーツ大会専門委員会委員と県実行委員会常任委員を設定する。

3 特別招待者数

約1,800人(予定)

4 今後の予定

【令和元年度】

- ・来場者管理業務委託(来場者管理システム開発)

【令和2年度】

- ・来会調査
- ・入場券(ID)送付

燃ゆる感動かごしま大会 特別招待者の範囲

区分		招待者の範囲	備考
県外	1 都道府県	知事 議会議長	
	2 政令指定都市	市長 議会議長	
	3 次期開催県等	先催都道府県の民生主管部（局）長 後催都道府県の全国障害者スポーツ大会主管部（局）長 近隣県の民生主管部（局）長	先催 2 県 後催 4 県 九州・沖縄各県
	4 中央官庁関係	所管大臣経験者，所管地方支分部局 等	
	5 特別協力者	特別協力者 ※オフィシャルスポンサー，特別協賛企業などから県実行委員会事務局が特に必要な者を選定	
県内	1 県実行委員会委員	実行委員会委員 各専門員会委員長及び委員 各部会部会長及び委員	
	2 障害者団体関係	活動範囲が県内全域に及ぶ団体又はこれに類する団体の長	
	3 学校関係	活動範囲が県内全域に及ぶ団体又はこれに類する団体の長 大会協力学校長 特別支援学校長	
	4 体育団体関係	活動範囲が県内全域に及ぶ団体又はこれに類する団体の長	
	5 県関係	各種行政委員会委員 県スポーツ推進審議会委員	
	6 市町村関係	各開催地市実行委員会事務局長 開・閉会式会場地市議会議員 開・閉会式会場地市教育委員会委員 各市町村教育長	
	7 県政功労者	県政に特に功労があった者 ※国体誘致議決（H22.10.7）以降の特別職歴任者，県議会歴任者及び県功労賞受賞者存命者全員	
	8 特別協力者	特別協力者 ※オフィシャルスポンサーなどから県実行委員会事務局が特に必要な者を選定	

（大会役員は上記から除く。）

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」

リハーサル大会実施要綱

1 目的

第20回全国障害者スポーツ大会リハーサル大会は、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」(以下「かごしま大会」という。)の開催に備えて、競技運営、審判技術等の向上を図るとともに、かごしま大会に対する県民の理解と関心を深め、スポーツを通じた障害者の社会参加の促進と障害者スポーツの一層の発展に寄与することを目的とする。

2 主催

鹿児島県、鹿児島市、鹿屋市、指宿市、霧島市、いちき串木野市、南九州市、始良市、社会福祉法人鹿児島県身体障害者福祉協会、一般社団法人鹿児島県視覚障害者団体連合会、一般社団法人鹿児島県聴覚障害者協会、社会福祉法人鹿児島県手をつなぐ育成会、鹿児島県知的障害者福祉協会、特定非営利活動法人鹿児島県精神保健福祉会連合会、社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会、鹿児島県障害者スポーツ協会、鹿児島県障害者スポーツ指導者協議会、鹿児島県特別支援学校長会、公益財団法人鹿児島県体育協会

3 競技運営主管団体

一般財団法人鹿児島陸上競技協会、一般社団法人鹿児島県水泳連盟、鹿児島県アーチェリー協会、鹿児島県卓球連盟、鹿児島県障害者フライングディスク協会、鹿児島県ボウリング連盟、一般社団法人鹿児島県バスケットボール協会、鹿児島県ソフトボール協会、鹿児島県バレーボール協会、一般社団法人鹿児島県サッカー協会

4 特別協賛

大同生命保険株式会社

5 協賛

(1) オフィシャルスポンサー

大和証券株式会社、一般社団法人鹿児島県建設業協会 (令和元年6月27日現在)

(2) オフィシャルサポーター

株式会社ダスキン、株式会社イワシタ、株式会社ヨコブリシ、株式会社セイカスポーツセンター、株式会社山形屋、鹿児島県信用保証協会、公益社団法人鹿児島県トラック協会、株式会社サナス、三岳酒造株式会社

(令和元年6月27日現在)

(3) オフィシャルサプライヤー

株式会社GRIP、株式会社アクティオ、株式会社エフエム鹿児島、株式会社南日本新聞社
(令和元年6月27日現在)

(4) 大会協力企業

株式会社ルイ高 (令和元年6月27日現在)

6 協力企業・団体

(令和元年6月27日現在)

7 大会期日

令和2年5月16日(土), 17日(日)

8 実施競技及び大会名

実施競技		大会名
個人競技	陸上競技(身・知)	かごしま大会リハーサル大会 兼 第14回鹿児島県障害者スポーツ大会 ※ アーチェリーは、第45回九州身体障がい者アーチェリー選手権大会を兼ねる。
	水泳(身・知)	
	アーチェリー(身)	
	卓球(身・知・精) 〔サウンドテーブルテニス(身)を含む。〕	
	フライングディスク(身・知)	
	ボウリング(知)	
団体競技	バスケットボール(知)	かごしま大会リハーサル大会 兼 第20回全国障害者スポーツ大会 バスケットボール競技九州ブロック予選会
	車いすバスケットボール(身)	かごしま大会リハーサル大会 兼 第20回全国障害者スポーツ大会 車いすバスケットボール競技九州ブロック予選会
	ソフトボール(知)	かごしま大会リハーサル大会 兼 第20回全国障害者スポーツ大会 ソフトボール競技九州ブロック予選会
	フットベースボール(知)	かごしま大会リハーサル大会 兼 第20回全国障害者スポーツ大会 フットベースボール競技九州ブロック予選会
	グランドソフトボール(身)	かごしま大会リハーサル大会 兼 第20回全国障害者スポーツ大会 グランドソフトボール競技九州ブロック予選会
	バレーボール(身・知・精)	かごしま大会リハーサル大会 兼 第20回全国障害者スポーツ大会 バレーボール競技九州ブロック予選会
	サッカー(知)	かごしま大会リハーサル大会 兼 第20回全国障害者スポーツ大会 サッカー競技九州ブロック予選会

(注) 身=身体障害者が出場できる競技

知=知的障害者が出場できる競技

精=精神障害者が出場できる競技

9 実施競技、開催期日及び会場

実施競技		開催期日	会場名
個人競技	陸上競技（身・知）	5月17日（日）	白波スタジアム （県立鴨池陸上競技場）
	水泳（身・知）		鴨池公園水泳プール
	アーチェリー（身）		鹿児島ふれあいスポーツランド
	卓球（身・知・精） 〔サウンドテーブルテニス（身）を含む。〕		ハートピアかごしま
	フライングディスク（身・知）		県立サッカー・ラグビー場
	ボウリング（知）		サンライトゾーン
団体競技	バスケットボール（知）	5月16日（土） ～17日（日）	始良市総合運動公園体育館
	車いすバスケットボール（身）		いちき串木野市総合体育館
	ソフトボール（知）	5月17日（日）	知覧平和公園多目的球場
	グランドソフトボール（身）	5月16日（土） ～17日（日）	開聞総合グラウンド
	フットベースボール（知）	5月17日（日）	知覧平和公園陸上競技場
	バレーボール（身・知）		桜島総合体育館
	バレーボール（精）	5月16日（土） ～17日（日）	平和公園串良平和アリーナ
	サッカー（知）		国分運動公園 （陸上競技場，多目的広場）

10 出場資格

(1) 出場選手は、次の全ての条件を満たす者とする。

ア 令和2年4月1日現在、13歳以上の身体障害者、知的障害者及び精神障害者

イ 身体障害者は、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた者

知的障害者は、厚生事務次官通知（昭和48年9月27日厚生省発児第156号）による療育手帳の交付を受けた者又はその取得の対象に準ずる障害のある者

精神障害者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者又はその取得の対象に準ずる障害のある者

ウ 個人競技については、原則として鹿児島県内に現住所を有する者又は鹿児島県内に所在する施設や学校等に入所、通所もしくは通学している者

エ 団体競技については、申込み時に参加する県・指定都市に現住所を有する者。

ただし、学校に通学している者及び施設に入所・通所している者は、その学校及び施設の所在地の県・指定都市でも参加できるものとする。

(2) 団体競技の出場は、原則として全国障害者スポーツ大会開催基準要綱細則3（1）に規定する九州ブロックの県・指定都市の代表チームとする。

11 競技規則

適用する競技規則は、令和2年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定。以下「大会競技規則」という。）並びに別に定める競技実施要項及び競技別実施要領によるものとする。

12 競技・種目及び障害・年齢区分

- (1) 競技・種目及び障害区分は、＜別表1＞「第20回全国障害者スポーツ大会リハーサル大会 競技・種目」のとおりとする。
- (2) 大会競技規則第2条3に定める年齢区分の基準日は、令和2年4月1日とする。

13 出場制限

(1) 個人競技

個人競技に出場する選手は、各競技を通じて1競技のみ出場できるものとする。

ア 陸上競技に出場する選手は、1種目のみ（リレー種目に出場する選手は2種目まで）の出場とする。

イ 水泳に出場する選手は、2種目まで（リレー種目に出場する選手は3種目まで）出場できるものとする。

ウ フライングディスクに出場する選手は、アキュラシー1種目とディスタンスの計2種目に出場できるものとする。

エ アーチェリーに出場する選手は、1種目のみの出場とする。

(2) 団体競技

団体競技に出場する選手は、他の団体競技及び個人競技には出場できない。

14 監督会議

開催する場合、時間及び会場は別に定める。

15 健康・安全管理

健康・安全管理については、参加者各自及びその保護者又は所属施設等がこれに当たるものとし、主催者は大会当日の応急処置を除き、一切の責任を負わない。

16 参加申込及び参加費用

- (1) 個人競技の参加選手については、別に定める手続により出場選手の競技・種目の申込みを行う。団体競技の参加チーム及び出場選手については10（2）の県・指定都市（以下「派遣者」という。）が派遣するものとし、別に定める手続きにより申込みを行う。
- (2) 大会参加料は無料とする。なお、選手の参加に要する費用は、参加者又は派遣者において負担するものとする。
- (3) 大会当日、各会場にテレビ、新聞等の報道機関が来場することが予想され、大会期間前後で選手の氏名、写真、映像等がテレビ、新聞等で報道されることがあります。また、大会プログラムやホームページに、氏名、障害区分、年齢区分、所属名、競技中の写真及び競技記録等を掲載し、場合によって県広報誌等に競技中の写真及び競技記録等を掲載するので、このことを了承の上、申し込むこと。

17 その他

- (1) この大会における個人競技の記録は、第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」に出場する鹿児島県の選手を選考する際の参考資料とする。
- (2) 5 月 16 日（土）及び 17 日（日）は雨天決行とする。ただし、主催者が荒天（台風等）又はその他の都合で実施できないと判断した場合は中止とする。
- (3) 環境に配慮した大会運営に努める。
 - ・できるだけ公共交通機関を利用して来場すること。
 - ・会場はいつもきれいにし、ゴミは必ず持ち帰ること。
- (4) この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関して必要な事項は別に定める。

＜別表１＞第 20 回全国障害者スポーツ大会リハーサル大会競技・種目

※令和 2 年度の改正に合わせて修正する。

1. 陸上競技

◎男女別・年齢区分別 △男女混合・年齢区分なし ▲男女別・年齢区分なし

				競走										跳躍			投てき		
				※2	1 5 0 m	1 0 0 m	2 0 0 m	4 0 0 m	8 0 0 m	1 5 0 0 m	ス ラ ロ ー ム	※1	走 高 跳	立 幅 跳	走 幅 跳	砲 丸 投	ソ フ ト ボ ー ル 投	ジャ ベ リ ッ ク ス ロ ー	ビ ー ン バ ッ グ 投
												4 × 1 0 0 m リ レ ー							
肢体不自由	1	上肢	1	手部切断 片前腕切断又は、片上肢不完全 片上腕切断又は、片上肢完全	◎	◎				※4				◎	◎	◎	◎	◎	
			2	両前腕切断又は、片前腕及び片上腕切断 両上肢不完全	◎	◎				◎			▲	◎	◎				
			3	両上腕切断又は、両上肢完全	◎	◎							▲	◎	◎				
		下肢	4	片下腿切断又は、片下肢不完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎	
			5	片大腿切断又は、片下肢完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎	
			6	両下腿切断	◎	◎								◎		◎	◎	◎	
			7	片下腿及び片大腿切断 両下肢不完全	◎									◎		◎	◎	◎	
			8	両大腿切断又は、両下肢完全												◎	◎	◎	
		体幹	9	体幹 ※3	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎	
	2	車いす （脳性 常麻痺 以外 使用で 使用）	10	第6頸髄まで残存	◎	◎					◎								◎
			11	第7頸髄まで残存		※4	◎	※4		◎	◎	◎							◎
			12	第8頸髄まで残存		◎	◎		◎	◎	◎	◎				◎	◎	◎	
			13	下肢麻痺で座位バランスなし		◎	◎		◎	◎	※4					◎	◎	◎	
			14	下肢麻痺で座位バランスあり		※4	◎	※4		◎	◎					◎	◎	◎	
			15	その他の車いす		◎	◎		◎							◎	◎	◎	
	3	疾患、 脳性 麻痺、 脳外傷 等	16	四肢麻痺で車いす使用	◎						◎								◎
			17	けって移動	◎						◎								◎
			18	片上下肢で車いす使用	◎						◎						◎	◎	
			19	上肢で車いす使用	◎	◎	◎		◎	◎	◎					◎	◎	◎	
			20	その他走不能												◎	◎	◎	
			21	上肢に不随意運動を伴う走可能	◎	◎	◎			◎				◎	◎	◎	◎	◎	
			22	その他走可能	◎	◎	◎			◎				◎	◎	◎	◎	◎	
	4		23	電動車いす常用							◎							◎	
	視覚障害 ※5			24	視力0から0.01まで ※6	◎	◎	◎		◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	
			25	その他の視覚障害	◎	◎	◎		◎	◎			▲	◎	◎	◎	◎		
聴覚・平衡機能 障害、音声・言語・そ しゃく機能障害			26	聴覚障害	◎	◎	◎		◎	◎			▲	◎	◎	◎	◎		
知的障害			27	知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎		△	▲	◎	◎		◎	◎	
内部障害			28	ぼうこう又は直腸機能障害	◎					◎				◎	◎		◎	◎	

※1 4×100mリレーは男女混合とする。

※2 50m競走で使用する車いすは日常生活用とする。

※3 体幹とは頸部・胸部・腹部及び腰部（脊柱）のみに変形がある者（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する）。

ただし、四肢の機能障害を伴う場合は体幹の機能障害があってもこの区分には該当しない。

※4 複数の障害区分にわたり1つの◎がついている場合は、1つの区分として競技をおこない、順位を決定する。

※5 視力は「矯正後の両眼視力」の和で判定する。視力の和を算出する際、光覚弁、手動弁は視力0、指数弁は視力0.01とする。

※6 障害区分24は光を通さないアイマスク又はアイシェードを装着する。

【注】競走競技は50mと100m、跳躍競技は立幅跳と走幅跳、投てき競技は障害区分8を除き、ソフトボール投とジャベリックスローの両方に申し込むことはできない。

2. 水泳

◎男女別・年齢区分別 ○男女別・1部 ●男女別・2部 △男女混合・年齢区分なし

				自由形		背泳ぎ		平泳ぎ		バタフライ		※1	※1	
				25m	50m	25m	50m	25m	50m	25m	50m	4×50mリレー	メドレー4×50mリレー	
				障害区分										
				区分番号										
肢体不自由	1	上肢	1	手部切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			2	片前腕切断又は、片上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			3	片上腕切断又は、片上肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			4	両前腕切断又は、両上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			5	両上腕切断又は、両上肢完全 片前腕及び片上腕切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
		下肢	6	片下腿切断又は、片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			7	片大腿切断又は、片下肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			8	両下腿切断又は、両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			9	両大腿切断又は、両下肢完全 片下腿及び片大腿切断	◎	◎	●	○	●	○	◎			
		上下肢	10	片上肢切断及び片下肢切断 片上肢不完全及び片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	◎			
			11	多肢切断又は、片上肢完全及び片下肢完全 両上肢不完全及び両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	◎			
		体幹	12	体幹	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
	2	以脳 す外 常用 性車 麻痺 痺	13	第7頸髄まで残存	◎	◎	◎		◎					
			14	第8頸髄まで残存	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			15	下肢麻痺で座位バランスなし	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			16	下肢麻痺で座位バランスあり	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
	3	(脳性 麻痺、 脳外傷等) 脳血管	17	四肢麻痺（車いす常用）又は、 上肢に著しい不随意運動を伴う走不能	◎	◎	◎		◎					
			18	両下肢麻痺又は、 上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			19	片側障害で片上肢機能全廃	◎	◎	●	○	●	○	◎			
			20	その他の片側障害で走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			21	その他の走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
	4		22	浮具使用	◎	◎	◎		◎					
視覚障害 ※2			23	視力0から0.01 ※3	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			24	その他の視覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしやく機能障害			25	聴覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
知的障害			26	知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△

※1 リレー、メドレーリレーは男女混合とする。

※2 視力は「矯正後の両眼視力」の和で判定する。視力の和を算出する際、光覚弁、手動弁は視力0、指数弁は視力0.01とする。

※3 障害区分23は光を通さないゴーグルを装着する。

障害区分のスタートは、水中スタートをしなくてはならない。

3. アーチェリー

●男女別

		区分 番号	障害区分	リカーブ		コンパウンド	
				50m・30m	30m・30m	50m・30m	30m・30m
肢体不自由	脳原性麻痺以外で 車いす常用	1	第8頸髄まで残存	●	●	●	●
		2	その他の車いす	●	●		
	切断・機能障害	3	上肢障害	●	●		
		4	下肢障害（椅子、車いす使用を含む）	●	●		
		5	体幹	●	●		
	脳原性麻痺 （脳性麻痺、脳血管疾患、 脳外傷等）	6	脳原性麻痺 （椅子、車いす使用を含む）	●	●	●	●
				●	●		
				●	●		
聴覚・平衡機能障害， 音声・言語・そしゃく機能障害		7	聴覚障害	●	●		
内部障害		8	ぼうこう又は直腸機能障害	●	●		

※「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」及び「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

4. 卓球

◎男女別、年齢区分別 ●男女別

			区分 番号	障害区分	卓球	STT	
肢体不自由	1	上肢障害	1	片上肢障害	◎		
			2	両上肢障害	◎		
		下肢障害	3	片下腿切断又は、片下肢不完全	◎		
			4	片大腿切断又は、両下腿切断 片下肢完全又は、両下肢不完全	◎		
			5	片下腿及び片大腿切断 両大腿切断又は、両下肢完全	◎		
	2	体幹	6	体幹	◎		
			脳原性麻痺以外で 車いす常用、使用	7	第8頸髄まで残存 ※1	◎	
				8	座位バランスなし	◎	
	9	その他の車いす		◎			
	3	脳原性麻痺 （脳性麻痺、脳血管 疾患、脳外傷等）	10	車いす使用	◎		
			11	杖又は、松葉杖使用	◎		
			12	上肢に不随意運動あり	◎		
			13	上肢に不随意運動なし	◎		
			14	片側障害	◎		
視覚障害 ※2			15	アイマスク有り ※3		◎	
			16	アイマスク無し	◎		
聴覚・平衡機能障害、音声・言語機能障害、 そしゃく機能障害			17	聴覚障害	◎		
知的障害			18	知的障害	◎		
精神障害			19	精神障害	●		

※1 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」及び「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

※2 視力・視野の程度に関わらず、アイマスクの有無で出場競技を分ける。

※3 障害区分15は、各自で用意したアイマスク又はアイシェードを装着する。

5. フライングディスク

◎区分なし ●男女別

	アキュラシー		ディスタンス	
	ディスリート5	ディスリート7	座位	立位
肢体不自由	◎	◎	●	●
視覚障害				
聴覚障害				
知的障害				
内部障害（ぼうこう又は直腸機能障害）				

6. ボウリング

知的障害者で男女別，年齢区分別に実施する。

7. バスケットボール

知的障害者で，男女別に実施する。

8. 車いすバスケットボール

肢体不自由者の車いす使用者で，競技規則第8部第3条の規定に該当する者。

9. ソフトボール

知的障害者のみの競技とする。

10. グランドソフトボール

視覚障害者のみの競技とする。

11. バレーボール

聴覚障害者と知的障害者で，男女別に実施する。

精神障害者は，男女混合とする。

12. サッカー

知的障害者のみの競技とする。

13. フットベースボール

知的障害者のみの競技とする。

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 リハーサル大会競技実施要項

1 競技運営

(1) 個人競技

- ア 陸上競技の出場種目は1人1種目とし、これに加えリレー1種目に出場できる。
- イ 水泳及びフライングディスクは同一競技内で2種目まで出場できる。また、水泳は、これに加えてリレー1種目に出場できる。
なお、フライングディスクの2種目とは、アキュラシーのディスリート5又はディスリート7から1種目とディスタンスの計2種目である。
- ウ 競技は男女別に行う。ただし、陸上競技の4×100mリレー、水泳の200mリレー、200mメドレーリレー及びフライングディスクのアキュラシー競技は除く。
- エ 1組の競技者数は8人以内とし、予選を行わず1回の決勝競技とする。ただし、卓球は1組4人以内とし、競技方法は別に定める。
- オ 出場選手が少ない競技・種目は、異なる障害区分の選手又は他の年齢区分の選手が同時に競技を行うことがある。この場合、順位の決定及び表彰は、障害区分及び年齢区分別に行う。

(2) 団体競技

- ア バスケットボール及びバレーボール（聴覚障害者・知的障害者）は男女別、バレーボール（精神障害者）は男女混合とし、他の競技は男女混合を可とする。
- イ 試合は、原則として全国障害者スポーツ大会開催基準要綱細則3(1)②に規定する九州ブロック内の県・指定都市対抗とし、競技別実施要領に定めるところにより実施する。
- ウ 競技日程に支障がない範囲で、交流戦を実施することができる。

(3) 実施態度

主催者（県）が競技運営主管団体と協議の上、決定する。

(4) 開始式・表彰式

- ア 開始式
実施する場合は、原則、競技前に行う。
- イ 表彰式
(ア) 陸上競技、水泳、フライングディスク及び卓球は、随時表彰を行う。
(イ) (ア)以外の競技は、競技終了後に行う。

(5) 競技記録及び成績の発表等

- ア 競技の記録及び成績は、競技会場内の所定の場所において記録速報掲示板に掲示する。
- イ 各競技の記録及び成績は、白波スタジアム（鹿児島県立鴨池陸上競技場）内の所定の場所において、主催者（県）が記録速報掲示板に掲示するとともに、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会のホームページに掲載する。

(6) 抗議

- ア 競技上の抗議については、令和2年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）の定めるところによる。
- イ 選手の出場資格、組合せ及び障害区分の適用については、抗議することができない。

2 表彰

(1) 個人競技

各競技の組（組に異なった表彰区分がある場合はその表彰区分による）ごとに1位から3位までの選手にメダルを授与する。

(2) 団体競技

1位から3位までのチームに賞状を，そのチームのそれぞれの選手にメダルを授与する。

3 参加申込み

(1) 申込方法

ア 個人競技

参加希望者は，所定の参加申込書により，取りまとめ団体（各市町村障害福祉担当課）を通じて申し込むものとする。

ただし，特別支援学校等については，所定の参加申込書により，学校ごとで参加者を取りまとめ，直接，実行委員会事務局へ申し込むものとする。また，アーチェリー競技への県外からの参加希望者は，鹿児島県アーチェリー協会を通じて申し込むものとする。

イ 団体競技

参加チームの派遣を行う九州ブロック内の県又は指定都市は，所定の参加申込書により直接実行委員会事務局へ申し込むものとする。

(2) 申込期限

令和2年1月10日（金）必着とする。

(3) 参加申込書の提出先及び問合せ先

申込者は，封筒に「二つ折り厳禁・参加申込書在中」と朱書きし，参加申込書を下記へ送付，又は持参すること。

〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

（鹿児島県 国体・全国障害者スポーツ大会局）全国障害者スポーツ大会課

TEL 099-286-2903（直通） FAX 099-286-5553

(4) 申込後の変更の取扱い

原則として，申込締切後の変更は認めない。

4 番号布

(1) 個人競技に出場する選手は，競技用の服装に必ず番号布を付けるものとする。

ただし，水泳に出場する選手はIDカード（所属選手団，氏名，出場種目等を記載したもの）をもって番号布に代える。

(2) 番号布（IDカードを含む。）は主催者が準備し，選手に配布する。

(3) 番号布の布地の色は，障害別に次のとおり色分けし，数字は黒色とする。なお，障害が重複している場合には，出場する障害部門の色の番号布を使用し，布の下端5センチメートルに他の重複する障害部門の色を表示する。

ア	肢体不自由者	白
イ	視覚障害者	薄緑
ウ	聴覚障害者	黄
エ	知的障害者	桃
オ	内部障害者	水色
カ	精神障害者	薄茶

5 競技場への入退場

- (1) 係員の指示に従うものとする。
- (2) 出場選手の介助等のため競技場内に入場する者は、あらかじめ主催者の許可を受け、主催者が用意するビブス等を着用した者に限る。

6 その他

この要項に定めるもののほか、競技運営上必要な事項は、競技ごとに競技運営主管団体と協議の上、競技別実施要領に定める。

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」
リハーサル大会競技別実施要領

・ 陸上競技	P 74
・ 水泳	P 78
・ アーチェリー	P 82
・ 卓球	P 84
・ フライングディスク	P 86
・ ボウリング	P 88
・ バスケットボール	P 90
・ 車いすバスケットボール	P 92
・ ソフトボール	P 94
・ フットベースボール	P 96
・ グランドソフトボール	P 98
・ バレーボール	P 100
・ サッカー	P 102

第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 14 回鹿児島県障害者スポーツ大会
陸上競技実施要領

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 ウォームアップ

大会当日のウォームアップは、定められた場所・方法で安全に留意し、競技役員の指示に従って行うものとする。特にトラックの横断は決められた通路を使い、練習の妨害にならないよう、安全には十分留意する。練習を行うにあたっては、競技役員の指示に従い安全に留意して行う。

(1) 場所

補助競技場、平和リース球場

(2) 使用方法

ア 車椅子を使用する練習は、第 1・第 2 レーンを周回使用する。（第 3 レーンにカラーコーンを設置する。）

イ スタート及び短距離練習は、バックストレート側の第 7・第 8 レーンを使用する。
リレーの練習は、第 4・第 5 レーンを使用する。（視覚障害者が練習している場合は、視覚障害者の練習を優先する。リレー練習をする際は、他の練習の妨げにならないよう配慮する。）

ウ ランニングは、トラック外・フィールド内の芝生を使用する。（第 6 レーンにカラーコーンを設置する。）

エ 視覚障害者の 50m・100m 競走の練習は、ホームストレート側の第 7・第 8 レーンを使用する。

オ 走高跳の練習は、第 1・第 2 コーナー側フィールド内の走高跳ピットを使用する。

カ 立幅跳及び走幅跳の練習は、指示されたピットを使用する。

キ スラロームの練習は、指定された専用コースを使用する。

ク 砲丸投の練習は、補助競技場内の砲丸投専用ピットを使用する。

ケ ビーンバッグ投の練習は、補助競技場内の指定されたピットを使用する。

コ ソフトボール投・ジャベリックスローの練習に関しては、平和リース球場内の練習場を使用する。

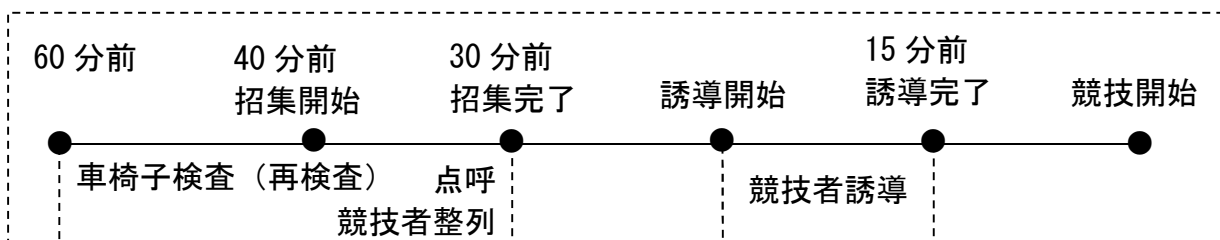
(3) その他

投てき練習場については、各チームの監督、コーチが必ず付き添い、事故のないよう責任を持って行う。

3 招集

(1) 招集場所は、第 4 ゲート付近とする。

(2) 招集の流れは競技開始予定時刻を基準として次のとおりとする。



(3) 招集方法

- ア 競技者は、競技開始予定時刻の 40 分前から 30 分前までに点呼を受ける。代理は認めない。
- イ 点呼を受けた競技者は、競技役員の指示に従い、整列して誘導を待つ。
- ウ 招集完了時刻に遅れた競技者は棄権したとみなし、競技に出場することができない。
- エ リレー種目に出場するチームは、招集開始予定時刻 60 分前までに、オーダー用紙 2 枚（同じ物）に記入し、T I C（テクニカルインフォメーションセンター）に提出する。（オーダー用紙は事前に配布する。）

- (4) 障害区分 24 の者が装着するアイマスクやアイシェード（以下、アイマスク等）は、招集所において光がもれないか競技役員が確認するとともに、不正なアイマスク等を持ち込まないよう手荷物検査を行う。

4 車椅子の検査

- (1) 車椅子を使用する競技者は、競技に出場する際に車椅子の検査を受け、「車椅子検査済証」の交付を受けなければならない。
- (2) 車椅子検査は、車椅子検査所において競技開始予定時刻 60 分前から開始する。
- (3) 一度不合格であった場合でも、招集完了時刻までに修理・改善すれば再検査を受けることができ、合格すればその車椅子を使って競技に出場することができる。（時間内に検査に合格しなければ競技に出場することができない。）

5 競技者の服装等

- (1) 競技を行う時は、競技用の服装（ランニングシャツ、トレーニングシャツ等）を着用しなければならない。リレーに出場するチームの競技者は、原則、同一のユニフォームを着用しなければならない。
- (2) 番号布（ナンバーカード）は、主催者が交付したものを競技用服装の上衣の胸部及び背部に付ける。ただし、走高跳の競技者は胸部又は背部のどちらかに付けばよい。（他の跳躍競技は胸部及び背部に付ける）また、車椅子使用の競技者は競技役員の指示に従い、車椅子の見やすい位置に取り付ける。
- (3) 腰ナンバー標識は、両腰（車椅子競技者はヘルメットの両側、車椅子 50mに出場する競技者は両腕等）によく見えるように貼り付け、競技役員の確認を受ける。
- (4) 競技の際に使用する靴は、日本陸上競技連盟競技規則の定めるところによる。（競技用靴のスパイクピンの長さは、9 mm以下、走高跳、ソフトボール投及びジャベリックスローは 12 mm以下とする等。）ただし、危険（けが）の予防上、裸足での競技参加は認めない。

6 介助者・伴走者

- (1) 「介助・伴走許可証（ビブス）」の交付を受けた者に限り競技場内に入場することができる。介助者・伴走者の入場を申請できる選手は、競技規則集に定める障害区分に拠る。その際は、競技開始前に理由を添えて申請し、主催者の許可を受けなければならない。
- (2) 介助者の服装は運動靴、運動着とし、伴走者の服装は競技者の服装に準ずるものとする。
- (3) 伴走者は、50 cm以内の紐を持つこととする。フィニッシュで、競技者の斜め後ろに

位置しなかった場合は、失格とする。

- (4) 競技役員の指示に従うものとし、競技場内では競技者の競技上有利になるような助言等をしてはならない。また、競技役員から注意・警告を受け、聞き入れない場合は、当該競技者を失格とする。
- (5) カメラ・ビデオ・携帯電話もしくは類似の機器等を競技区域内で所持又は使用することはできない。また、競技に関係のない物についても持ち込むことはできない。

7 競技場への入退場

- (1) 競技場への入退場については、全て競技役員の指示により行う。
- (2) 競技が終了した競技者は、競技補助員により競技終了者待機所まで誘導された後、競技者解散所まで誘導され解散する。ただし、1位から3位までの入賞者は、競技終了者待機所から表彰者待機所まで誘導され表彰を受けた後、正面入口に誘導されて解散する。

8 競技方法

- (1) トラック競技の走路順又は競技順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
- (2) 50m, 100m, 200m, 400m競走及び4×100mリレーは、セパレートレーンで行う。ただし、視覚障害者（区分 24）は、光を通さないアイマスク等を装着し、50m競走はオープンレーンで行う。
- (3) 800m競走は、第1曲走路のブレークラインまでセパレートレーンで行う。
- (4) トラック競技で他の競技者を妨害した場合は、その競技者を失格とする。なお、この場合も再レースは行わずレースは成立したものとする。
- (5) セパレートレーンで行う視覚障害者のトラック競技で、伴走者を伴う競技者は、1競技者に2レーンを割り当てる。
- (6) 視覚障害者の50m競走に出場する競技者が使用する音源は、ハンドマイクに収納した音響（電子音）を用いる。
- (7) リレーの参加区分は、男女混合とする。
- (8) 走高跳を除くフィールド競技の試技は3回まで許される。
- (9) フィールド競技の場合、練習は試技順に1回を原則とする。競技運営の関係上、練習時間をとらずに直接試技に入ることがある。
- (10) 視覚障害者（区分 24・25）の立幅跳及び投てき種目については、必要に応じて競技役員又は競技補助員が方向を指示する。ただし、立幅跳については声や音源による援助は行わない。なお、視覚障害者（区分 24）は光を通さないアイマスク等を装着しなければならない。
- (11) 視覚障害者（区分 24）は、競技エリアでは光を通さないアイマスク等を装着しなければならない。アイマスク等を外すことができるのは、審判が認めたときだけであり、無断で外す（顔から離したりめくったりする行為を含む）ことは認められない。意図的に外したと審判が認めた場合は失格とすることがある。なお、転倒や接触など意図しない理由でアイマスク等が外れた場合は、速やかに装着し直すものとし、失格としない。
- (12) 走高跳において表彰組の中で最後の1人となり、1位が決まった場合、バーを上げる高さ又はバーの上げ幅については、当該審判又は審判長が決定する。
- (13) 投てきに使用する競技用具は、主催者が用意したものとする。
- (14) 砲丸投はローテーションで行い、ジャベリックスロー、ソフトボール投及びビーン

バック投は3回連続して行うものとする。ただし、車椅子使用者は、種目に関わらず3回連続して行う。なお、1回の試技時間は、競技役員から投てき用具を手渡された後、1分とする。

- (15) 車椅子使用者以外の競技者についても、競技運営の関係上、3回連続して投げる場合がある。
- (16) 車椅子で100m以上の競走種目に出場する競技者は、ヘルメットを着用して競技しなければならない。
- (17) 車椅子で800m以上の競走競技に出場する競技者は、競技用車椅子（レーサー）を使用しなければならない。

9 表彰

表彰式は、各組の競技終了後順次行う。

10 その他

- (1) 競技場内へは、競技者、大会役員、競技役員、競技補助員、情報支援ボランティア、実施本部員及びあらかじめ許可された介助者・伴走者、報道関係者、視察員等関係者以外は立ち入ることができない。
- (2) トラック競技に出場する競技者の衣服は、スタート準備完了後担当者（競技補助員）が競技終了者待機所へ運ぶ。
- (3) 抗議については、大型スクリーンでの記録発表後、30分以内にT I C（テクニカルインフォメーションセンター）まで申し出ること。その後の抗議は一切受け付けない。
- (4) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。
- (5) トラック競技については、スタート合図後、下記の種目ごとに定める時間を経過した時点で、競技を中止するものとし、時間内にフィニッシュできなかった選手はゴール後でも失格とする。

<陸上競技競走競技 競技時間一覧>

種目	時間(分)
50m競走	6
100m競走	6
200m競走	8
400m競走	8
800m競走	1 4
1500m競走	1 8
スラローム	8
4×100mリレー	8

**第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第14回鹿児島県障害者スポーツ大会水泳競技実施要領**

1 競技規則

令和2年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 招集

- (1) 招集は、競技開始予定時刻の30分前から15分前までに終了する。
- (2) 招集時刻に遅れた選手は、棄権とみなす。
- (3) 競技時刻は、進行の都合により変更する場合があるため、放送・掲示板等に十分注意すること。
- (4) 選手は、招集時に主催者が用意したIDカードを必ず携帯すること。
- (5) 前レースの表彰終了時間から次レースの招集終了時間までが10分以内の選手については、当該選手の代理の者がその旨を招集所に申し出ることにより、代行することができる。
- (6) 障害区分23の者が装着する光を通さないゴーグルは、招集所において競技役員が、光の漏れがないかを確認する。確認後はそのゴーグルを競技終了まで装着すること。

3 リレーオーダーの提出

リレーオーダー用紙は、その種目が行われる60分前までに選手総合受付に提出すること。

4 選手紹介

競技前の選手紹介のときは、選手は椅子から立って紹介を受けることとする。ただし、車椅子使用者及び立つことが困難な選手は、着席した状態で片方の手を挙げる等により紹介を受けることができる。

5 介助者等

- (1) 障害によりやむを得ず介助者による補助や指示が必要な選手については、介助者又は同伴者の入場を許可することができる。
- (2) 申請対象となる障害区分
 - ア 競技規則上可能な介助
 - (ア) スタート介助（入退水介助含む。）
身体的理由により壁をつかむことができず、かつ、身体の一部を壁につけることができない者
障害区分 11, 13, 17, 19, 22
 - (イ) タッピング
 - a 障害区分 23
必ず介助が必要（50m種目ではスタート・ターンのサイド各1名、計2名）
 - b 障害区分 24（事前に申請、許可が必要）
 - イ 競技規則以外で可能な介助
 - (ア) 入退水介助
障害区分 14, 15, 16
 - ウ 競技規則以外で可能な同伴
 - (ア) 情緒不安定
障害区分 26 及び同等の障害が重複する者（他選手に迷惑をかける場合に限る。）
 - (イ) 種目の指示
障害区分 26 及び同等の障害が重複する者（泳ぐ種目を理解できない場合に限る。）

(3) 申請

- ア 介助及び同伴を必要とする選手は、参加申込時にその理由を添えて主催者に申請しなければならない。
- イ (2)申請対象となる障害区分以外で同等の障害を有し介助又は同伴を必要とする場合は、参加申込時にその理由を添えた申請が必要である。
- ウ 参加申込以後、介助者を要する事情が発生した場合は、出場競技開始予定時刻の60分前までに「介助許可証（ビブス）交付申請書」を選手総合受付に申請し、審判長の許可を得なければならない。ただし、初参加のため「不安がっている」、「緊張している」等、障害の種類や程度によらない理由での申請は認めない。

(4) 禁止事項

- ア 介助者及び同伴者は、競技エリア及び招集所においてのコーチング（声かけを含む。）をしてはならない。
 - (ア) 他の選手の迷惑となる行為は招集所の外で対応すること。
 - (イ) (2)ウ(イ)の場合は、同伴者による距離及び種目の確認のための声かけは認める。
- イ 介助者及び同伴者は、競技エリア及び招集所において許可されたこと以外をしてはならない。例えば、カメラ、ストップウォッチ、携帯電話等の使用は認めない。

6 誘導

- (1) 競技エリアでの誘導は、競技役員及び競技補助員が行う。
なお、許可を受けた介助者がいる場合は、競技役員の指示に従う。
- (2) 選手は、競技終了後、競技役員及び競技補助員の誘導により選手解散所にて解散する。
なお、入賞者については、表彰式終了後、選手解散所にて選手出迎えの者に引き継ぐものとし、全ての出場種目が終了した選手は、選手解散所で識別カードを返却する。

7 出発合図

出発合図は、閃光・電子音装置を使用する。

8 計時

- (1) 計時は、自動審判計時装置及び半自動審判計時装置を使用する。
- (2) 有効面外のタッチ又はライトタッチで自動審判計時装置が作動しない場合は半自動審判計時装置により計測した記録とする。

9 浮具の使用

障害のために、浮具の使用が必要な選手は、参加申込時に申し出があり、かつ、審判長が認めた場合に限り、両腕、首及び腰に浮具を使用してもよい。ただし、浮具は選手が用意しなければならない。

10 貸出用車椅子

競技エリア内への入場の際に車椅子が必要な選手は、原則として主催者の用意した車椅子を使用するものとする。この場合において、主催者に対して参加申込時に申請すること。
なお、自身の車椅子を使用する場合は車輪の汚れを取り除くこと。

11 種目順

別表の種目順により競技を行うので、参加申込時に参考にすること。ただし、編成上、やむを得ず種目順を変更することがある。

12 開始式・表彰式

(1) 開始式

- ア 開始式は、競技開始前にプールサイドで行う。
- イ 開始式に参加する選手は、開始式開始10分前までに指定された場所に集合すること。
- ウ 開始式に参加する選手は、原則として衣服を身に着けること。

(2) 表彰式

ア 表彰式は、各組の競技終了後に順次行う。

イ 表彰式に参加する選手は、原則として自選手団ユニフォームを着用すること。

13 撮影

(1) 介助者又は同伴者による競技エリアでの撮影は禁止する。

(2) フラッシュ撮影は禁止する。

14 更衣・服装

(1) 更衣は、更衣室を利用すること。なお、介助は同性のみ可能とする。

(2) 更衣室及び競技エリア以外では、水着及び裸足の状態で歩きまわらないこと。

(3) 障害区分 23 の者は、競技中に光を通さないゴーグルを装着し、競技終了まで外してはならない。ゴーグルを外すことができるのは、審判又は競技役員が認めた時だけであり、いかなる理由があっても意図的に外してはならない。飛び込みのときにゴーグルが外れた場合や、レース中にゴーグルが壊れた場合は、その限りでない。

15 ウォームアップ

ウォームアップについては、主催者において別途定める。

16 その他

(1) プールの水深は 140cm とし、入退水専用レーンには両隅に低床フロアーを設置する。

(2) 水温は 28℃～30℃とする。

(3) 競技エリアへは、競技者の他、競技役員や大会役員等の許可を受けた関係者以外は立ち入ることができない。

(4) 貴重品については、各自責任をもって管理すること。

(5) 土足厳禁の区域制限を守ること。

(6) 競技エリアでは水分補給のみ認める。

(7) 選手の控所は、指定された場所を利用すること。

(8) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

別表 種目順

1	2 5 m自由形	6	5 0 m平泳ぎ
2	2 5 m平泳ぎ	7	5 0 m背泳ぎ
3	2 5 m背泳ぎ	8	5 0 mバタフライ
4	2 5 mバタフライ	9	4 × 5 0 mリレー
5	5 0 m自由形	10	4 × 5 0 mメドレーリレー

第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 14 回鹿児島県障害者スポーツ大会
兼 第 45 回九州身体障害者アーチェリー選手権鹿児島大会
アーチェリー競技実施要領

1 競技規則

令和 2 年度に適用される全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 競技方法

- (1) 1 標的 2 名（A・B）の 1 立制とし、3 射ごとに採点・矢取りを行う。
- (2) 行射時間は 3 射 2 分とする。
- (3) 練習は、競技開始前に行い、「3 射 2 分で矢取り」を 2 回繰り返す。
- (4) 競技進行は、音響・視覚による時間管理装置（信号機）により行う。
- (5) 得点記録および矢の回収は、鹿児島県アーチェリー協会が競技者から委任を受けて行う。

3 的番・立順

的番および立順は、主催者が決定する。

4 用具

- (1) 競技に必要な用具は、出場選手が各自用意し、用具検査を受けたものを使用する。
- (2) 大会期間中の用具管理は、各自の責任において行う。

5 服装等

- (1) 競技時の服装は、競技規則に準じたものとする。
- (2) 番号布（ゼッケン）は、主催者が交付したものを競技者のクィーバー又は太腿に表示し、競技中は常にシューティングライン後方から見えなければならない。
なお、指定の場所への表示が難しい場合は、状況に応じて別途指示する。

6 用具検査

- (1) 用具検査は、令和 2 年 5 月 17 日（日）に競技会場で開始式前に行う。
- (2) 用具検査の対象には、弓具以外に、服装、番号布、車いす及び補助具等を含む。

7 アシスタント

- (1) 障害区分 1 又は特別な事情のある競技者は、競技者の介助を行うアシスタントを 1 名つけることができる。この場合、アシスタントは、あらかじめ主催者の許可を得て競技者と同じ番号のゼッケンの交付を受け、閉会式終了時まで着用しなければならない。
- (2) アシスタントは、必要に応じてシューティングライン（S L）まで入場することができる。
- (3) 競技者に対する助言は認めない。（用具に重大な異常が生じていることを告げる場合を除く。）
- (4) アシスタントは、射場内に競技上必要な物以外を持ち込んで서는ならない。
- (5) アシスタントは、競技会場内では、競技役員の指示に従うものとし、注意・警告を受け、聞き入れない場合は、当該競技者を失格とする。
- (6) アシスタントの違反行為は、すべて競技者の違反行為とみなす。

8 開始式・表彰式・閉会式

開始式，表彰式及び閉会式は，競技会場で行う。

9 その他

- (1) 競技場内へは，競技者，監督，コーチ，大会役員，競技役員，競技補助員，実施本部員及び情報支援ボランティア並びに主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (2) 競技者は，次の装置の使用を禁ずる。
 - ア 競技者の装具に装着が可能な電子又は電氣的装置
 - イ ウェイティングラインより前方での通信装置（携帯電話含む。），ヘッドフォンおよびイヤホン等を使用した装置ならびに音を減少させる装置
- (3) 荒天時や不測の事態等が生じた場合の取扱いは，主催者において別途決定する。

第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 14 回鹿児島県障害者スポーツ大会
卓球競技実施要領

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 競技方法

- (1) 競技種目は、一般卓球およびサウンドテーブルテニス（以下「S T T」という。）とし、一般卓球は 5 ゲームズマッチ（1 ゲームは 11 点）、S T T は 3 ゲームズマッチ（1 ゲームは 11 点）で行う。
- (2) 試合は、各ブロックのリーグ戦方式で行う。
- (3) 各ブロックは 4 名以内とし、原則として同一の障害区分及び年齢区分の選手で構成する。
- (4) 出場選手の少ない障害区分及び年齢区分では、別の障害区分及び年齢区分の選手と併せて同一ブロックを構成することがある。ただし、順位の決定、記録の認定及び表彰は、それぞれの障害区分及び年齢区分別に行う。

3 競技用具・競技条件等

- (1) 一般卓球の競技用具
 - ア テーブルの色は、ブルーとする。
 - イ 使用球は、公益財団法人日本卓球協会公認プラスチック球 40 mm（白球）とする。
 - ウ 競技領域は、長さ 8 m、幅 5 m とする。
- (2) S T T の競技用具・競技条件
 - ア テーブルの色は、グリーンとする。
 - イ 使用球は、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認プラスチック球とする。
 - ウ アイマスクは各自で用意することとする。また、アイシェードの使用を可とする。
 - エ 競技領域は、長さ 5 m、幅 4 m とする。

4 服装等

- (1) 競技用服装は、公益財団法人日本卓球協会が公認したマークの付いたものでなければならない。身体の障害等により日本卓球ルールで定められた服装の着用が困難な者は、事前に「服装緩和措置申請書」を審判長に提出し、許可を得ること。
- (2) 主催者が交付した番号布（ゼッケン）を競技用服装の背部に付けること。
- (3) 義肢や松葉杖を使用する選手は、特に支障がない限り、接触面にあてがう布やカバー等を用意すること。

5 選手招集

- (1) 選手招集時刻は、試合開始 15 分前とする。

- (2) 選手招集時刻に遅れた選手は、原則として棄権とみなす。

6 サービス規定緩和

身体の障害等によりサービスの規定の緩和が明らかに必要な場合は、事前に「サービス緩和措置申請書」を審判長に提出し、許可を得ること。

7 介助者

- (1) 特別な事情のある選手は、介助者を1名つけることができる。
- (2) 介助者を必要とする選手は、あらかじめ主催者の許可を得ること。
- (3) 介助者は、「介助許可証（ビブス）」の交付を受け、着用した場合に限り競技場内に入場することができる。
- (4) 介助者は、競技会場内では、競技役員の指示に従うものとし、注意・警告を受け、聞き入れない場合は、当該競技者を失格とする。
- (5) 介助者は、競技者が競技上有利になるような助言等をしてはならない。また、競技場内に競技上必要な物以外を持ち込んではいない。

8 開始式・表彰式

開始式及び表彰式は、競技会場で行う。

9 その他

- (1) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (2) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

**第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第14回鹿児島県障害者スポーツ大会
フライングディスク競技実施要領**

1 競技規則

令和2年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 競技方法

- (1) 競技は、全て競技役員の指示により進行する。
- (2) 競技は、主催者が用意した公式用具により行う。

3 服装等

- (1) 競技を行う時は、競技用の服装（運動しやすい服装等）とし、靴はスパイクが付いていない運動靴を着用する。
- (2) 番号布（ゼッケン）は、主催者が交付したものを競技用服装の上衣の胸部及び背部に付ける。

4 受付・招集

- (1) 選手は競技会場到着後、選手受付所において受付を行う。
- (2) 選手招集所は、競技会場内に設ける。
- (3) 招集は、その組の競技開始予定時刻の20分前に開始し、10分前に完了する。
- (4) 選手は招集完了時刻までに選手招集所に集合し、競技役員の点呼を受ける。招集時刻に遅れた者は棄権とみなす。

5 介助者

- (1) 特別な事情のある選手は、介助者を1名つけることができる。
- (2) 介助者を必要とする選手は、招集開始時刻までに「介助者申請書」を提出し、主催者の許可を得ること。
- (3) 介助者は、競技者と同じ番号のゼッケンの交付を受け、これを着用した場合に限り、サイトのウェイティングラインまで入場することができる。ただし、プレーヤーが視覚障害者の場合は、スローイングエリアまで入場することができる。
- (4) 介助者は、スパイクの付いていない運動靴を着用する。
- (5) 介助者は、競技会場内では、競技役員の指示に従うものとし、注意又は警告を受け、これを聞き入れない場合は、当該競技者を失格とする。
- (6) 介助者は、競技者の競技上有利になるような助言等をしてはならない。また、競技場内に競技上必要な物以外を持ち込んではいない。

6 開始式・表彰式・閉会式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、各組競技終了後に競技会場で順次行う。

- (3) 閉会式は、全組競技終了後に競技会場で行う。

7 その他

- (1) 大会当日の練習は、定められた場所で安全に留意し、係員の指示に従って行う。
- (2) 練習用ディスクは、主催者が用意する。
- (3) 競技場内への入退場については、競技役員の指示により行う。
- (4) 競技及び表彰の終了した競技者は、競技補助員の誘導により解散所で解散する。
- (5) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (6) 原則として、雨天時においても決行するため、雨具等は各自で準備するものとする。
- (7) 荒天時や不測の事態等が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

**第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 14 回鹿児島県障害者スポーツ大会
ボウリング競技実施要領**

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 競技方法

- (1) 試合の方法は、デュアルレーン（アメリカン）方式で行う。
- (2) 競技はすべてスクラッチ 2 ゲームとし、その合計得点により順位を決定する。
- (3) 原則として、ゲームは同一レーン 4 名までとし、1 フレームごとに交代で投球する。
- (4) 投球練習は、競技開始前に競技役員の指示により、各選手が競技を行う 2 つのレーンで 10 分間行う。
- (5) 隣り合ったレーンで、同時に投球姿勢に入った場合は、右側レーンの選手を優先する。
- (6) ファウルラインを越えても意図的なものでない限りファウルとしない。
※ 競技者は、介助者なしに投球できることを原則とする。
- (7) オートマチックスコアラーの操作、個人記録カードの記入は、すべて競技役員が行う。
- (8) 競技は、競技日程に基づき実施し、すべて競技役員の指示で行う。

3 服装等

- (1) 服装は、ボウリング競技をするうえで支障のないものを着用する。
- (2) ソックスを必ず履くこと。
- (3) 番号布（ゼッケン）は、主催者が交付したものを胸部及び背部に付ける。

4 招集

- (1) 招集は、所定の場所で行う。
- (2) 招集は、原則として開始 20 分前からとし、開始 10 分前に指定されたボックス内に完了する。
- (3) 招集完了時刻に遅れた選手は、棄権したものとみなし、競技に出場できない。

5 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

6 その他

- (1) 選手は、競技中ボウラーズエリアを離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず競技役員に申し出ること。

- (2) ボウラーズエリアの立入りは、選手と競技役員とする。競技を観戦する場合は、ボウラーズエリアに立ち入らないよう注意する。
- ※ ただし、あらかじめ定められた介助者は、競技役員の指示によりボウラーズエリア内の立入り及び競技の補助を認める。
- (3) 競技会場のハウスボール、ハウスシューズを使用する場合は、参加申込書に基づき、競技会場で用意する。
- ア ハウスシューズは、主催者が所定の場所に用意し、選手はボウラーズエリア後方の通路で履き替える。
- イ ハウスボールは、主催者が所定の場所に用意し、選手は競技終了後速やかに元の場所に返却する。
- ウ ボールを拭くタオルは、主催者が用意する。
- (4) 競技上不明な点は、競技本部に問い合わせること。
- (5) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 20 回全国障害者スポーツ大会九州ブロック予選会
バスケットボール競技実施要領

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、コーチ 1 名、アシスタント・コーチ 1 名、マネージャー 1 名及び選手 12 名以内とする。ここでいうコーチとは、ゲーム中実際にチームを指揮する者を指す。
- (2) コーチ、アシスタント・コーチ又はマネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合、選手の数、選手を兼ねるコーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーを含めて 12 名以内とする。
- (3) 男女別にチームを編成する。

3 競技方法

- (1) 試合は、鹿児島県チームを除く男女別トーナメント方式とし、3 位決定戦は実施する。また、トーナメント戦以外に、鹿児島県チームを含む交流戦を実施する。
- (2) トーナメント戦のゲームは、10 分のクォーターを 4 回行うものとし、第 1 クォーターと第 2 クォーターの間及び第 3 クォーターと第 4 クォーターの間にそれぞれ 2 分のインターバルをおく。第 2 クォーターと第 3 クォーターの間に 10 分のハーフ・タイムをおく。
- (3) 交流戦の試合時間は、10 分のクォーターを 2 回行うものとし、第 1 クォーターと第 2 クォーターの間に 2 分のインターバルをおく。第 2 クォーターは、公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則の第 4 クォーターのルールを適用する。ただし、第 2 クォーター終了時に同点の場合は勝敗を決しない。

4 服装等

- (1) 出場選手は、濃色と淡色（白色）の 2 種類のユニフォーム（シャツ）を用意し、原則として組合せ番号の若いチームが淡色（白色）のユニフォーム（シャツ）を着用すること。ただし、2 試合目以降については、両チームの協議により、ユニフォームの色の濃淡を変更することができる。
- (2) 背番号は、0、00 及び 1 から 99 までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりと分かるように付けること。

5 試合球

試合球は、公益財団法人日本バスケットボール協会検定球とし、男子は 7 号球（モルテン G L 7 X）、女子は 6 号球（モルテン G L 6 X）とし、主催者が用意する。

6 組合せ

組合せは、令和2年2月（予定）に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者立会いの下、代理抽選を行い、決定する。

なお、前回大会で優勝したチームを第1シード、準優勝したチームを第2シードとする。

7 チーム・ベンチ

チーム・ベンチは、組合せ表の番号が若いチームをオフィシャル・テーブルに向かって右側とする。

8 開始式・表彰式

開始式及び表彰式は、競技会場で行う。

9 その他

- (1) 開始式の前に監督会議を行う。なお、監督会議の時間及び場所は別途通知する。
- (2) 開始式、表彰式に参加する選手は、原則として、ユニフォーム（シャツ）又はジャージのいずれかを、チームで統一し着用すること。
- (3) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (4) 会場内の秩序については、競技役員の指示に従うこと。
- (5) 練習は定められた場所で安全に留意し、主催者の指示に従って行うものとする。
- (6) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 20 回全国障害者スポーツ大会九州ブロック予選会
車いすバスケットボール競技実施要領

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、同年度の一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟競技規則及びこの要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、コーチ 1 名、アシスタント・コーチ 1 名、マネージャー 1 名及び選手 12 名以内とする。ここでいうコーチとは、ゲーム中実際にチームを指揮する者を指す。
- (2) コーチ、アシスタント・コーチ又はマネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合、選手の数、選手を兼ねるコーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーを含めて 12 名以内とする。
- (3) 男女混合のチーム構成も可とする。

なお、コート内でプレイする女子選手がいる場合は、コート内（5 人）のプレイヤーの持ち点合計より女子選手 1 名につき 1.5 点を減算する。

ただし、コート内でプレイする女子選手の減算は 2 人までに適用する。

3 競技方法

- (1) 試合は、鹿児島県チームを除くトーナメント方式で行い、3 位決定戦を実施する。また、トーナメント戦以外に、鹿児島県チームを含む交流戦を実施する。
- (2) トーナメント戦のゲームは、10 分のクォーターを 4 回行うものとし、第 1 クォーターと第 2 クォーターの間及び第 3 クォーターと第 4 クォーターの間にそれぞれ 2 分のインターバルをおく。第 2 クォーターと第 3 クォーターの間に 10 分のハーフ・タイムをおく。
- (3) 交流戦の試合時間は、10 分のクォーターを 2 回行うものとし、第 1 クォーターと第 2 クォーターの間に 2 分のインターバルをおく。第 2 クォーターは、一般社団法人日本車椅子バスケットボール協会競技規則の第 4 クォーターのルールを適用する。ただし、第 2 クォーター終了時に同点の場合は勝敗を決しない。
- (4) チーム・ベンチ後方の決められた席に、トレーナー 1 名を待機させることができる。トレーナーは事前に登録した者とする。

4 服装等

- (1) 出場選手は、濃色と淡色（白色）の 2 種類のユニフォーム（シャツ）を用意し、原則として組合せ番号の若いチームが淡色（白色）のユニフォーム（シャツ）を着用すること。ただし、2 試合目以降については、両チームの協議により、ユニフォームの

色の濃淡を変更することができる。

- (2) 背番号は、0、00 及び 1 から 99 までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりと分かるように付けること。

5 試合球

試合球は、公益財団法人日本バスケットボール協会検定 7 号球（モルテン G L 7 X）とし、主催者が用意する。

6 組合せ

組合せは、令和 2 年 2 月（予定）に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者立会いの下、代理抽選を行い、決定する。

なお、前回大会で優勝したチームを第 1 シード、準優勝したチームを第 2 シードとする。

7 出場選手の持ち点の確認および競技用車いすの検査

出場選手は、大会当日に一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟発行の選手登録証及び持ち点カードにより、補装具等の確認を受けるとともに、競技用車いすの検査を受けること。持ち点について疑義が生じたときは、審査を行って持ち点を変更することがある。

8 チーム・ベンチ

チーム・ベンチは、組合せ表の番号が若いチームをオフィシャル・テーブルに向かって右側とする。

9 開始式・表彰式

開始式及び表彰式は、競技会場で行う。

10 その他

- (1) 開始式の前に監督会議を行う。なお、監督会議の時間及び場所は別途通知する。
- (2) 開始式、表彰式に参加する選手は、原則として、ユニフォーム（シャツ）又はジャージのいずれかを、チームで統一し着用し、競技用車いすで参加すること。
- (3) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (4) 会場内の秩序については、競技役員の指示に従うこと。
- (5) 練習は定められた場所で安全に留意し、主催者の指示に従って行うものとする。
- (6) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

**第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 20 回全国障害者スポーツ大会九州ブロック予選会
ソフトボール競技実施要領**

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督 1 名、コーチ 2 名以内及び選手 15 名以内（男女は問わない。）とする。
- (2) 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手の人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含め 15 名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、鹿児島県チームを除くトーナメント方式とする。また、トーナメント戦以外に鹿児島県チームを含めた交流戦を実施する。
- (2) 試合は、5 イニング制とし、試合開始後 60 分を経過した後は、新しいイニングに入らない。
- (3) 同点の場合は、タイブレーカーにより試合を延長して行う。ただし、延長は 2 回を限度とし、延長開始後 15 分を経過した後は、新しいイニングには入らない。それでも同点の場合は、最終出場選手（D P 制を採用した場合は F P 選手を除く。）9 名の抽選によって勝敗を決定する（決勝戦を除く）。
- (4) 3 回終了以降 10 点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。また、降雨等の事情により試合の継続が不可能と判断された場合は、3 回以上の回の終了をもってコールドゲームとする。（決勝戦を含む。）
- (5) ファーストピッチにより行う。
- (6) 競技場のフェア地域及び塁間距離と投球距離は、女子の規格に準じる。
- (7) パスボール、振り逃げ、スクイズバント及び盗塁は適用しない。
- (8) ピッチャーが投球したボールが、ホームベースを通過した時点でボールデットとし、キャッチャーからの牽制、暴投による進塁など、その後のプレーは成立しない。
- (9) ランナーが帰塁を故意に遅らせた場合は、審判団から厳重に注意し、再度繰り返す場合は、審判団の判断で遅延行為によりランナーをアウトとする。
- (10) 指名選手（D P）及び再出場（リエントリー）を採用する。
- (11) 試合球は、公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製 3 号球とし、主催者が用意する。

4 服装等

- (1) 同一チームの監督、コーチ及び選手は、同色・同意匠ユニフォームを着用しなければならない。また、男子は同じ帽子を着用しなければならない。
- (2) ユニフォームナンバーは、背中と胸下につけなければならない。監督は 30 番、コーチは 31 番と 32 番、主将は 10 番とし、他の選手は 1 番から 99 番の番号とする。また、ユニフ

ームの左袖（左肩から 10cm 程度）に県・指定都市名を表示すること。

- (3) 打者・打者走者・走者，次打者及び 1・3 塁のベースコーチは，両耳あてのある同色のヘルメットを着用する。また，捕手は，スロートガード付きマスク，捕手用ヘルメット，ボディプロテクター及び膝当て付きレガーズを着用する。
- (4) 金属製スパイクの使用は禁止する。

5 組合せ

組合せは，令和 2 年 2 月（予定）に開催するプログラム編成会議において，主催者が関係者立会いのもとに代理抽選の上，決定する。

6 打順表等

- (1) 打順表は，試合開始時刻 30 分前までに 5 部作成し，競技会場の競技本部へ提出する。
なお，打順表は監督会議において競技本部から配布する。
- (2) 攻守の決定は，打順表提出時に審判員立会いの下，球審がコインのトスによって決定する。

7 開始式・表彰式

開始式及び表彰式は，競技会場で行う。

8 その他

- (1) 監督会議は競技開始前に行う。なお，監督会議の時間及び場所については別途通知する。
- (2) 監督会議では，あらかじめ主催者と協議した事項について，大会申し合わせ事項を設けることができる。
- (3) ベンチは，組合せ表の番号が若いチームを 1 塁側とする。
- (4) ベンチ内へは，監督，コーチ，選手以外は入ることができない。
- (5) 競技場内へは，主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (6) 練習場所については，主催者からの指示に従うものとする。
- (7) 練習球は，各チームが用意する。
- (8) 少雨の場合は決行するが，荒天時他不測の事態が生じた場合等の取扱いは，主催者において別途決定する。

**第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 20 回全国障害者スポーツ大会九州ブロック予選会
フットベースボール競技実施要領**

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督 1 名、コーチ 2 名以内及び選手 15 名以内（男女は問わない。）とする。
- (2) 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手の人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含め 15 名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、鹿児島県チームを除くトーナメント方式とする。また、トーナメント戦以外に鹿児島県チームを含めた交流戦を実施する。
- (2) 試合は、7 回または試合開始後 60 分を経過した後は、新しいイニングに入らない。
- (3) 同点の場合は、タイブレーカーにより試合を延長して行う。ただし、延長は 2 回を限度とし、延長開始後 15 分を経過した後は、新しいイニングには入らない。それでも同点の場合は、最終出場選手 9 名の抽選によって勝敗を決定する。
- (4) 3 回終了以降 20 点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。また、降雨等の事情により試合の継続が不可能と判断された場合は、3 回以上の回の終了をもってコールドゲームとする。（決勝戦を含む。）
- (5) 指名選手（D P）及び再出場（リエントリー）を採用する。
- (6) 試合球は、サッカーボール（ゴム製 4 号球）とし、主催者が用意する。

4 服装等

- (1) 同一チームの監督、コーチ及び選手は、同色・同意匠ユニフォームを着用しなければならない。ただし、選手がショートパンツを着用するチームの監督及びコーチについては、上衣は同色・同意匠でなければならないが、下衣については、監督及びコーチのみで統一された、別のものを着用してもよい。また、男子は同じ帽子を着用しなければならない。
- (2) ユニフォームナンバーは、背中と胸下につけなければならない。監督は 30 番、コーチは 31 番と 32 番、主将は 10 番とし、他の選手は 1 番から 99 番の番号とする。また、ユニフォームの左袖（左肩から 10cm 程度）に県・指定都市名を表示すること。
- (3) 靴は、運動靴又は金属製以外のスパイクとする。
- (4) 危険防止のための手袋を着用してよい。ただし、投手は、ボール以外の色でなければならない。

5 組合せ

組合せは、令和 2 年 2 月（予定）に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者立会いの下、代理抽選の上、決定する。

6 打順表等

- (1) 打順表は、試合開始時刻 30 分前までに 5 部作成し、競技会場の競技本部へ提出する。
なお、打順表は監督会議において競技本部から配布する。
- (2) 攻守の決定は、打順表提出時に監督及び主将の立会いの下、球審のコインのトスによって決定する。

7 開始式・表彰式

開始式及び表彰式は、競技会場で行う。

8 その他

- (1) 監督会議は競技開始前に行う。なお、監督会議の時間及び場所については別途通知する。
- (2) 監督会議では、あらかじめ主催者と協議した事項について、大会申し合わせ事項を設けることができる。
- (3) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを 1 塁側とする。
- (4) ベンチ内へは、監督、コーチ、選手以外は入ることができない。
- (5) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (6) 練習場所については、主催者からの指示に従うものとする。
- (7) 練習球は、各チームが用意する。
- (8) 少雨の場合は決行するが、荒天時他不測の事態が生じた場合等の取扱いは、主催者において別途決定する。

**第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 20 回全国障害者スポーツ大会九州ブロック予選会
グランドソフトボール競技実施要領**

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督 1 名、選手 15 名以内（男女は問わない）とし、他に専任のコーチャー 4 名以内、スコアラー 1 名及びマネージャー 1 名を設けてもよい。
- (2) 監督が選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手の人数は、選手を兼ねる監督含め 15 名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、鹿児島県チームを除くトーナメント方式とする。また、トーナメント戦以外に鹿児島県チームを含めた交流戦を実施する。
- (2) 試合は、7 イニング制とし、試合開始後 80 分を経過した後は、新しいイニングに入らない。
- (3) 同点の場合は、制限時間において延長戦を行う。それでも同点の場合は、正式引き分け抽選により勝敗を決する。
- (4) 指名打者（DH）及び再出場（リエントリー）を採用する。
- (5) 試合球は、全日本グランドソフトボール連盟公認球とし、主催者が用意する。

4 服装等

- (1) 同一チームの監督、コーチャー及び選手は、同色・同意匠のユニフォームを着用しなければならない。
- (2) ユニフォームナンバーは、背中と胸下につけなければならない。監督は 30 番、専任のコーチャーは 31 番から 34 番、主将は 10 番とし、他の選手は 1 番から 99 番の番号とする。また、ユニフォームの左袖に県・指定都市名を表示すること。
- (3) 競技中、コーチャーズボックスにいるランナーコーチャーは、黄色の帽子を着用すること。
- (4) スコアラー及びマネージャーは、ユニフォームを着用してはならない。
- (5) 金属製スパイクの使用は禁止する。
- (6) 危険防止のため、競技中の選手（コーチャー含む）は、腕時計、ブレスレット、ネックレス等危険と思われるものを着用してはならない。

5 組合せ

組合せは、令和2年2月（予定）に開催する第73回九州盲人福祉大会（長崎大会）において、参加チームが抽選の上決定し、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会に結果を報告する。

6 打順表等

- (1) 打順表は、試合開始時刻30分前までに5部作成し、競技会場の競技本部へ提出する。
なお、打順表は監督会議において競技本部から配布する。
- (2) 攻守の決定は、打順表提出時に審判員立会いの下、決定する。

7 開始式・表彰式

開始式及び表彰式は、競技会場で行う。

8 その他

- (1) 監督会議は競技開始前に行う。
なお、監督会議の時間及び場所については別途通知する。
- (2) 監督会議では、あらかじめ主催者と協議した事項について、大会申し合わせ事項を設けることができる。
- (3) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを1塁側とする。
- (4) ベンチ内へは、監督、コーチャー、選手、スコアラー、マネージャー以外は入ることができない。
- (5) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (6) アイシェード、全盲プレイヤー標示物、黄色標示物、コーチャー用帽子及び練習球は、各チームで用意すること。
- (7) 練習場所については、主催者からの指示に従うものとする。
- (8) 少雨の場合は決行するが、荒天時他不測の事態が生じた場合等の取扱いは、主催者において別途決定する。

**第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 20 回全国障害者スポーツ大会九州ブロック予選会
(身体障害者の部, 知的障害者の部, 精神障害者の部)
バレーボール競技実施要領**

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

(1) 身体障害者（聴覚）のチーム

ア チームの構成は、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー（手話通訳含む） 1 名及び選手 12 名以内とする。

イ 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含めて 12 名以内とする。

ウ 男女別にチームを編成する。

(2) 知的障害者のチーム

ア チームの構成は、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名及び選手 12 名以内とする。

イ 男女別にチームを編成する。

(3) 精神障害者のチーム

ア チームの構成は、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名及び選手 12 名以内とする。

イ 男女混合でチームを構成する。（試合中は少なくとも 1 名以上の女性プレイヤーが出場していなければならない。）

3 競技方法

(1) 試合は、申込みチームの数により、鹿児島県を除くリーグ戦方式またはトーナメント戦方式とする。また、リーグ戦及びトーナメント戦以外に、交流戦を実施する。

(2) 全試合 3 セットマッチとし、2 セットを先取したチームを勝ちとする。

(3) 1 セット 25 点のラリーポイント制とする。

なお、得点が「24 対 24」の同点となった場合、それ以降は、2 点リードしたチームがそのセットの勝者とする。

(4) 第 3 セットは 25 点制で行い、コートの変更はいずれかのチームが 13 点先取したときに行う。

(5) 試合は、ワンボールシステムで行う。

(6) 設定時刻を越える場合は直前の試合終了の 10 分後にプロトコールを開始する。ただし、連続試合となる場合は試合終了の 20 分後にプロトコールを開始する。

4 服装等

(1) 背番号は、1 番から 12 番までとする。やむを得ない場合は、1 番から 99 番までとする。なお、チーム名、キャプテンマーク及び背番号等のサイズは、規定のものとする。また、ユニフォームに県・指定都市名を表示すること。

(2) リベロプレイヤーを採用する場合は、他の競技者と明確に区別できるユニフォーム

を着用すること。

5 ネットの高さと試合球

- (1) ネットの高さは、次のとおりとする。
 - ア 聴覚障害者 男子 2.43m, 女子 2.24m
 - イ 知的障害者 男子 2.30m, 女子 2.15m
 - ウ 精神障害者 2.24m
- (2) 聴覚障害者及び知的障害者の試合球は、次の公益財団法人日本バレーボール協会検定球 5 号球（人工皮革・カラーボール）とする。
 - ア 男子 ミカサ製カラーボール（V300W）
 - イ 女子 モルテン製カラーボール（V 5 M5000）
- (3) 精神障害者の試合球は、日本ソフトバレーボール連盟公認球ソフトバレーボール球・糸巻きタイプ（モルテン製円周 78±1 c m, 重量 210±10 g）（S 3 Y1500-W X）とする。

6 組合せ

組合せは、令和 2 年 2 月（予定）に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者立会いのもとに代理抽選の上、決定する。

7 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

8 その他

- (1) 監督会議は、競技開始前に行い、その場において申し合わせ事項を設けることができる。なお、監督会議の時間及び場所については別途通知する。
- (2) ベンチには、選手、監督、コーチ、マネージャー以外は入ることができない。ただし、身体障害者（聴覚）のチームにおいて、チームスタッフ 3 名とは別に手話通訳者 1 名が帯同する場合はこの限りではない。手話通訳者は、参加申込時に別に登録した者とする。

なお、監督、コーチ及びマネージャーの各章は明確に判別できる位置につけることとし、未着用の場合はベンチに入ることができない。ただし、手話通訳者にあつてはこの限りではない。
- (3) 監督、コーチ、マネージャーは統一された服装を着用すること。
- (4) 競技場内へは、ベンチに入る者の他、大会役員等の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。
- (5) 練習は定められた場所で安全に留意し、主催者の指示に従って行うものとする。
- (6) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

第 20 回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」リハーサル大会
兼 第 20 回全国障害者スポーツ大会九州ブロック予選会
サッカー競技実施要領

1 競技規則

令和 2 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督 1 名、コーチ 2 名以内及び選手 16 名以内とする。
- (2) 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含めて 16 名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、鹿児島県を除くトーナメント方式で行い、3 位決定戦は実施する。また、トーナメント戦以外に、交流戦を実施する。
- (2) 試合時間は 60 分間（前後半各 30 分）とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。
交流戦においては 40 分間（前後半各 20 分）とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。
- (3) 同点の場合は、全試合ペナルティーキック方式により勝敗を決定する。ただし、交流戦はペナルティーキックを実施しない。
- (4) 試合開始前に登録された交代要員の内、5 名まで交代が認められる。
- (5) 試合は、マルチボールシステムで行う。
- (6) 全てのチーム役員は、その都度 1 名が、主催者が設けるテクニカルエリアから戦術的指示を選手に伝えることができる。テクニカルエリアに入る者は、責任ある態度で行動しなければならない。
- (7) ベンチに入ることができる者は、監督 1 名、コーチ 2 名、選手 16 名及び付添者 2 名までとする。
- (8) 出場停止処分について、累積警告 2 枚で次試合に出場することができない。また、退場処分を受けた者についても次試合に出場することができない。

4 服装等

- (1) チームは、フィールドプレーヤー、ゴールキーパーそれぞれ正・副 2 組のユニフォームを用意しなければならない。原則として背番号は 1 番から 16 番までの番号とする。
- (2) その他については、公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程に準ずる。

5 試合球

試合球は、公益財団法人日本サッカー協会検定 5 号球とし、主催者が用意する。

6 組合せ

組合せは、令和 2 年 2 月（予定）に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者立会いの下、代理抽選の上、決定する。

7 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、令和2年5月16日（土）に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

8 招集

- (1) メンバー表（監督1名、コーチ2名、選手16名の合計19名以内）は、試合ごとに試合開始70分前までに競技本部に提出すること。（用紙は競技本部が用意し、受付時に配布する。）
- (2) 招集時刻は、原則として試合開始10分前とする。ただし、前のゲームがペナルティーキック方式等により試合時間が延長した場合は、試合終了15分後にキックオフとする。

9 その他

- (1) 令和2年5月16日（土）に監督会議を行い、その場において申し合わせ事項を設けることができる。なお、監督会議の時間及び場所については別途通知する。
- (2) 各試合開始60分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。
- (3) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームをグラウンドに向かって左側とする。
- (4) 競技会場の指定されたエリアには、選手、監督、コーチ、大会役員、競技役員、競技補助員、実施本部員、情報支援ボランティア及び主催者が認めた者以外は入場することはできない。
ただし、チームスタッフ3名とは別にトレーナー（2名以内）を帯同させる場合はこの限りではない。
- (5) 競技に関する不明な点は競技本部に、その他不明な点は実施本部に問い合わせる。
- (6) 練習球は、各チームで用意する。
- (7) 練習は定められた場所で安全に留意し、主催者の指示に従って行うものとする。
- (8) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

第75回国民体育大会中央競技役員数及び同所要経費基準(案)

1 中央競技役員数

	競技名	人数
1	陸上競技	25
2	競泳	22
	飛込	12
	水球	17
	アーティスティックスイミング	12
	オープンウォータースイミング	7
3	サッカー	73
4	テニス	6
5	ボート	20
6	ホッケー	34
7	ボクシング	37
8	バレーボール	10
	ビーチバレーボール	7
9	体操(競技)	50
	新体操	14
	トランポリン	18
10	バスケットボール	30
11	レスリング	55
12	セーリング	30
13	ウエイトリフティング	12
14	ハンドボール	35
15	自転車	20
16	ソフトテニス	9
17	卓球	6
18	軟式野球	13

	競技名	人数
19	相撲	21
20	馬術	33
21	フェンシング	38
22	柔道	34
23	ソフトボール	16
24	バドミントン	13
25	弓道	1
26	ライフル射撃(25m)	8
	ライフル射撃(50m・10m・BR・BP)	25
27	剣道	29
28	ラグビーフットボール	6
29	スポーツクライミング	18
30	カヌー(S P)	20
	カヌー(S L・WW)	18
31	アーチェリー	6
32	空手道	49
33	銃剣道	18
34	なぎなた	26
35	ボウリング	13
36	ゴルフ	13
37	トライアスロン	6
38	高等学校野球(硬式)	4
	高等学校野球(軟式)	2
合 計		991

2 中央競技役員所要経費基準

(1) 交通費

ア 運賃は、各競技役員が居住する都道府県の県庁所在地最寄り駅から、各競技会場所在地最寄り駅間を原則とし、経済的かつ合理的な通常の経路及び方法により算定する。

イ 急行・特急料金及び航空賃は、「鹿児島県職員等の旅費に関する条例」に準ずる。

(2) 宿泊費及び諸費

ア 宿泊費

第75回国民体育大会宿泊要項で定める料金 × 宿泊日数

※ 宿泊日数は、原則として、競技日数に1日を加えた日数を上限とする。

※ ただし、総合開会式日前日に監督会議、代表者会議等がある競技や、競技開始日の前々日以前に中央競技役員としての業務がある競技は、従事日数に応じて支給する。

※ 入湯税対象施設に宿泊した場合には、別途入湯税を加算する。

イ 諸費

2,200円 × (宿泊日数 + 1日)

○今後のスケジュール

令和2年3月5日(木) 令和元年度第4回国民体育大会委員会にて協議・決定予定

国民体育大会各競技会開催にあたる競技役員編成基準

1 基本方針

- (1) 国民体育大会の目的のひとつである地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するため、審判員等競技役員は開催都道府県（以下「開催県」という。）内の有資格者をあてることを原則とし、大会終了後もこれらの者が地域スポーツ行事等に十分活用できるよう配慮しなければならない。
- (2) 実施中央競技団体は、中央競技団体からの派遣が必要となる者を除き、開催県内の競技役員をもってすべての競技運営ができるよう、開催県内定後、開催県関係者と密接な関係のもと積極的に競技役員の養成に努めなければならない。

2 競技役員の構成

開催県は、中央競技団体からの派遣が必要となる者を除き、県内競技役員をもってすべての競技運営ができるよう努めなければならない。

県内競技役員で競技会の運営が不可能な場合は、開催県外から競技役員を派遣することができる。この場合、競技日程、競技会場数及び試合数等を十分考慮の上必要最小限の人員としなければならない。

- (1) 中央競技役員
競技会を円滑に運営するための責任者等として中央競技団体からの派遣が必要とされる者。
- (2) 県内競技役員
開催県内の人員で、競技会の運営にあたる者。
- (3) 近県競技役員
上記(1)、(2)以外の人員で、原則として開催県ブロック内から派遣する者。

3 中央競技役員派遣にあたる所要経費支給基準

中央競技役員の派遣にあたる所要経費は、原則として全額開催県負担とする。

この場合、1人当たり概ね次の通りとし、各大会における支給基準は大会開催年（冬季大会は開催前年）に日本スポーツ協会と開催県が協議し、決定する。

- (1) 交通費
原則として、自宅最寄り駅から競技会場地最寄り駅間の往復運賃とし、経済的かつ合理的な通常の経路及び方法により算定し支給する。
算定にあたっては、開催県自治体の旅費に係る規定等によるものとする。
- (2) 宿泊料金
各大会時に定められる宿泊料金のうち選手・監督以外の参加者と同一料金を支給する。
期間は、原則として当該競技日数に2日を加えた日数を限度とする。
- (3) 諸費
競技役員の業務に従事する期間に要する諸経費を補填するものとして、日本スポーツ協会と開催県が協議して決定した金額を支給する。
期間は、宿泊料金支給期間に1日を加えたものとする。

4 競技役員の役職名及び人数

国体開催基準要項細則に示された施設基準及び参加人員で競技会を開催する場合の役職名と必要最小限の人数は、別紙を基準とする。

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」正式競技会場名変更(案)及びデモンストレーションスポーツ期日等変更について

1 正式競技会場名変更について

競技名	会場地 市町村	競技会場名	
		(旧)	(新)
サッカー (少年男子)	南さつま市	加世田運動公園陸上競技場	OSAKO YUYA stadium
【変更理由】 かごしま国体サッカー競技の南さつま市の会場の一つ、加世田運動公園陸上競技場は、南さつま市民栄誉賞第1号の大迫勇也選手への副賞として同競技場の施設命名権を贈呈し、本年5月1日から5年間、愛称が『OSAKO YUYA stadium』とされ、競技場の表記も同様とされたところである。 これに伴い、かごしま国体の競技会場名について、同様に変更するものである。			

2 デモンストレーションスポーツ期日等変更について

(1) ボート(フネインカー競漕)

競技名	会場地 市町村	競技会期日	
		(旧)	(新)
ボート(フネインカー競漕)	喜界町	2020年8月1日	2020年8月9日
【変更理由】 競技会期日を帰省客や観光客が最も多い夏祭りの開催日に合わせることで、より多くの大会への参加者と大会の盛り上がり期待できるとして、夏祭り開催日の8月1日としていたが、開催日が8月9日に変更となったことから、今回、期日の変更をするものである。			

(2) ラジオ体操

競技名	会場地 市町村	競技会期日	
		(旧)	(新)
ラジオ体操	三島村	2020年8月24日	2020年9月1日
【変更理由】 競技会期日を9月1日に硫黄島で開催の3島の子ども達や先生方が参加する「三島っ子集合学習」に合わせて実施することで、多くの参加が期待できることから、9月1日に変更するものである。			

3 デモンストレーションスポーツ競技会場変更（追加）について

競技名	会場地 市町村	競技会場	
		(旧)	(新)
ミニバレー	知名町	知名町民体育館	知名町民体育館 知名中学校体育館
【変更理由】 町民の健康づくり，スポーツ振興等の観点から多くの町民の参加を促すため，新たにファミリーの部の創設，男女混成の部の年齢構成撤廃，また，ふれあいの部の参加チーム数の増などの部門変更を行うことから，大会の円滑な運営のため新たに知名中学校体育館を会場として追加するものである。			

4 今後のスケジュール

◎令和元年12月12日(木) 令和元年度第3回国民体育大会委員会にて協議・決定予定

第75回国民体育大会(鹿児島県) 大会日程と会場地一覧表

式典	会場地	式典会場	競技日程											備考
			10月											
			3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
			土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
総合開会式	鹿児島市	白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)	●											
総合閉会式													●	

正式競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程											備 考				
					10月															
					3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火					
陸上競技		全種別	鹿児島市	白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)										●	●	●	●	●		
サッカー		成年男子	志布志市	志布志運動公園陸上競技場								●			●	●				
				しおかぜ公園多目的広場									●	●						
		女子	霧島市	国分運動公園陸上競技場										●			●	●		
				国分運動公園多目的広場										●	●					
				まきのほら運動公園多目的広場										●	●					
		少年男子	南さつま市	OSAKO YUYA stadium									●	●			●	●		施設命名権贈呈に伴う名称変更
				加世田運動公園多目的広場										●	●	●				
				吹上浜海浜公園運動広場										●	●	●				
テニス		成年男女	鹿児島市	東開庭球場					●	●	●	●								
		少年男女		鹿児島県立鴨池庭球場					●	●	●	●								
ホッケー		全種別	薩摩川内市	丸山自然公園人工芝コート								●	●	●	●	●				
				薩摩川内市樋脇屋外人工芝競技場									●	●	●	●	●			
ボクシング		成年男子	阿久根市	阿久根総合運動公園総合体育館					●	●	●	●	●							
		少年男子																		
		成年女子																		
バレーボール	6人制	成年男子	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館					●	●	●	●								
		成年女子	鹿屋市	平和公園串良平和アリーナ					●	●	●	●								
		少年男子	鹿児島市	桜島総合体育館					●	●	●									
				鹿児島アリーナ							●									
		少年女子		鹿児島アリーナ					●	●	●	●								
バスケットボール		成年男子	始良市	始良市総合運動公園体育館									●	●	●	●				
		成年女子		始良市総合運動公園体育館											●	●				
				始良市蒲生体育館(おおくアリーナ)									●	●						
		少年男子	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館 (サンアリーナせんだい)									●	●	●	●				
		少年女子	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館									●	●	●	●				
レスリング		成年男子	日置市	日置市吹上浜公園体育館					●	●	●	●								
		少年男子																		
	女子							●	●											
セーリング		全種別	鹿児島市	鹿児島市平川特設セーリング会場					●	●	●	●								
ウェイトリフティング		成年男子	薩摩川内市	薩摩川内市入来総合運動場体育館					●	●	●	●	●							
		少年男子																		
	女子						●	●												
ハンドボール		全種別	霧島市	霧島市国分体育館					●	●	●	●	●							
				霧島市溝辺体育館					●	●	●	●	●							
				霧島市横川体育館					●	●	●									
				霧島市隼人体育館					●	●										
				霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ					●	●										
自転車	ロード・レース	成年男子	錦江町 鹿屋市 肝付町 南大隅町	大隅広域特設ロード・レースコース											●					
		少年男子																		
	女子																			
	トラック・レース	成年男子	南大隅町	鹿児島県根占自転車競技場								●	●	●	●					
	少年男子																			
	女子																			
ソフトテニス		全種別	鹿児島市	東開庭球場									●	●	●	●				
卓球		全種別	鹿児島市	松元平野岡体育館									●	●	●	●	●			
軟式野球		成年男子	鹿児島市	平和リース球場(鹿児島県立鴨池野球場)										●	●	●	●			
				鴨池公園野球場(鴨池市民球場)										●			●			
			出水市	出水市総合運動公園野球場											●	●				
				薩摩川内市総合運動公園野球場										●	●					
			日置市	日置市伊集院総合運動公園野球場											●	●	●			
				日置市東市来運動公園湯之元球場											●		●			
相撲		成年男子 少年男子	奄美市	奄美体験交流館										●	●	●				

正式競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程											備 考	
					10月												
					3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火		
馬術		成年男子 成年女子 少年	霧島市	霧島市牧園特設馬術競技場					●	●	●	●	●				
フェンシング		全種別	垂水市	垂水中央運動公園体育館		●	●	●	●								
柔道		成年男子 少年男子 少年女子 女子	鹿児島市	鹿児島アリーナ							●	●	●				
ソフトボール		成年男子	南九州市	諏訪運動公園陸上競技場		●	●	●									
		少年男子		知覧平和公園陸上競技場		●	●	●									
		少年女子		知覧平和公園多目的球場		●	●	●									
		成年女子	指宿市	開聞総合グラウンド		●	●	●									
バドミントン		全種別	指宿市	指宿総合体育館							●	●	●	●			
弓道	遠的	全種別	出水市	出水市陸上競技場特設遠的会場							●	●	●				
	近的	全種別		出水市総合体育館特設近的会場							●	●	●	●			
ライフル射撃	50m	全種別	鹿児島市	鹿児島県ライフル射撃場		●	●	●									
	10m・AP				●	●	●	●									
	BR, BP	少年男子 少年女子		ハートピアかこしま		●	●	●									
	CP	成年男子	姶良市	鹿児島県警察学校		●	●	●									
剣道		全種別	霧島市	霧島市牧園アリーナ		●	●	●									
ラグビーフットボール		成年男子	鹿児島市	鹿児島県立サッカー・ラグビー場			●	●									
		女子					●	●									
		少年男子	さつま町	北薩広域公園かぐや姫グラウンド 北薩広域公園運動広場		●	●		●	●							
スポーツクライミング	リード	全種別	南さつま市	南さつま市加世田特設スポーツクライミング会場		●	●	●									
	ボルダリング				●	●	●										
カヌー	スプリント	全種別	伊佐市	伊佐市菱刈カヌー競技場							●	●	●	●			
	スラローム	成年男子 成年女子	湧水町	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場								●	●				
	ワイルドウォーター									●			●				
アーチェリー		全種別	鹿児島市	鹿児島ふれあいスポーツランド運動広場								●	●	●			
空手道		全種別	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館 (サンアリーナせんだい)		●	●	●									
銃剣道		成年男子 少年男子	霧島市	霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ								●	●	●			
なぎなた		成年女子 少年女子	枕崎市	枕崎市立総合体育館								●	●	●			
ボウリング		全種別	鹿児島市	サンライトゾーン		●	●	●	●	●							
ゴルフ	成年男子	霧島市	霧島ゴルフクラブ					●	●	●							
	少年男子			溝辺カントリークラブ				●	●	●							
	女子	姶良市	鹿児島高牧カントリークラブ					●	●	●							
トライアスロン		成年男子 成年女子	天城町	天城町特設トライアスロン会場		●											

正式競技(会期前実施競技)

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程										備 考
					9月										
					12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日		
水泳	競泳	全種別	鹿児島市	鴨池公園水泳プール							●	●	●		
	水球	少年男子				●		●	●						
		女子					●	●	●						
	飛込	全種別					●	●	●						
	アーティスティック スイミング	少年女子		●											
	オープンウォーター スイミング	男子 女子	屋久島町	屋久島町一湊海水浴場特設オープンウォーター スイミング会場			●								
ボート		全種別	鹿屋市	鹿屋市輝北ダム特設ボートコース						●	●	●	●		
バレーボール		ビーチバレーボール 少年男子 少年女子	大崎町	大崎町ビーチスポーツ専用競技場	●	●	●	●							
体操	競技	全種別	鹿児島市	鹿児島アリーナ						●	●	●	●		
	新体操	少年女子			●	●									
	トランポリン	男子 女子					●								

特別競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程					備 考
					10月					
					3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	
高等学校野球	硬式	—	鹿児島市	平和リ—ス球場（鹿児島県立鴨池野球場）		●	●	●	●	
	軟式	—	出水市	出水市総合運動公園野球場		●	●	●	●	

公開競技

競 技 名	種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程	備 考
綱引	全種別	垂水市	垂水中央運動公園体育館	8月 22日（土） ～ 8月 23日（日）	
ゲートボール	全種別	指宿市	指宿市宮陸上競技場	9月 26日（土） ～ 9月 27日（日）	
武術太極拳	全種別	曾於市	曾於市末吉総合体育館	9月 26日（土） ～ 9月 27日（日）	
パワーリフティング	全種別	知名町	おきえらぶ文化ホールあしびの郷・ちな	8月 21日（金） ～ 8月 23日（日）	
グラウンド・ゴルフ	全種別	霧島市	霧島市丸岡公園緑地公園	9月 26日（土） ～ 9月 27日（日）	

デモンストレーションスポーツ

競 技 名	会 場 地	会 場	実 施 日	備 考
ウォーキング	中種子町	種子島中央体育館～宇宙センター	5月 31日（日）	
エアロビック	出水市	出水市総合体育館	5月 5日（火）	
遠泳	阿久根市	阿久根大島	7月 23日（木）	
お手玉	鹿児島市	かごしま県民交流センター（大ホール）	4月 26日（日）	
サーフィン	南種子町	竹崎海岸	7月 5日（日）	
サイクリング	南さつま市	南さつま市内全域	9月 12日（土）	
3B体操	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	9月 13日（日）	
史跡巡りウォーキング	東串良町	唐仁古墳群周辺	5月 16日（土）	
	与論町	与論町内一円	9月 5日（土）	
ジャズ体操	霧島市	国分海浜公園体育館	5月 23日（土）	
少年サッカー	宇検村	宇検村野球場	8月 8日（土）	
少年相撲	瀬戸内町	瀬戸内町大湊緑地公園相撲場	8月 15日（土）	
少林寺拳法	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	7月 26日（日）	
スポーツチャンバラ	垂水市	垂水中央運動公園体育館	7月 19日（日）	
スポーツウエルネス吹矢	鹿屋市	平和公園串良平和アリーナ	5月 31日（日）	
ソフトバレーボール	西之表市	西之表市民体育館	5月 10日（日）	
	日置市	日置市吹上浜公園体育館	5月 17日（日）	
ターゲット・ハードゴルフ	出水市	クレインパークいずみ西側広場	9月 13日（日）	
ダンススポーツ	姶良市	姶良市総合運動公園体育館	4月 26日（日）	
ディスクゴルフ	南九州市	知覧平和公園	5月 24日（日）	
ドッジボール	大崎町	大崎町総合体育館	6月 21日（日）	
ドライビングコンテスト（ゴルフ）	南九州市	地域間交流施設（三豊ゴルフクラブ）	7月 19日（日）	
パークゴルフ	霧島市	霧島市まきのほら運動公園内 福山パークゴルフ場	7月 26日（日）	
バウンドテニス	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館（サンアリーナせんだい）	9月 6日（日）	
ビーチフラッグス	阿久根市	脇本海水浴場	6月 28日（日）	
ビリヤード	出水市	ビリヤード&ダーツ 撞球亭	4月 19日（日）	
フライングディスク	鹿児島市	県立吉野公園 ディスクゴルフコース、運動芝生広場	8月 16日（日）	
ふれあいグラウンド・ゴルフ	龍郷町	龍郷町中央グラウンド	10月 11日（日）	
	徳之島町	徳之島町健康の森総合運動公園	8月 22日（土）	
ベタンク	姶良市	姶良市姶良公民館広場	4月 19日（日）	
ボート（フネインカー競漕）	喜界町	喜界町湾港（喜界町漁業協同組合前）	8月 9日（日）	期日変更
真向法体操	錦江町	錦江町総合交流センター	6月 7日（日）	
ママさんバレー	長島町	長島町総合町民体育館	6月 14日（日）	
マラソン	十島村	十島村各7島	9月 26日（土）	
ミニバレー	知名町	知名町民体育館・知名中学校体育館	5月 31日（日）	会場変更（追加）
ミニバレーボール	伊仙町	伊仙町総合体育館	6月 28日（日）	
	和泊町	和泊中学校体育館	7月 5日（日）	
ラジオ体操	三島村	三島開発総合センター	9月 1日（火）	期日変更
ランニングバイク	大和村	奄美フォレストボリス	8月 9日（日）	
歴史探訪ウォーキング	志布志市	志布志市内一円	5月 17日（日）	

